

秦野市こども計画
策定に関するアンケート調査
報 告 書

令和6年10月

秦野市

目次

第Ⅰ章 調査の概要.....	3
1 調査の概要.....	3
2 本書の見方.....	3
3 調査結果の見方.....	4
第Ⅱ章 こども・若者育成支援に関する意識調査の結果.....	7
1 回答者について.....	7
2 家庭の生計・暮らし向きについて.....	12
3 学歴・就労経験について.....	15
4 回答者自身の考えについて.....	21
5 周囲との関わりについて.....	25
6 将来への意識について.....	28
7 日常生活について.....	31
8 結婚への意識と子育てについて.....	45
第Ⅲ章 こどもの生活実態調査（保護者）の結果.....	63
1 回答者について.....	63
2 封筒のあて名のこどもと家族の状況等について.....	65
3 家庭や暮らし向きについて.....	69
4 こどもの日常生活や学習について.....	74
5 現在の生活状況について.....	80
第Ⅳ章 こどもの生活実態調査（こども）の結果.....	103
1 あなたのことについて.....	103
2 日常生活や勉強について.....	108
3 家族や家庭のことについて.....	128
4 あなたの思っていることについて.....	133
第Ⅴ章 付属資料.....	137

第 I 章 調査の概要

第 I 章 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

こども・子育てに関する施策を総合的に推進するため、こども基本法（令和4年法律第77号）に基づき新たに策定する「秦野市こども計画」（計画期間：2025～2029年度）の基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査対象 ※いずれも令和6年7月1日現在、無作為抽出

項目	調査対象者
こども・若者育成支援に関する意識調査	市内在住の15歳～39歳の方
こどもの生活実態調査（保護者）	市内在住の小学5年生と中学2年生の保護者
こどもの生活実態調査（こども）	市内在住の小学5年生と中学2年生の児童生徒

(3) 調査方法・期間

配付方法	回収方法	調査期間
郵送配付	郵送又はWEB	令和6年7月15日（月）～令和6年8月8日（木）

(4) 回収状況

項目	配付数	回収数	回収率	
こども・若者育成支援に関する意識調査	2,000件	368件	18.4%	
こどもの生活実態調査※	2,000世帯	616件	30.8%	
	①保護者	2,000件	665件	33.3%
	②こども	2,000件	633件	31.7%

※本調査は世帯調査であるため、①保護者と②こどものデータ紐づけが可能であった調査票数を、有効回答数として集計している。

2 本書の見方

○選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがある。

○調査結果の比率（単位：％）は、その質問の回答者数を基数（n）として、小数第2位を四捨五入して算出している。そのため、合計が100%にならない場合がある。

○複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。

○年齢等ごとのクロス集計のグラフにおいては、項目、年齢等に関する無回答者がいる関係で、各クロス項目、年齢等ごとの回答数を足し上げた結果と全体回答者数は、一致しない。

3 調査結果の見方

世帯収入類型別による分類（等価世帯収入別（3区分））

○本調査では、国による「令和3年子供の生活状況調査の分析報告書（内閣府政策統括官）」と同様の方法で等価世帯収入を算出した。

○世帯の等価世帯収入を、中央値の50%未満を「中央値の2分の1未満」、中央値の50%以上100%未満を「中央値の2分の1以上、中央値未満」、中央値以上を「中央値以上」の3つに分類して比較を実施した。

○今回集計では、「中央値の2分の1未満」に該当する世帯を、「貧困」の課題を抱えている世帯、「中央値未満」に該当する世帯も「貧困」の課題を抱えるリスクが高い世帯であると考え集計・分析を行う。

○本調査における等価世帯収入の中央値は325.0万円、中央値の2分の1の値は162.5万円となる。

- ・年間収入に関する回答（保護者票問21）の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする。（例えば、「50万円未満」であれば25万円、「50～100万円未満」であれば75万円とする。なお、「1,000万円以上」は1,050万円とする）。
- ・上記の値を、保護者票問3で把握される同居家族の人数の平方根をとったもので除す。
- ・上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに、その2分の1未満であるか否かで分類する。

等価世帯収入の分類	件数	割合
中央値以上	330件	53.6%
中央値未満（中央値の2分の1以上、中央値未満）	204件	33.1%
中央値の2分の1未満	55件	8.9%
無回答	27件	4.4%

第Ⅱ章 こども・若者育成支援に 関する意識調査の結果

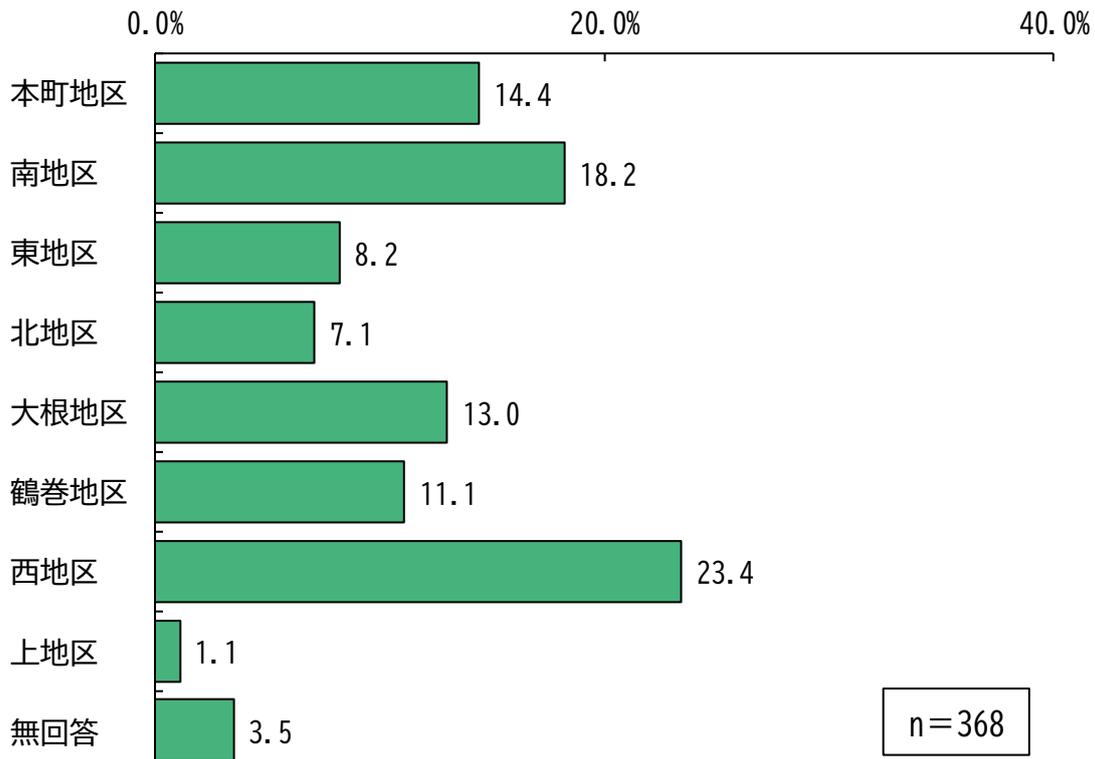
第Ⅱ章 こども・若者育成支援に関する意識調査の結果

1 回答者について

◆現在の居住地（問1）

問1 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

お住まいの地域について、「西地区」が23.4%で最も多く、次いで「南地区」が18.2%となっています。

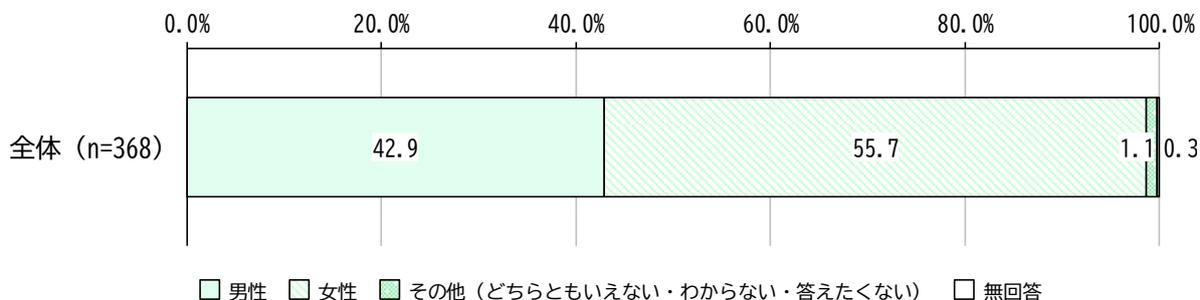


上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	回答者数
	本町地区	南地区	東地区	北地区	大根地区	鶴巻地区	西地区	上地区		
全体	53	67	30	26	48	41	86	4	13	368
	14.4	18.2	8.2	7.1	13.0	11.1	23.4	1.1	3.5	100.0

◆性別（問2）

問2 あなたの性別をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

性別について、「女性」が55.7%、「男性」が42.9%、「その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）」が1.1%となっています。

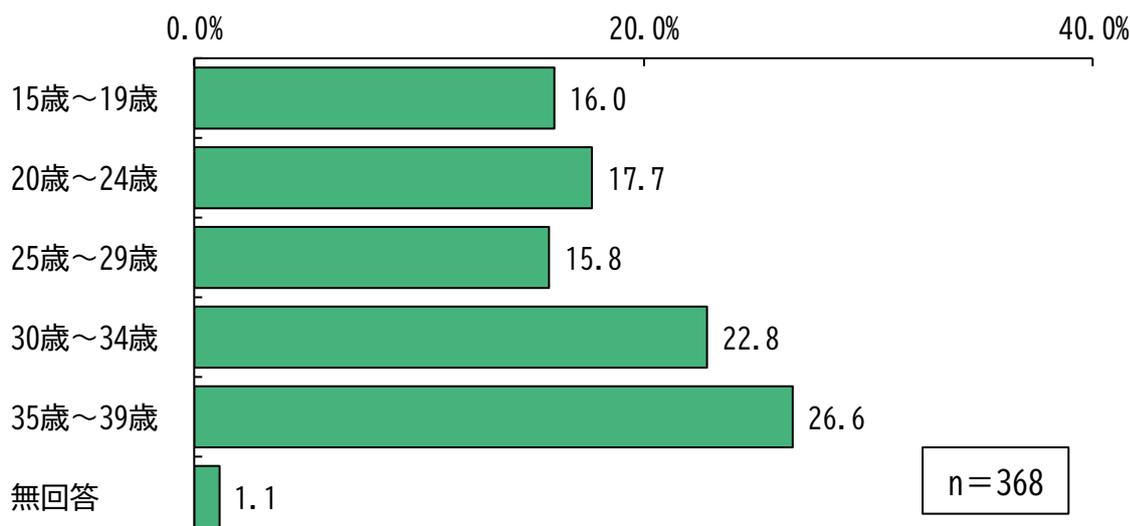


上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)	1	2	3	無回答	回答者数
	男性	女性	その他		
全体	158	205	4	1	368
	42.9	55.7	1.1	0.3	100.0

◆年齢（問3）

問3 あなたの年齢をお答えください。（あてはまる番号1つに○）
※令和6年7月1日現在の年齢を教えてください。

年齢について、「35歳～39歳」が26.6%で最も多く、次いで「30歳～34歳」が22.8%となっています。

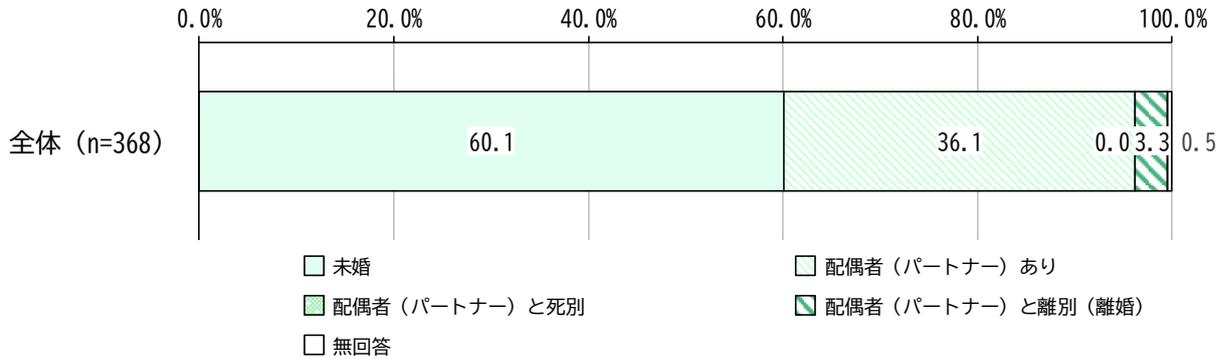


上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳		
全体	59	65	58	84	98	4	368
	16.0	17.7	15.8	22.8	26.6	1.1	100.0

◆婚姻の状況（問4）

問4 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者（パートナー）」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。
（あてはまる番号1つに○）

現在の婚姻状況について、「未婚」が60.1%で最も多く、次いで「配偶者（パートナー）あり」が36.1%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	無回答	回答者数
	未婚	配偶者（パートナー）あり	配偶者（パートナー）と死別	配偶者（パートナー）と離別（離婚）		
全体	221 60.1	133 36.1	0 0.0	12 3.3	2 0.5	368 100.0

【年齢別】

年齢別にみると、10代、20代は「未婚」の割合が高く、30代では「配偶者（パートナー）あり」の割合が約6割と高くなっています。

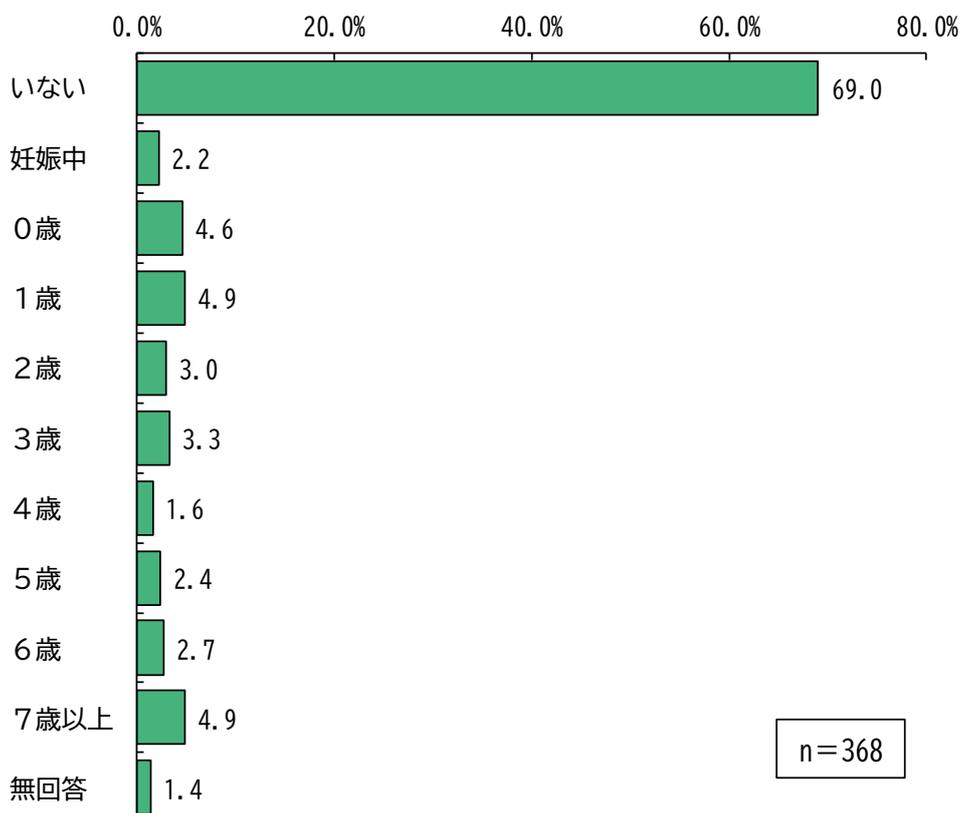
単位：%

区分		回答者数（人）	未婚	配偶者（パートナー）あり	配偶者（パートナー）と死別	配偶者（パートナー）と離別（離婚）	無回答
全体		368	60.1	36.1	0.0	3.3	0.5
年齢別	10代	59	98.3	0.0	0.0	0.0	1.7
	20代	123	82.1	15.4	0.0	2.4	0.0
	30代	182	34.1	61.0	0.0	4.9	0.0

◆こどもの有無と年齢（問5）

問5 あなたにはお子さんはいらっしゃいますか。いらっしゃる方は、いちばん下のお子さんの年齢をお答えください。（あてはまる番号1つに○）
 ※お子さんの人数が1人の方は、そのお子さんの年齢をお選びください。
 ※妊娠中の方は、第1子・第2子以降を問わず、いずれの場合も「妊娠中」をお選びください。

こどもの有無と年齢について、「いない」が69.0%で最も多く、次いで「1歳」「7歳以上」がともに4.9%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	回答者数
上段：回答者数（人）	いない	妊娠中	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳以上		
下段：構成比 (%)												
全体	254 69.0	8 2.2	17 4.6	18 4.9	11 3.0	12 3.3	6 1.6	9 2.4	10 2.7	18 4.9	5 1.4	368 100.0

【年齢別】

年齢別にみると、10代、20代は「いない」の割合が高く、30代では妊娠中を含めて7歳までのこどもがいる方の割合は5割を超えています。

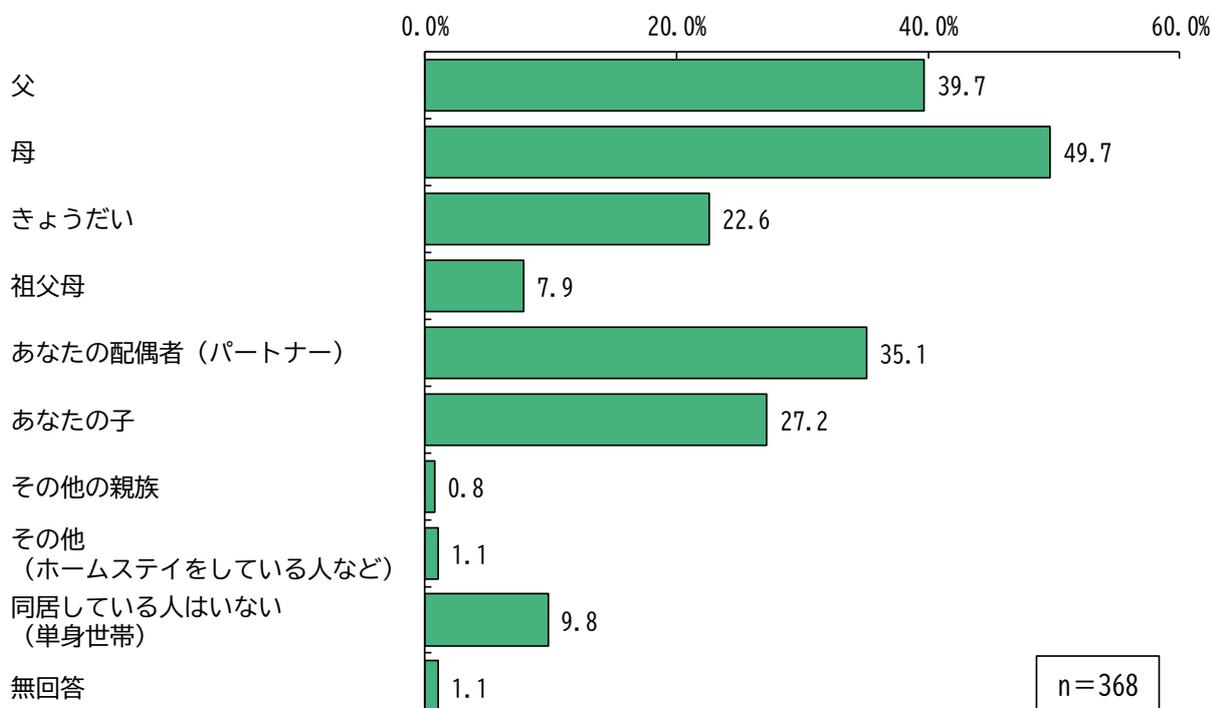
区分		回答者数 (人)	いない	妊娠中	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳以上	無回答
全体		368	69.0	2.2	4.6	4.9	3.0	3.3	1.6	2.4	2.7	4.9	1.4
年齢別	10代	59	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	123	88.6	2.4	2.4	0.8	3.3	1.6	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0
	30代	182	47.3	2.7	7.7	9.3	3.8	5.5	2.7	4.4	4.9	9.3	2.2

単位：%

◆同居している人（問6）

問6 現在、あなたと同居している方を教えてください。なお、「配偶者（パートナー）」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。
（あてはまる番号すべてに○）

同居している人について、「母」が49.7%で最も多く、次いで「父」が39.7%となっています。



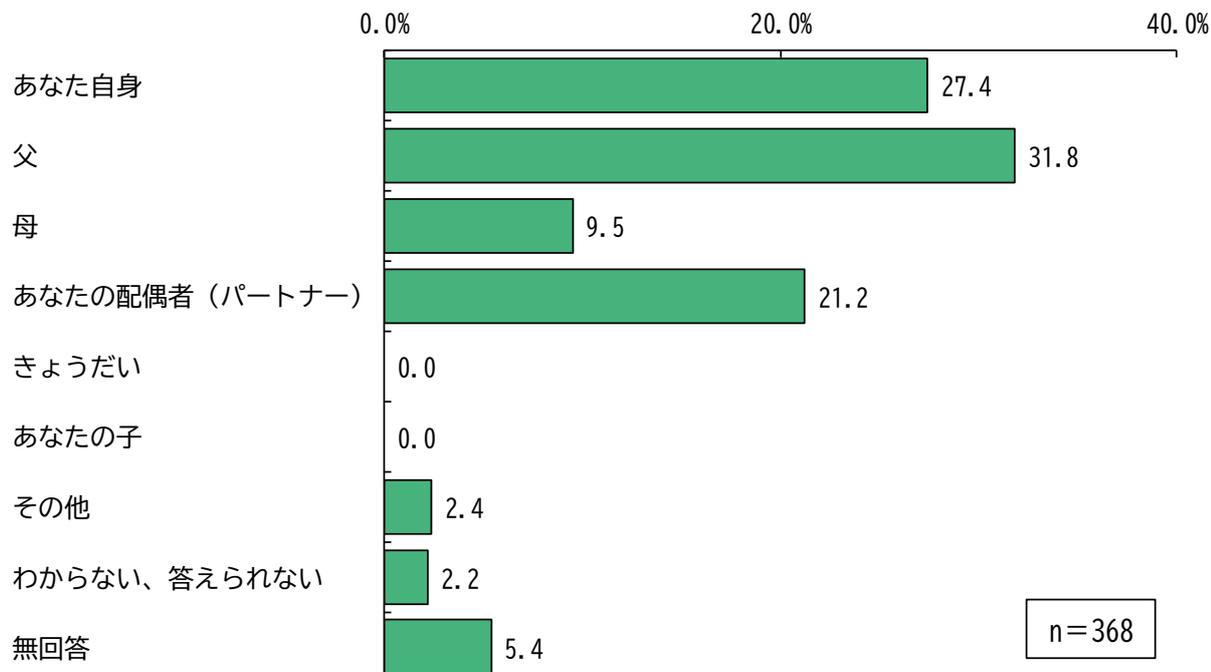
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数（人）	父	母	きょうだい	祖父母	あなたの配偶者（パートナー）	あなたの子	その他の親族	その他（ホームステイをしている人など）	同居している人はいない（単身世帯）			
下段：構成比（%）												
全体	146	183	83	29	129	100	3	4	36	4	717	368
	39.7	49.7	22.6	7.9	35.1	27.2	0.8	1.1	9.8	1.1	195.0	100.0

2 家庭の生計・暮らし向きについて

◆家庭の生計を支えている人（問7）

問7 あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

主に家の家計を支えている方について、「父」が31.8%で最も多く、次いで「あなた自身」が27.4%となっています。

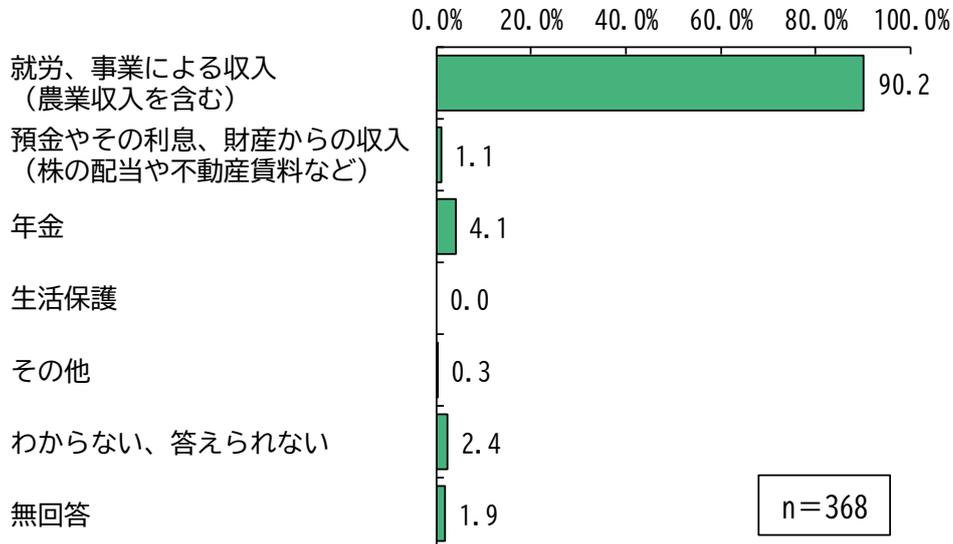


	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	回答者数
	あなた自身	父	母	あなたの配偶者 (パートナー)	きょうだい	あなたの子	その他	わからない、答えられない		
上段：回答者数 (人)	101	117	35	78	0	0	9	8	20	368
下段：構成比 (%)	27.4	31.8	9.5	21.2	0.0	0.0	2.4	2.2	5.4	100.0

◆主な収入源（問8）

問8 主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

主な収入源について、「就労、事業による収入（農業収入を含む）」が90.2%で最も多く、次いで「年金」が4.1%となっています。

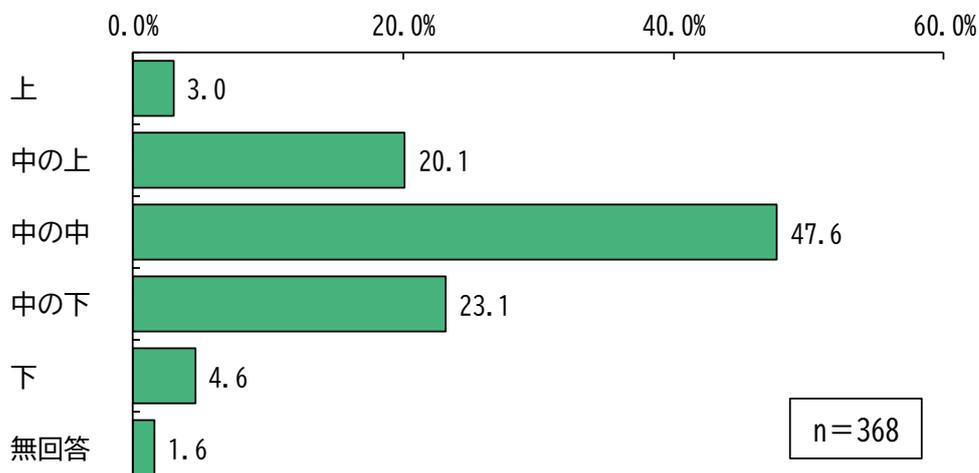


	1	2	3	4	5	6		
	就労、事業による収入（農業収入を含む）	預金やその利息、財産からの収入（株の配当や不動産賃料など）	年金	生活保護	その他	わからない、答えられない	無回答	回答者数
上段：回答者数（人）	332	4	15	0	1	9	7	368
下段：構成比（%）	90.2	1.1	4.1	0.0	0.3	2.4	1.9	100.0

◆実感している暮らし向き（問9）

問9 あなたの暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、上から下までのどれにあたると思いますか。あなたの実感で教えてください。（あてはまる番号1つに○）

世間一般と比べた際の暮らし向きについて、「中の中」が47.6%で最も多く、次いで「中の下」が23.1%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	上	中の上	中の中	中の下	下		
全体	11	74	175	85	17	6	368
	3.0	20.1	47.6	23.1	4.6	1.6	100.0

【年齢別】

年齢別にみると、全年代で「中の中」の割合が最も高く、次いで10代、20代では「中の上」、30代では「中の下」となっています。

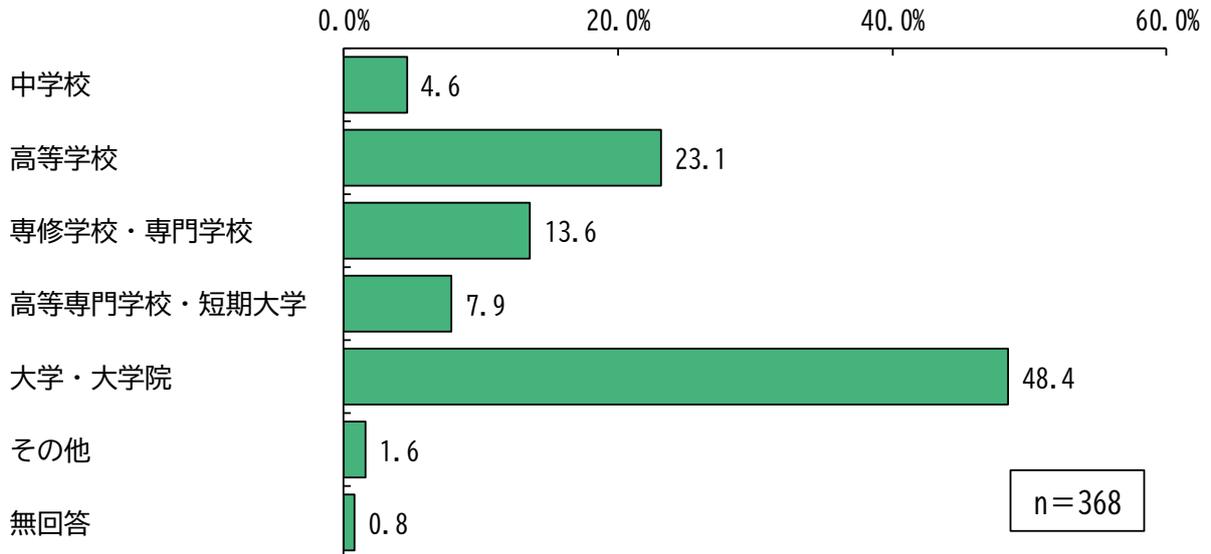
区分		回答者数（人）	上	中の上	中の中	中の下	下	無回答
全体		368	3.0	20.1	47.6	23.1	4.6	1.6
年齢別	10代	59	10.2	28.8	50.8	8.5	0.0	1.7
	20代	123	3.3	22.8	48.0	21.1	4.9	0.0
	30代	182	0.0	15.9	46.7	29.1	6.0	2.2

3 学歴・就労経験について

◆最終学歴（問10）

問10 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

最終学歴について、「大学・大学院」が48.4%で最も多く、次いで「高等学校」が23.1%となっています。

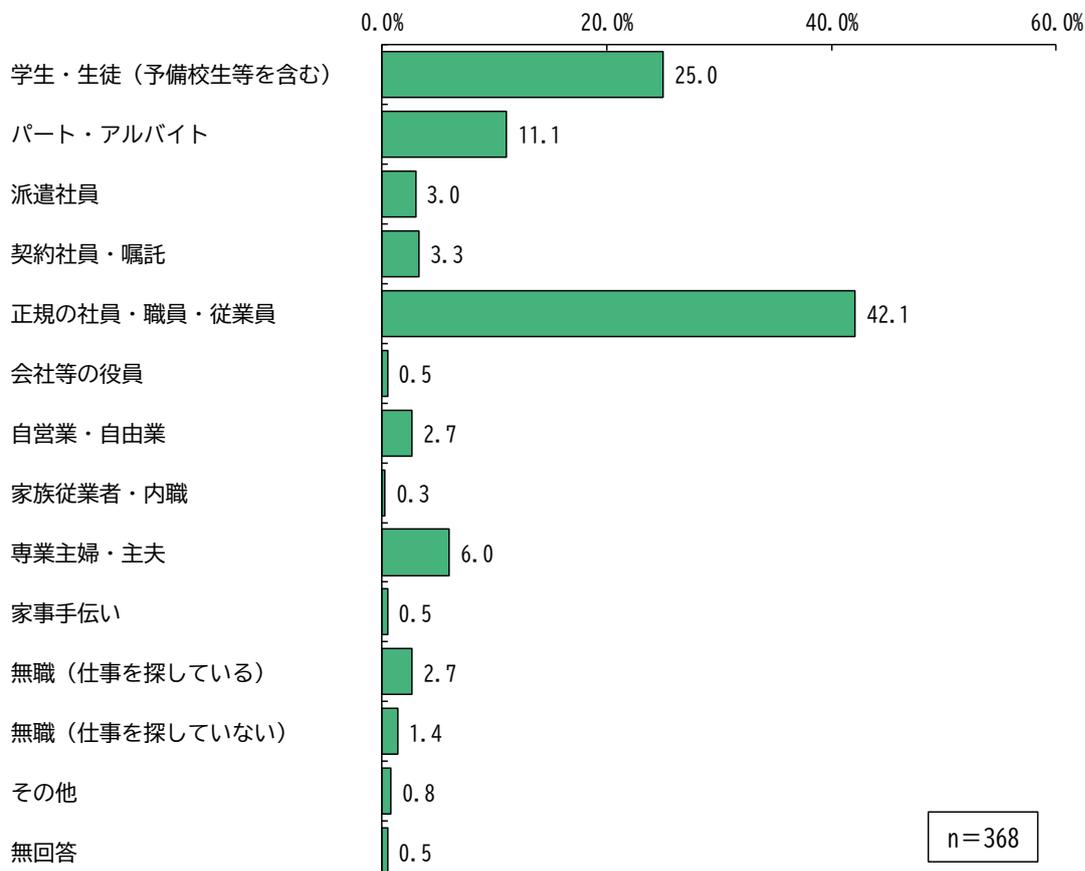


	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
	中学校	高等学校	専修学校・専門学校	高等専門学校・短期大学	大学・大学院	その他		
上段：回答者数 (人)	17	85	50	29	178	6	3	368
下段：構成比 (%)	4.6	23.1	13.6	7.9	48.4	1.6	0.8	100.0

◆現在の仕事（問11）

問11 あなたの現在の仕事を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

現在の仕事について、「正規の社員・職員・従業員」が42.1%で最も多く、次いで「学生・生徒（予備校生等を含む）」が25.0%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人）	92	41	11	12	155	2	10	1
下段：構成比 (%)	25.0	11.1	3.0	3.3	42.1	0.5	2.7	0.3

	9	10	11	12	13		
上段：回答者数（人）	22	2	10	5	3	2	368
下段：構成比 (%)	6.0	0.5	2.7	1.4	0.8	0.5	100.0

【年齢別】

年齢別にみると、10代では「学生・生徒（予備校生等を含む）」、20代と30代では「正規の社員・職員・従業員」の割合が高くなっています。

単位：%

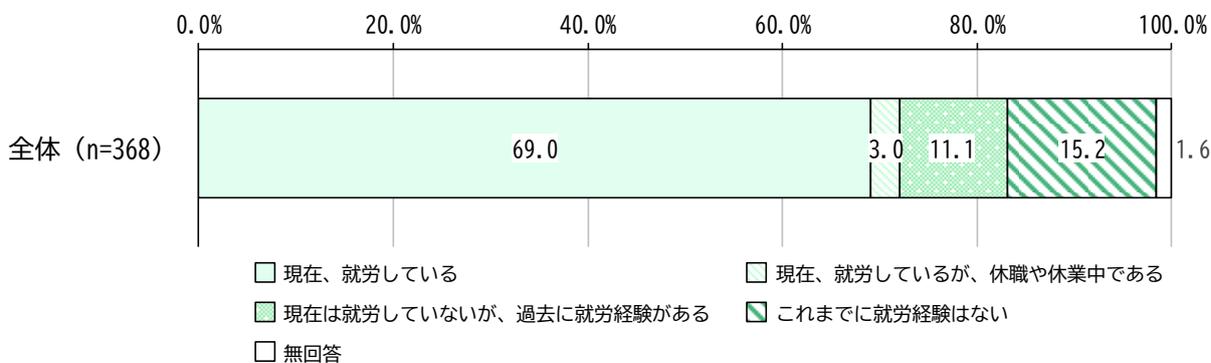
区分		回答者数 (人)	学生・生徒 (予備校生等 を含む)	パート・ アルバイト	派遣社員	契約社 員・嘱託	正規の社 員・職 員・従業 員	会社等の 役員	自営業・ 自由業	家族従業 者・内職
全体		368	25.0	11.1	3.0	3.3	42.1	0.5	2.7	0.3
年 齢 別	10代	59	96.6	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	123	27.6	9.8	3.3	3.3	46.3	0.0	2.4	0.8
	30代	182	0.5	13.7	3.8	4.4	53.8	0.5	3.8	0.0

区分		回答者数 (人)	専業主 婦・主夫	家事手伝 い	無職（仕 事を探し ている）	無職（仕 事を探し ていな い）	その他	無回答
全体		368	6.0	0.5	2.7	1.4	0.8	0.5
年 齢 別	10代	59	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	123	1.6	0.0	3.3	1.6	0.0	0.0
	30代	182	11.0	1.1	3.3	1.6	1.6	0.5

◆就労経験（問12）

問12 あなたの就労経験について教えてください。（パート・アルバイトを含む）
（あてはまる番号1つに○）

就労経験について、「現在、就労している」が69.0%で最も多く、次いで「これまでに就労経験はない」が15.2%となっています。



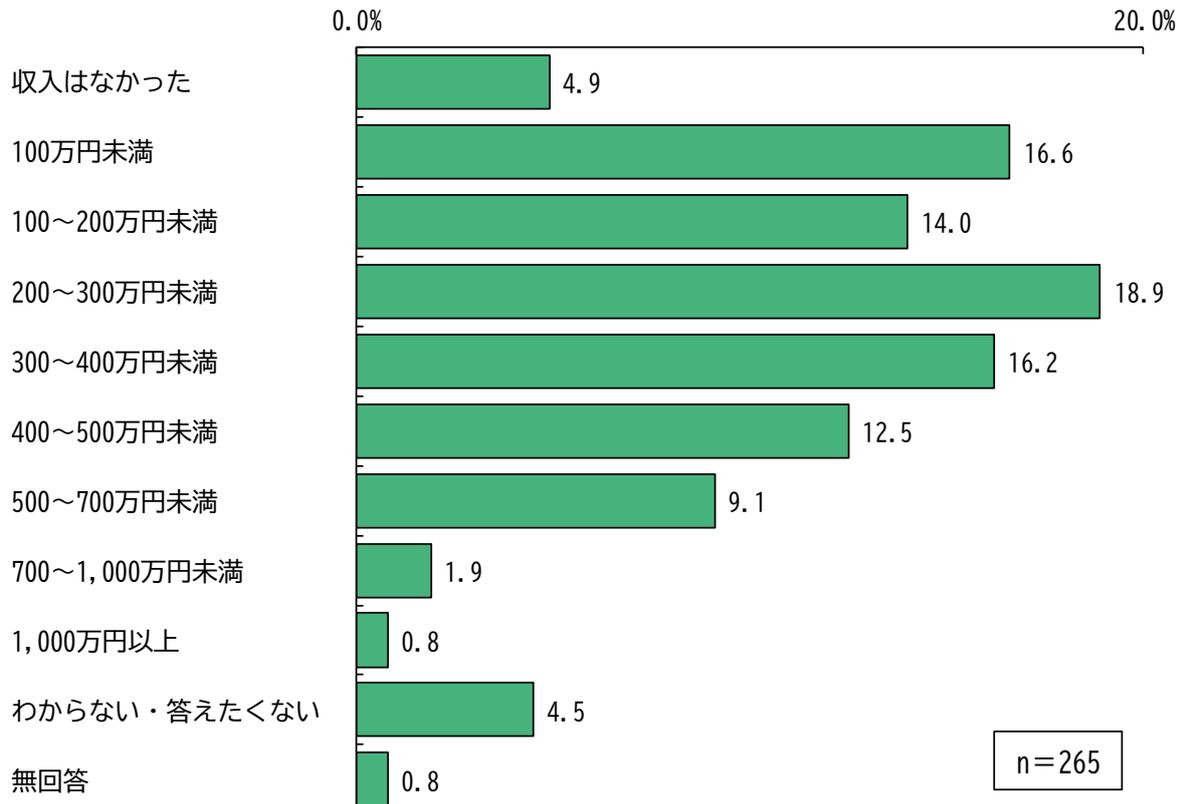
	1	2	3	4	無回答	回答者数
	現在、就労している	現在、就労しているが、休職や休業中である	現在は就労していないが、過去に就労経験がある	これまでに就労経験はない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	254	11	41	56	6	368
全体	69.0	3.0	11.1	15.2	1.6	100.0

◆昨年1年間の年収（問13）

問13 【問12で、「1. 現在、就労している」、「2. 現在、就労しているが、休職や休業中である」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は問15へお進みください。】

あなたの昨年1年間の収入はどのくらいでしたか。税金や社会保険料等を引く前の金額を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

昨年1年間の収入について、「200～300万円未満」が18.9%で最も多く、次いで「100万円未満」が16.6%となっています。



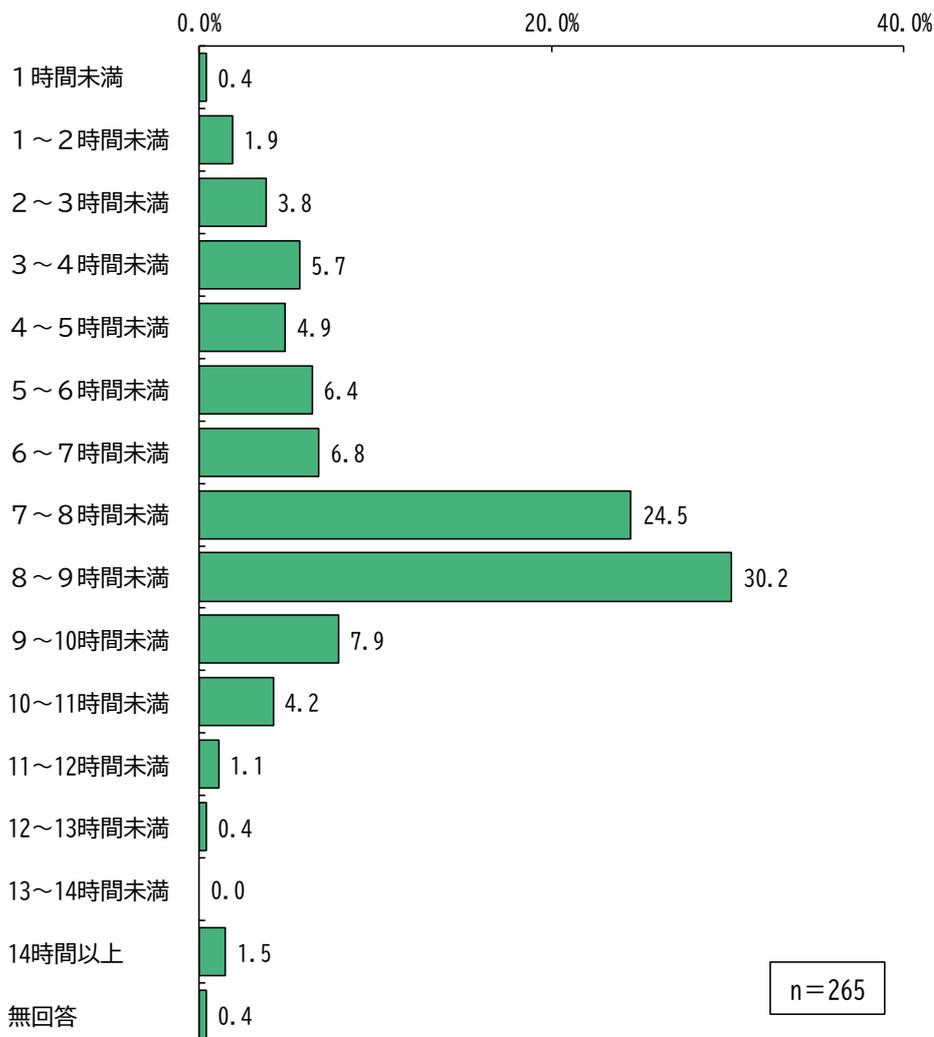
	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人）	13	44	37	50	43	33	24	5
下段：構成比（%）	4.9	16.6	14.0	18.9	16.2	12.5	9.1	1.9

	9	10	無回答	回答者数
上段：回答者数（人）	2	12		
下段：構成比（%）	0.8	4.5	0.8	100.0

◆ 1日あたりの就労時間（問14）

問14 あなたの1日あたりの就労時間は何時間ですか。自営業のように、特に労働時間が決まっていない場合には、1日あたりの平均した労働時間を教えてください。
（あてはまる番号1つに○）

1日あたりの就労時間について、「8～9時間未満」が30.2%で最も多く、次いで「7～8時間未満」が24.5%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	6	7	8
	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満
全体	1	5	10	15	13	17	18	65
	0.4	1.9	3.8	5.7	4.9	6.4	6.8	24.5

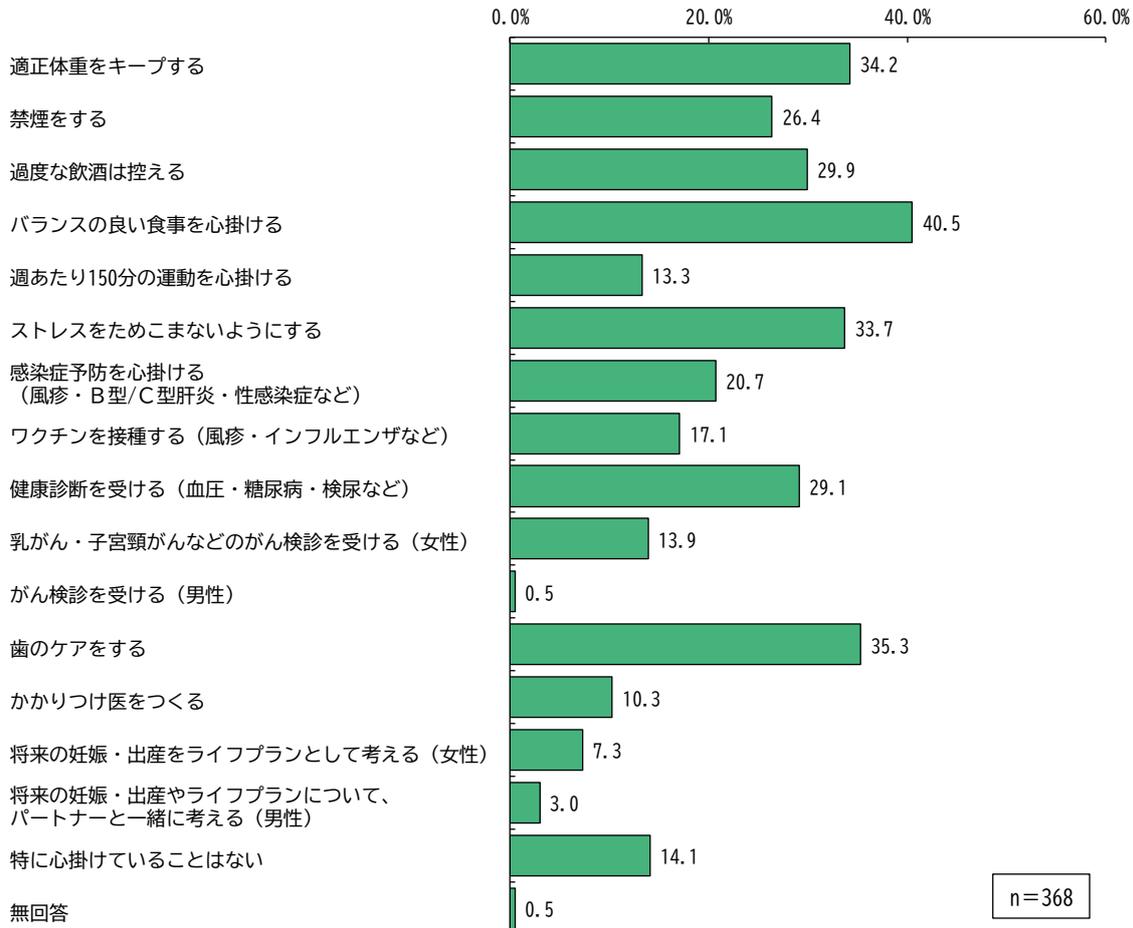
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	9	10	11	12	13	14	15	無回答	回答者数
	8～9時間未満	9～10時間未満	10～11時間未満	11～12時間未満	12～13時間未満	13～14時間未満	14時間以上		
全体	80	21	11	3	1	0	4	1	265
	30.2	7.9	4.2	1.1	0.4	0.0	1.5	0.4	100.0

4 回答者自身の考えについて

◆健康のために心掛けていること（問15）

問15 あなたが健康のために心掛けていることは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

健康のために心掛けていることについて、「バランスの良い食事を心掛ける」が40.5%で最も多く、次いで「歯のケアをする」が35.3%となっています。



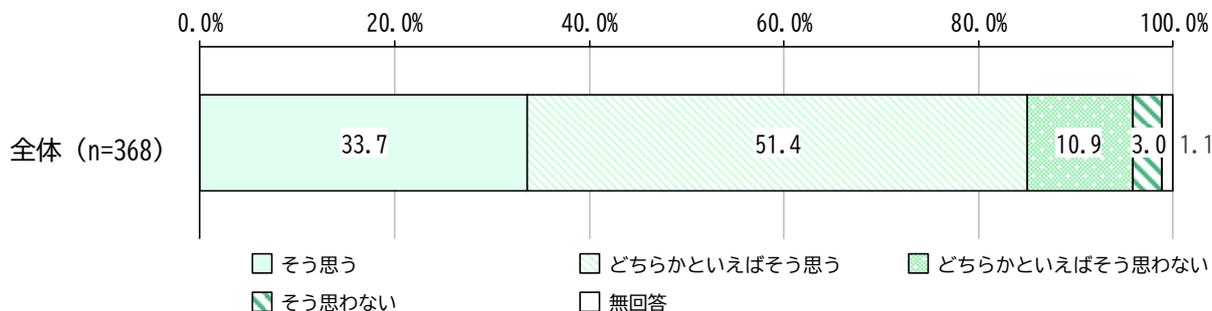
	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数(人) 下段：構成比(%)								
全体	126 34.2	97 26.4	110 29.9	149 40.5	49 13.3	124 33.7	76 20.7	63 17.1

	9	10	11	12	13	14	15	16			
上段：回答者数(人) 下段：構成比(%)											
全体	107 29.1	51 13.9	2 0.5	130 35.3	38 10.3	27 7.3	11 3.0	52 14.1	2 0.5	1214 329.8	368 100.0

◆幸せの実感（問16）

問16 あなたは、今、幸せですか。あなたの実感をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

幸せの実感について、「どちらかといえばそう思う」が51.4%で最も多く、次いで「そう思う」が33.7%となっています。

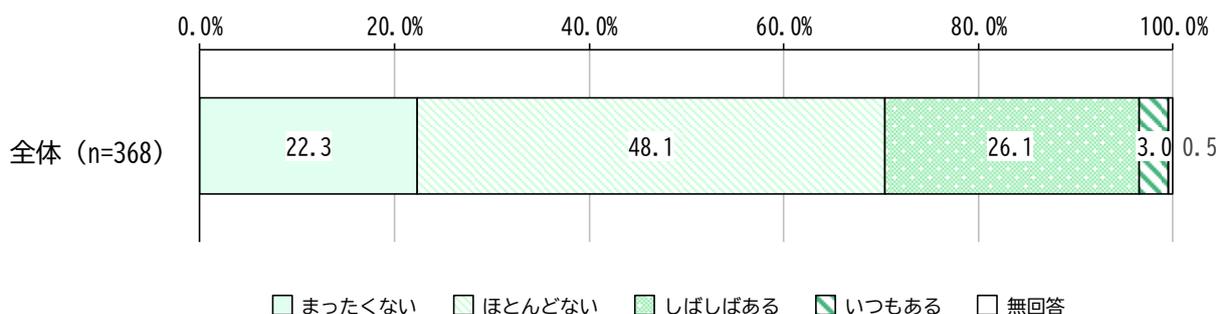


	1	2	3	4	無回答	回答者数
	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）						
全体	124 33.7	189 51.4	40 10.9	11 3.0	4 1.1	368 100.0

◆孤独を感じる頻度（問17）

問17 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。（あてはまる番号1つに○）

孤独を感じる頻度について、「ほとんどない」が48.1%で最も多く、次いで「しばしばある」が26.1%となっています。



	1	2	3	4	無回答	回答者数
	まったく ない	ほとん ど ない	しばしば ある	いつもあ る		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）						
全体	82 22.3	177 48.1	96 26.1	11 3.0	2 0.5	368 100.0

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに「ほとんどない」の割合が最も高く、20代と30代では10代と比較して「しばしばある」の割合が高くなっています。

単位：％

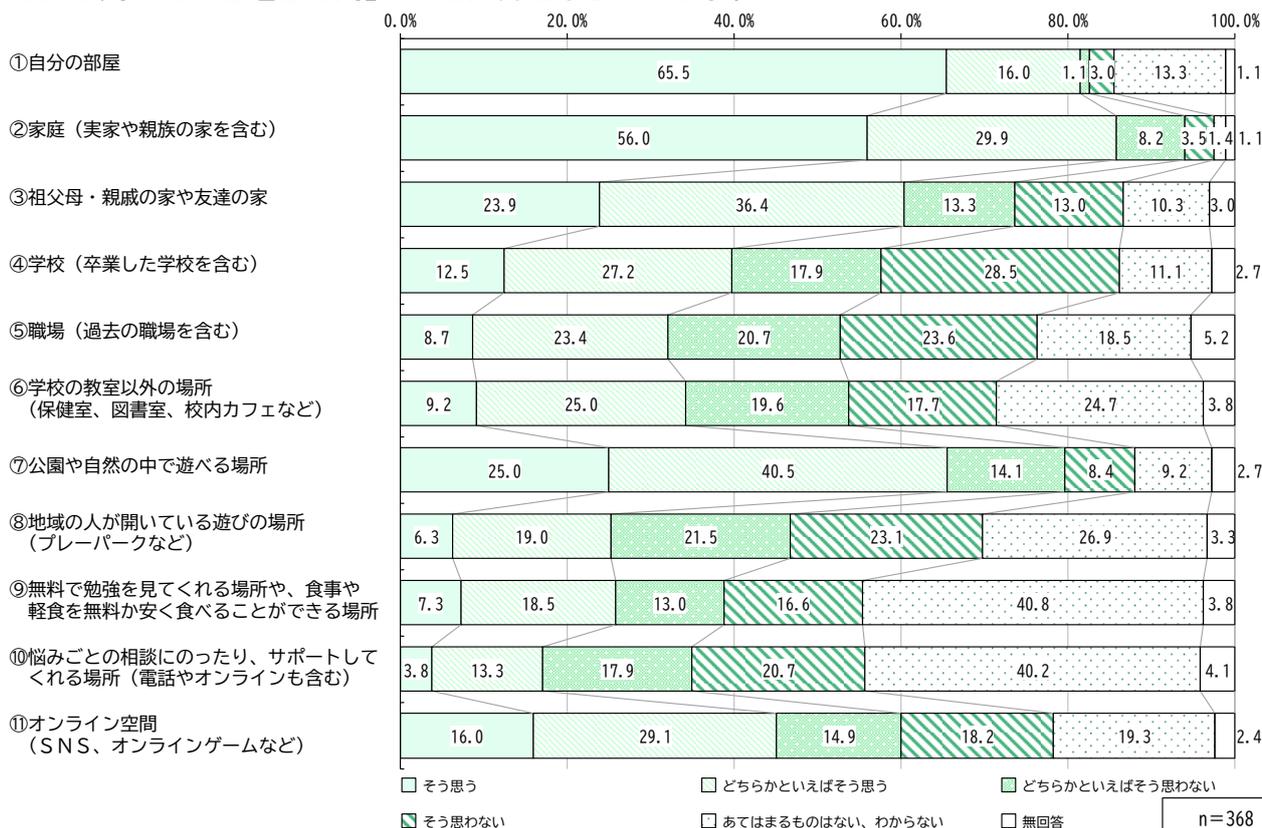
区分		回答者数 (人)	まったく ない	ほとんど ない	しばしば ある	いつもあ る	無回答
全体		368	22.3	48.1	26.1	3.0	0.5
男性	10代	27	37.0	44.4	18.5	0.0	0.0
	20代	59	15.3	54.2	27.1	3.4	0.0
	30代	71	19.7	53.5	22.5	2.8	1.4
女性	10代	31	38.7	41.9	19.4	0.0	0.0
	20代	63	17.5	42.9	36.5	3.2	0.0
	30代	109	22.0	48.6	25.7	2.8	0.9
その他	10代	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0

◆居場所となる場所（問18）

問18 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。（①～⑪それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）について、『そう思う』では、「①自分の部屋」が65.5%で最も多く、次いで「②家庭」が56.0%、「⑦公園や自然の中で遊べる場所」が25.0%となっています。

『そう思わない』では、「④学校」が28.5%で最も多く、次いで「⑤職場」が23.6%、「⑧地域の人が開いている遊びの場」が23.1%となっています。



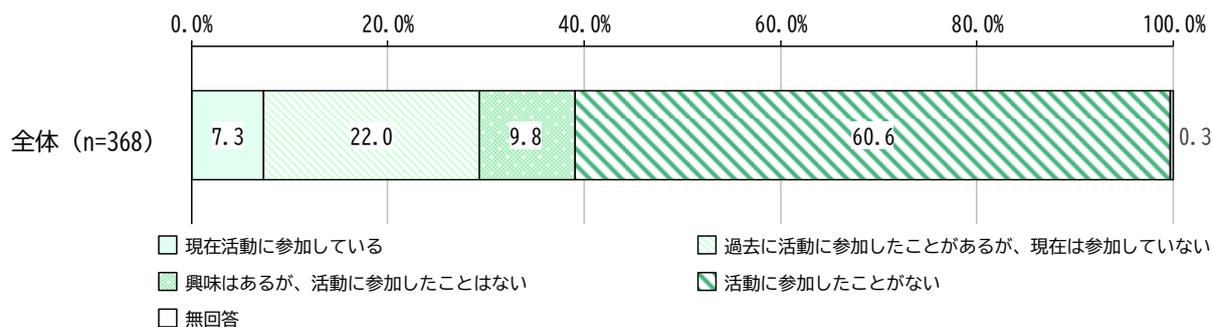
場所	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	あてはまるものはない、わからない		
①自分の部屋	241	59	4	11	49	4	368
②家庭（実家や親族の家を含む）	206	110	30	13	5	4	368
③祖父母・親戚の家や友達の家	88	134	49	48	38	11	368
④学校（卒業した学校を含む）	46	100	66	105	41	10	368
⑤職場（過去の職場を含む）	32	86	76	87	68	19	368
⑥学校の教室以外の場所（保健室、図書室、校内カフェなど）	34	92	72	65	91	14	368
⑦公園や自然の中で遊べる場所	92	149	52	31	34	10	368
⑧地域の人が開いている遊びの場所（プレーパークなど）	23	70	79	85	99	12	368
⑨無料で勉強を見てくれる場所や、食事や軽食を無料か安く食べることができる場所	27	68	48	61	150	14	368
⑩悩みごとの相談にのったり、サポートしてくれる場所（電話やオンラインも含む）	14	49	66	76	148	15	368
⑪オンライン空間（SNS、オンラインゲームなど）	59	107	55	67	71	9	368

5 周囲との関わりについて

◆地域活動への参加（問19）

問19 あなたは現在、地域活動（自治会活動、ボランティア活動等）に参加をしていますか。
（あてはまる番号1つに○）

地域活動への参加について、「活動に参加したことがない」が60.6%で最も多く、次いで「過去に活動に参加したことがあるが、現在は参加していない」が22.0%となっています。



	1	2	3	4	無回答	回答者数
	現在活動に参加している	過去に活動に参加したことがあるが、現在は参加していない	興味はあるが、活動に参加したことはない	活動に参加したことがない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）						
全体	27 7.3	81 22.0	36 9.8	223 60.6	1 0.3	368 100.0

【年齢別】

年齢別にみると、全年代で「活動に参加したことがない」の割合が高く、20代と30代では約6割と高くなっています。

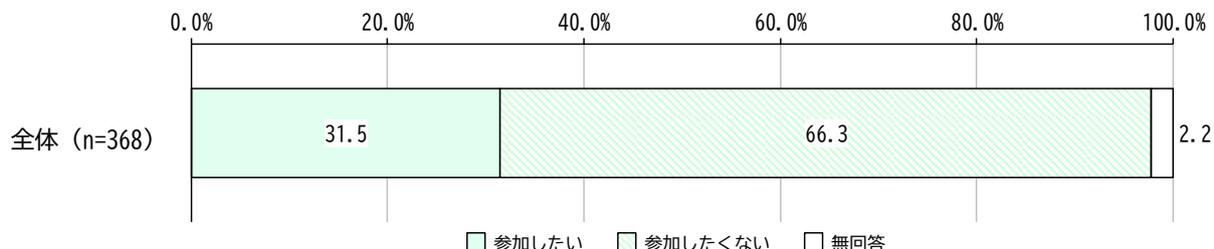
単位：%

区分		回答者数（人）	現在活動に参加している	過去に活動に参加したことがあるが、現在は参加していない	興味はあるが、活動に参加したことはない	活動に参加したことがない	無回答
全体		368	7.3	22.0	9.8	60.6	0.3
年齢別	10代	59	3.4	42.4	8.5	45.8	0.0
	20代	123	4.1	21.1	12.2	61.8	0.8
	30代	182	11.0	16.5	8.2	64.3	0.0

◆今後の地域活動への参加意向（問20）

問20 あなたは今後、地域活動（自治会活動、ボランティア活動等）に参加したいと思いますか。
（あてはまる番号1つに○）

今後の地域活動への参加意向について、「参加したくない」が66.3%、「参加したい」が31.5%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	無回答	回答者数
	参加した い	参加した くない		
全体	116 31.5	244 66.3	8 2.2	368 100.0

【年齢別】

年齢別にみると、全年代で「参加したくない」の割合が高く、30代では約7割と高くなっています。

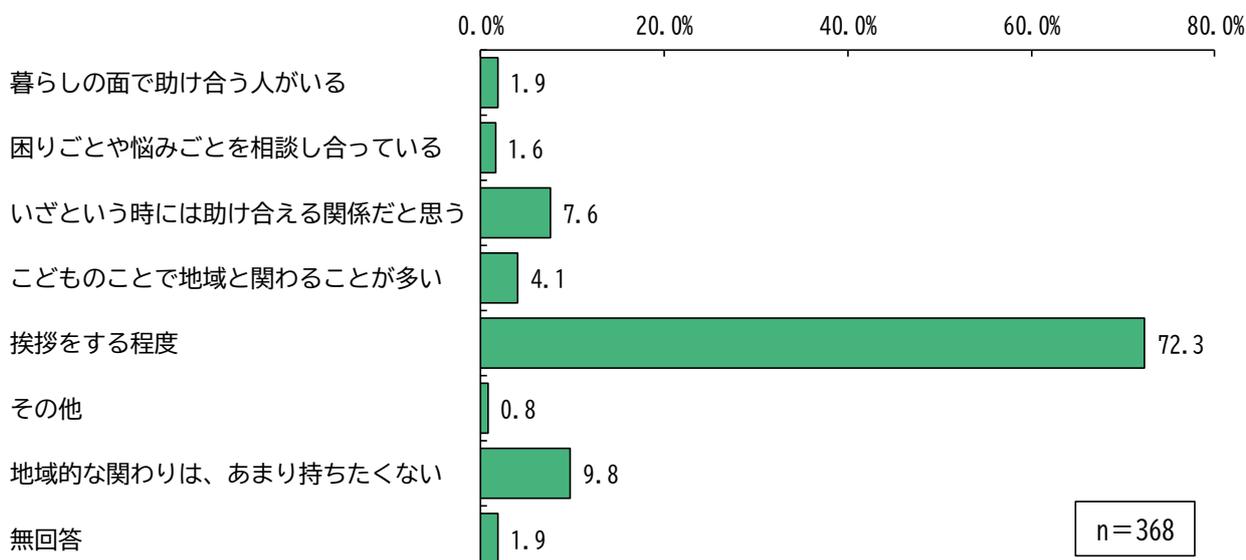
単位：%

区分		回答者数 （人）	参加した い	参加した くない	無回答
全体		368	31.5	66.3	2.2
年齢別	10代	59	35.6	62.7	1.7
	20代	123	35.0	62.6	2.4
	30代	182	28.6	69.2	2.2

◆近隣の人との関わり（問21）

問21 あなたの近所の人との関わりを教えてください。（あてはまる番号1つに○）

近所の人との関わりについて、「挨拶をする程度」が72.3%で最も多く、次いで「地域的な関わりは、あまり持ちたくない」が9.8%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	暮らしの面で助け合う人がいる	困りごとや悩みごとを相談し合っている	いざという時には助け合える関係だと思う	こどものことで地域と関わるが多い	挨拶をする程度	その他	地域的な関わりは、あまり持ちたくない		
全体	7 1.9	6 1.6	28 7.6	15 4.1	266 72.3	3 0.8	36 9.8	7 1.9	368 100.0

【年齢別】

年齢別にみると、全年代で「挨拶をする程度」の割合が高く、10代は他年代と比べて「いざという時には助け合える関係だと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

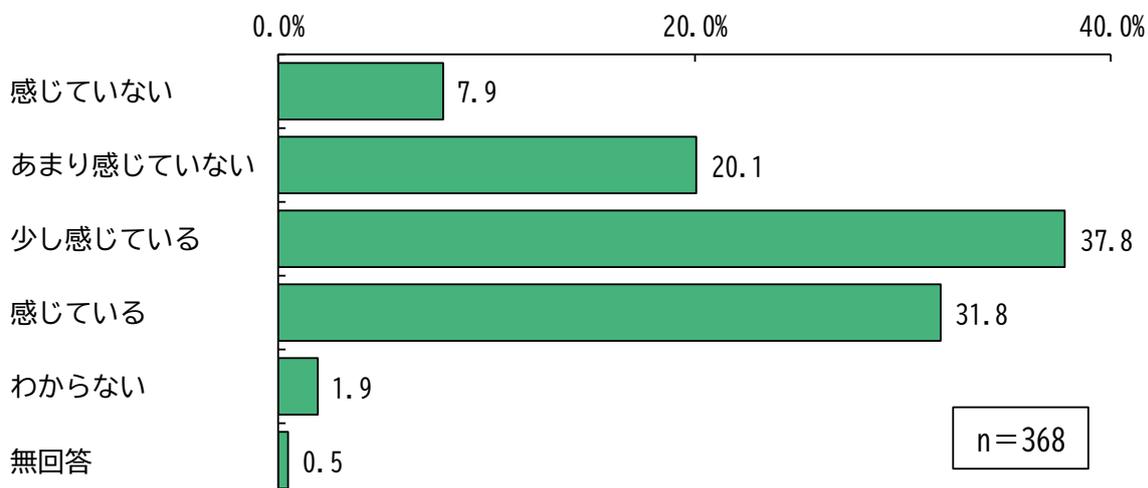
区分	回答者数（人）	暮らしの面で助け合う人がいる	困りごとや悩みごとを相談し合っている	いざという時には助け合える関係だと思う	こどものことで地域と関わるが多い	挨拶をする程度	その他	地域的な関わりは、あまり持ちたくない	無回答	
全体	368	1.9	1.6	7.6	4.1	72.3	0.8	9.8	1.9	
年齢別	10代	59	0.0	0.0	18.6	0.0	71.2	0.0	8.5	1.7
	20代	123	2.4	0.8	4.9	2.4	74.0	1.6	13.0	0.8
	30代	182	2.2	2.7	5.5	6.0	72.5	0.5	7.7	2.7

6 将来への意識について

◆将来に不安を感じるか（問22）

問22 あなたは自分の将来に不安を感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

将来に不安を感じているかについて、「少し感じている」が37.8%で最も多く、次いで「感じている」が31.8%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	感じていない	あまり感じていない	少し感じている	感じている	わからない		
全体	29 7.9	74 20.1	139 37.8	117 31.8	7 1.9	2 0.5	368 100.0

【年齢別】

年齢別にみると、全年代で「少し感じている」の割合が高く、年代が進むにつれ「感じていない」「あまり感じていない」の割合は低下しています。

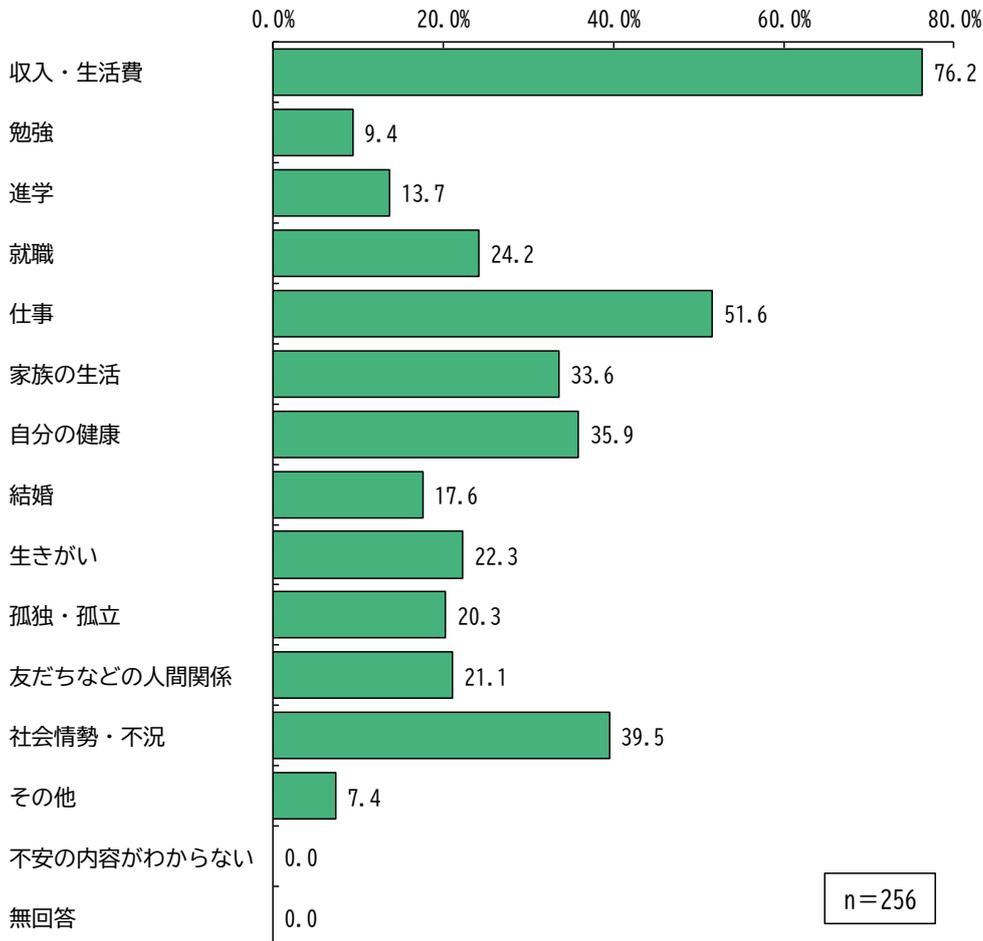
単位：%

区分		回答者数（人）	感じていない	あまり感じていない	少し感じている	感じている	わからない	無回答
全体		368	7.9	20.1	37.8	31.8	1.9	0.5
年齢別	10代	59	11.9	25.4	37.3	25.4	0.0	0.0
	20代	123	4.1	22.8	38.2	31.7	2.4	0.8
	30代	182	9.3	17.0	37.4	33.5	2.2	0.5

◆感じている不安の内容（問23）

問23 【問22で「3. 少し感じている」、「4. 感じている」のいずれかを選択したかたのみ、お答えください。】
 将来への不安は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

感じている不安の内容について、「収入・生活費」が76.2%で最も多く、次いで「仕事」が51.6%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数 (人)	収入・生活費	勉強	進学	就職	仕事	家族の生活	自分の健康	結婚
下段：構成比 (%)								
全体	195	24	35	62	132	86	92	45
	76.2	9.4	13.7	24.2	51.6	33.6	35.9	17.6

	9	10	11	12	13	14			
上段：回答者数 (人)	生きがい	孤独・孤立	友だちなどの人間関係	社会情勢・不況	その他	不安の内容がわからない	無回答	総回答数	回答者数
下段：構成比 (%)									
全体	57	52	54	101	19	0	0	954	256
	22.3	20.3	21.1	39.5	7.4	0.0	0.0	372.8	100.0

【年齢別】

年齢別にみると、10代は「進学」、20代と30代では「収入」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		回答者数 (人)	収入・生 活費	勉強	進学	就職	仕事	家族の生 活	自分の健 康	結婚
全体		256	76.2	9.4	13.7	24.2	51.6	33.6	35.9	17.6
年 齢 別	10代	37	45.9	40.5	64.9	62.2	35.1	18.9	18.9	16.2
	20代	86	73.3	7.0	5.8	32.6	62.8	22.1	26.7	26.7
	30代	129	87.6	2.3	4.7	8.5	48.8	45.0	46.5	12.4

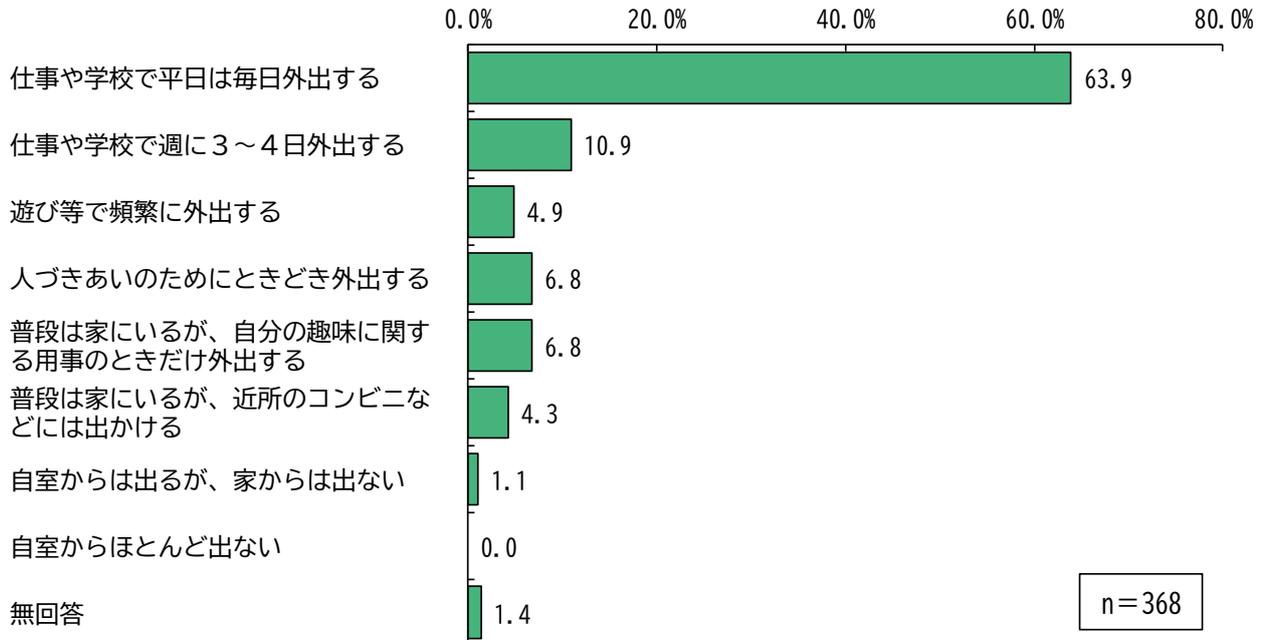
区分		回答者数 (人)	生きがい	孤独・孤 立	友だちな どの人間 関係	社会情 勢・不況	その他	不安の内 容がわか らない	無回答
全体		256	22.3	20.3	21.1	39.5	7.4	0.0	0.0
年 齢 別	10代	37	18.9	13.5	24.3	37.8	2.7	0.0	0.0
	20代	86	26.7	25.6	23.3	30.2	4.7	0.0	0.0
	30代	129	20.9	19.4	18.6	47.3	10.9	0.0	0.0

7 日常生活について

◆外出の頻度（問24）

問24 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

外出の頻度について、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が63.9%で最も多く、次いで「仕事や学校で週3～4日外出する」が10.9%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	回答者数
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）										
全体	235 63.9	40 10.9	18 4.9	25 6.8	25 6.8	16 4.3	4 1.1	0 0.0	5 1.4	368 100.0

【年齢別】

年齢別にみると、全年代で「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が高くなっていますが、20代は約5割と他年代に比べて割合が低くなっています。

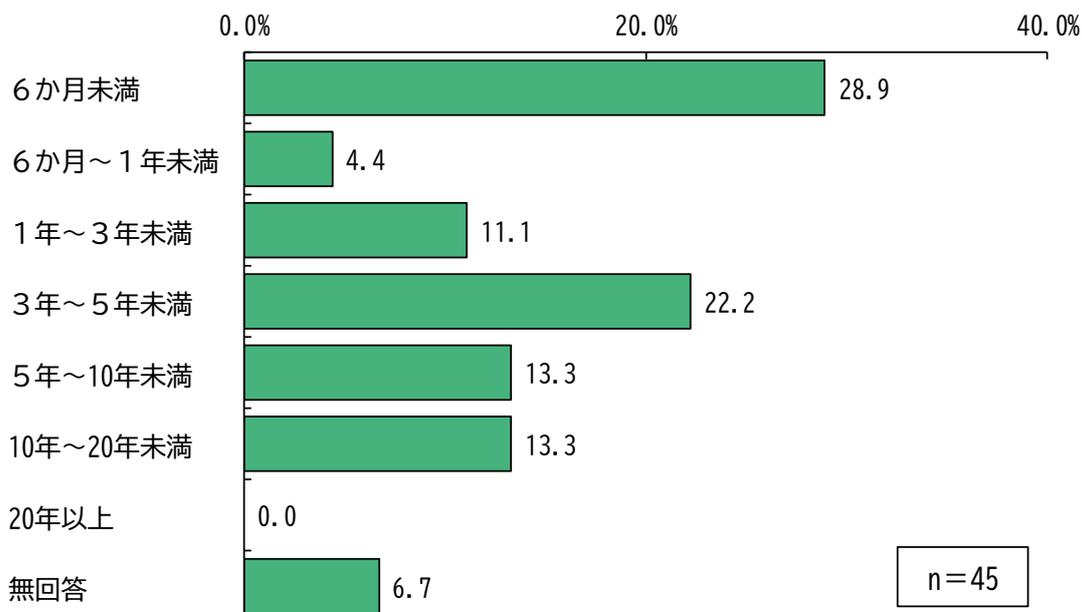
単位：%

区分	回答者数（人）	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する	普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
全体	368	63.9	10.9	4.9	6.8	6.8	4.3	1.1	0.0	1.4
年齢別	10代	59	81.4	8.5	0.0	1.7	3.4	3.4	0.0	1.7
	20代	123	56.9	17.1	5.7	9.8	6.5	0.8	2.4	0.8
	30代	182	62.1	7.7	6.0	6.6	8.2	7.1	0.5	1.6

◆現在の外出状況となってからの期間（問25）

問25 【問24で「5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」～「8. 自室からほとんど出ない」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。
あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。
(あてはまる番号1つに○)

現在の外出状況となってからの期間について、「6か月未満」が28.9%で最も多く、次いで「3年～5年未満」が22.2%となっています。



上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	6か月未満	6か月～1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年以上		
全体	13	2	5	10	6	6	0	3	45
	28.9	4.4	11.1	22.2	13.3	13.3	0.0	6.7	100.0

【年齢別】

年齢別にみると、10代と20代ではともに「6か月未満」、30代では「3年～5年未満」の割合が高くなっています。

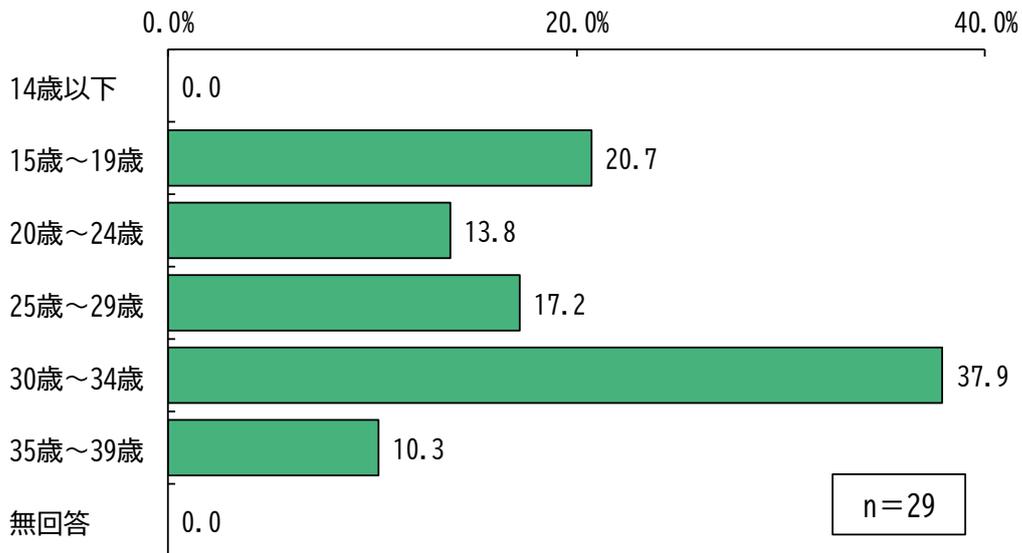
単位：%

区分		回答者数 (人)	6か月未満	6か月～1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年以上	無回答
全体		45	28.9	4.4	11.1	22.2	13.3	13.3	0.0	6.7
年齢別	10代	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	20代	12	33.3	0.0	25.0	16.7	8.3	0.0	0.0	16.7
	30代	29	20.7	6.9	6.9	27.6	17.2	20.7	0.0	0.0

◆現在の外出状況となった年齢（問26）

問26 【問25で「2. 6か月～1年未満」～「7. 20年以上」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問29へお進みください。】
 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。
 （あてはまる番号1つに○）

現在の外出状況となった年齢について、「30歳～34歳」が37.9%で最も多く、次いで「15歳～19歳」が20.7%となっています。

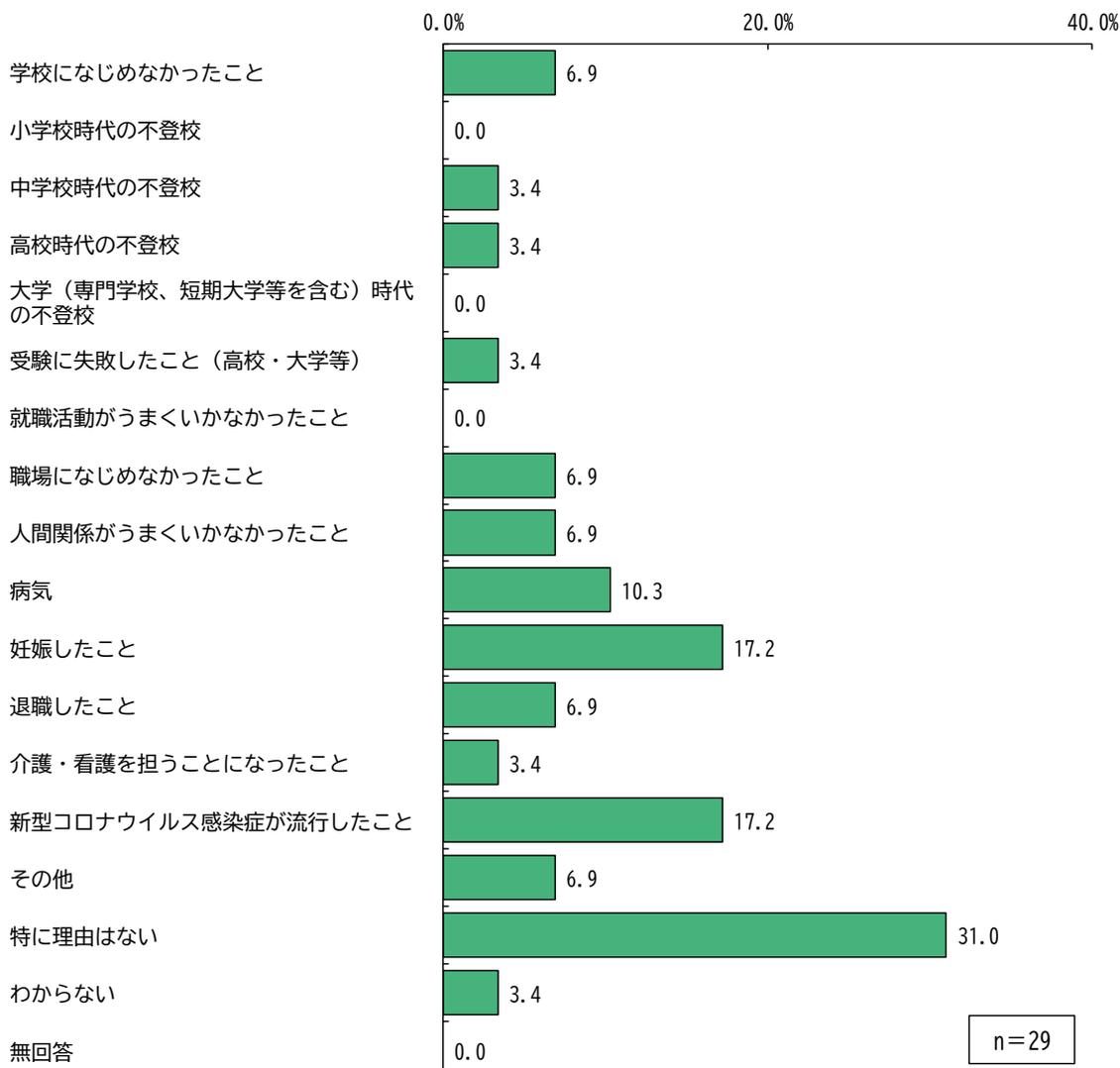


上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
	14歳以下	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳		
全体	0	6	4	5	11	3	0	29
	0.0	20.7	13.8	17.2	37.9	10.3	0.0	100.0

◆現在の外出状況となった理由（問27）

問27 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。
 （あてはまる番号すべてに○）

現在の外出状況となった主な理由について、「特に理由はない」が31.0%で最も多く、次いで「妊娠したこと」「新型コロナウイルス感染症が流行したこと」がともに17.2%となっています。



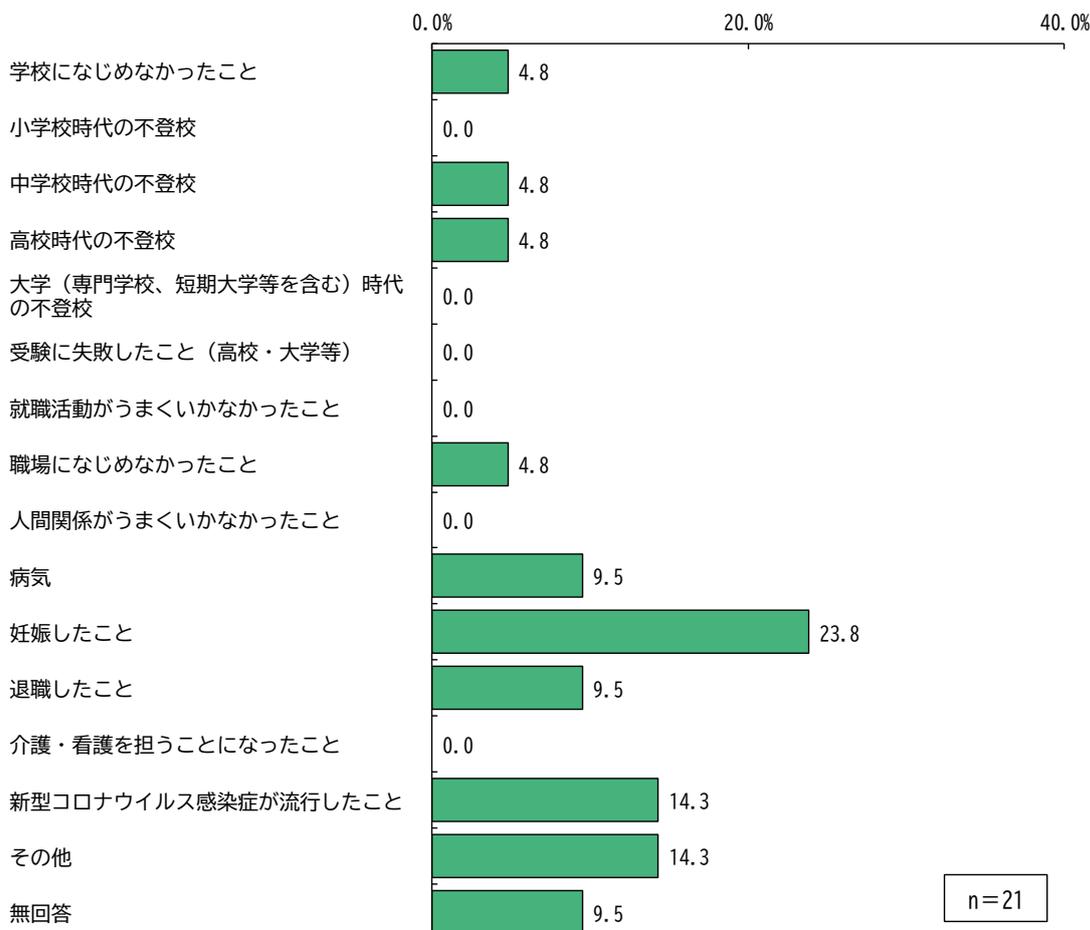
	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	学校になじめなかったこと	小学校時代の不登校	中学校時代の不登校	高校時代の不登校	大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校	受験に失敗したこと（高校・大学等）	就職活動がうまくいかなかったこと	職場になじめなかったこと
全体	2 6.9	0 0.0	1 3.4	1 3.4	0 0.0	1 3.4	0 0.0	2 6.9

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	人間関係がうまくいかなかったこと	病気	妊娠したこと	退職したこと	介護・看護を担うことになったこと	新型コロナウイルス感染症が流行したこと	その他	特に理由はない	わからない			
全体	2 6.9	3 10.3	5 17.2	2 6.9	1 3.4	5 17.2	2 6.9	9 31.0	1 3.4	0 0.0	37 127.2	29 100.0

◆現在の外出状況となった最も大きな理由（問28）

問28 【問27で「1. 学校になじめなかったこと」～「15. その他」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問29へお進みください。】
 あなたの外出状況が現在の状態になった最も大きな理由は何ですか。
 （あてはまる番号1つに○）

現在の外出状況となった最も大きな理由について、「妊娠したこと」が23.8%で最も多く、次いで「新型コロナウイルス感染症が流行したこと」「その他」がともに14.3%となっています。



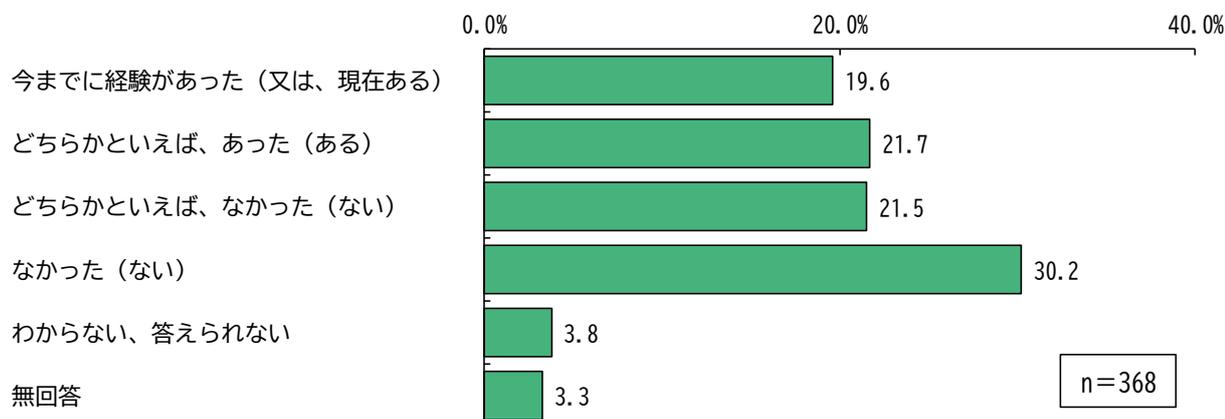
	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	学校になじめなかったこと	小学校時代の不登校	中学校時代の不登校	高校時代の不登校	大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校	受験に失敗したこと（高校・大学等）	就職活動がうまくいかなかったこと	職場になじめなかったこと
全体	1 4.8	0 0.0	1 4.8	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8

	9	10	11	12	13	14	15	無回答	回答者数
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	人間関係がうまくいかなかったこと	病気	妊娠したこと	退職したこと	介護・看護を担うことになったこと	新型コロナウイルス感染症が流行したこと	その他		
全体	0 0.0	2 9.5	5 23.8	2 9.5	0 0.0	3 14.3	3 14.3	2 9.5	21 100.0

◆社会生活や日常生活を円滑に送れなかった経験と現状（問29）

問29 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかつた経験がありますか。又は、現在社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。（あてはまる番号1つに○）

社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかつた経験について、「なかつた（ない）」が30.2%で最も多く、次いで「どちらかといえば、あつた（ある）」が21.7%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	今までに経験があつた（又は、現在ある）	どちらかといえば、あつた（ある）	どちらかといえば、なかつた（ない）	なかつた（ない）	わからない、答えられない		
全体	72 19.6	80 21.7	79 21.5	111 30.2	14 3.8	12 3.3	368 100.0

【年齢別】

年齢別にみると、10代と20代は「なかつた（ない）」の割合が最も高く、30代では「どちらかといえば、あつた（ある）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（人）	今までに経験があつた（又は、現在ある）	どちらかといえば、あつた（ある）	どちらかといえば、なかつた（ない）	なかつた（ない）	わからない、答えられない	無回答
全体	368	19.6	21.7	21.5	30.2	3.8	3.3
年齢別	10代	59	16.9	20.3	18.6	33.9	5.1
	20代	123	20.3	16.3	22.0	34.1	4.1
	30代	182	19.8	26.4	22.0	25.8	3.3

◆社会生活や日常生活を円滑に送れなくなった主な原因（問30-1～問30-4）

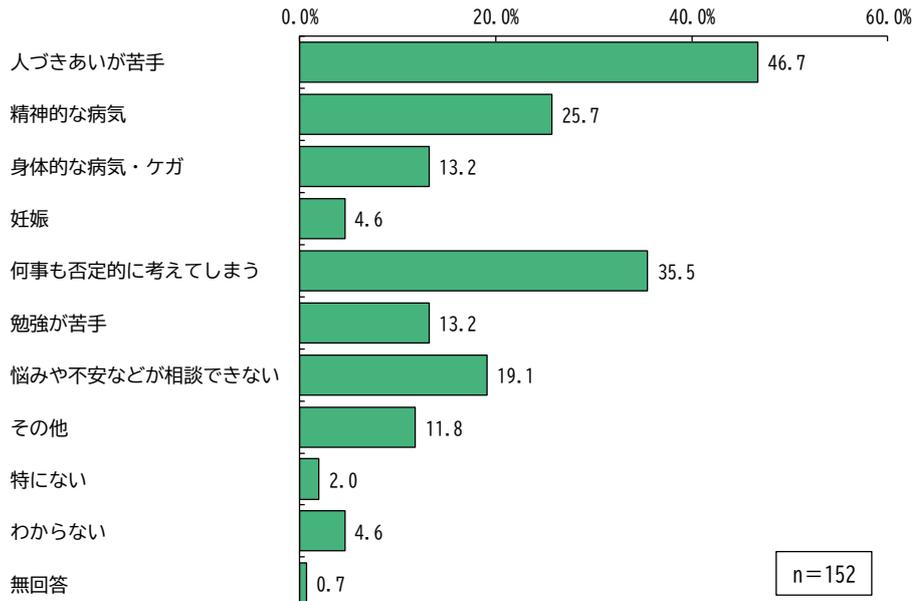
【問29で「1. 今までに経験があった（又は、現在ある）」、「2. どちらかといえば、あった（ある）」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問33へお進みください。】

そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。

以下の問30-1～問30-4のそれぞれにお答えください。

問30-1 自分自身について（あてはまる番号すべてに○）

主な原因（自分自身）について、「人づきあいが苦手」が46.7%で最も多く、次いで「何事も否定的に考えてしまう」が35.5%となっています。



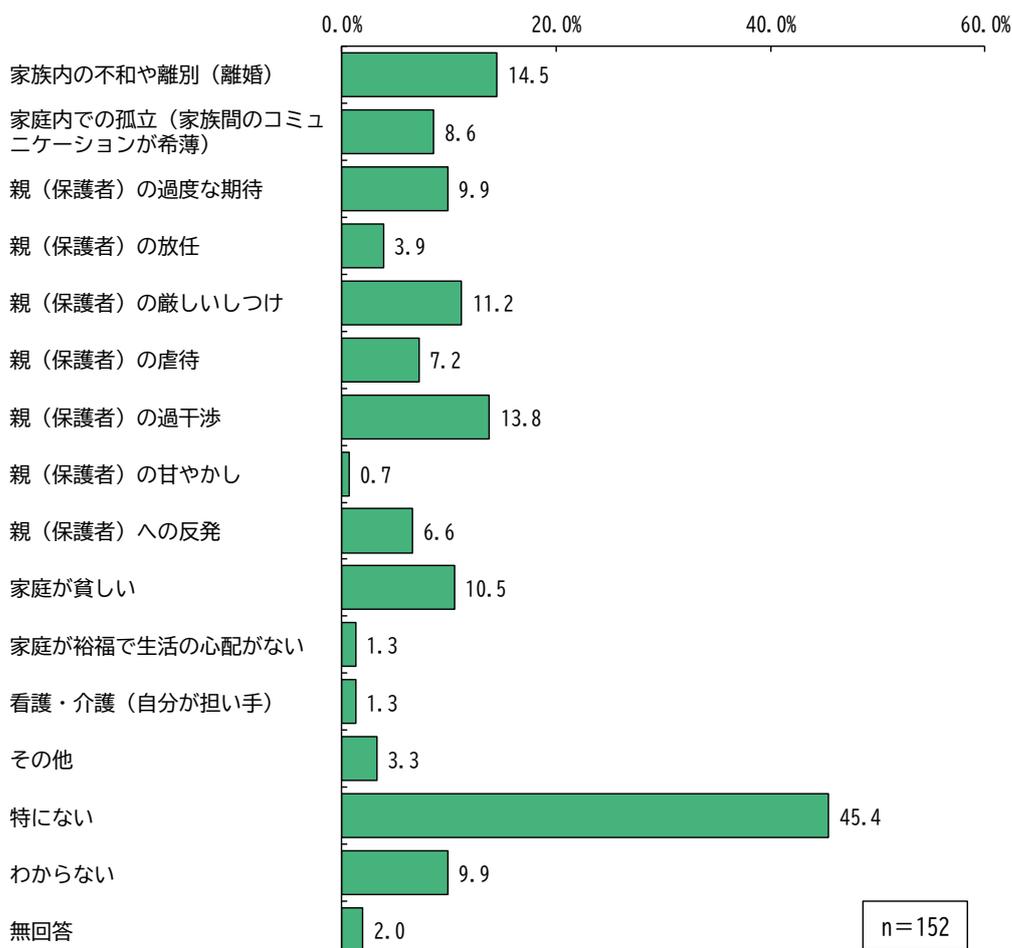
	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数 (人)								
下段：構成比 (%)								
全体	71 46.7	39 25.7	20 13.2	7 4.6	54 35.5	20 13.2	29 19.1	18 11.8

	9	10			
上段：回答者数 (人)					
下段：構成比 (%)					
全体	3 2.0	7 4.6	1 0.7	269 177.1	152 100.0

【問29で「1. 今までに経験があった（又は、現在ある）」、「2. どちらかといえば、あった（ある）」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問33へお進みください。】
 そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。
 以下の問30-1～問30-4のそれぞれにお答えください。

問30-2 家族・家庭について（あてはまる番号すべてに○）

主な原因（家族・家庭）について、「特にない」が45.4%で最も多く、次いで「家族内の不和や離別（離婚）」が14.5%となっています。



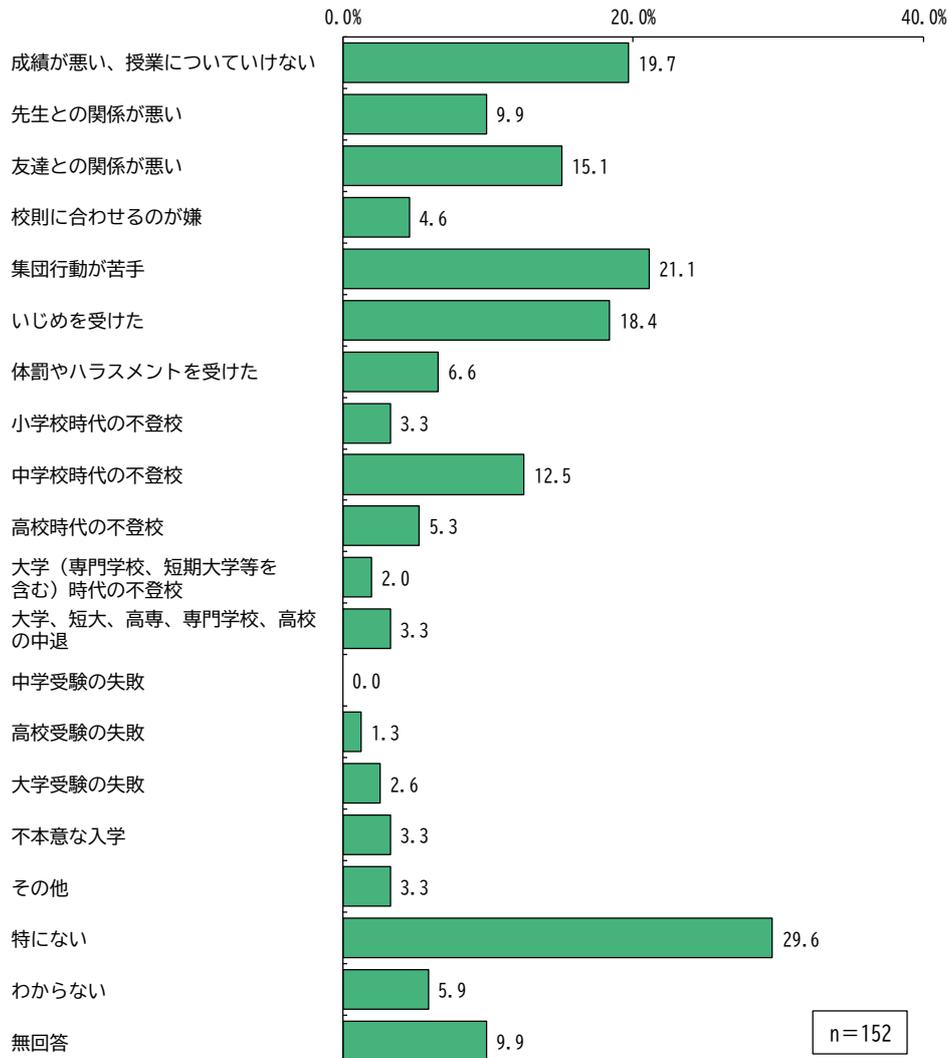
	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人）	22	13	15	6	17	11	21	1
下段：構成比 (%)	14.5	8.6	9.9	3.9	11.2	7.2	13.8	0.7

	9	10	11	12	13	14	15	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数（人）	10	16	2	2	5	69	15	3	228	152
下段：構成比 (%)	6.6	10.5	1.3	1.3	3.3	45.4	9.9	2.0	150.1	100.0

【問29で「1. 今までに経験があった（又は、現在ある）」、「2. どちらかといえば、あった（ある）」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問33へお進みください。】
 そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。
 以下の問30-1～問30-4のそれぞれにお答えください。

問30-3 学校について（あてはまる番号すべてに○）

主な原因(学校)について、「特にない」が29.6%で最も多く、次いで「集団行動が苦手」が21.1%となっています。



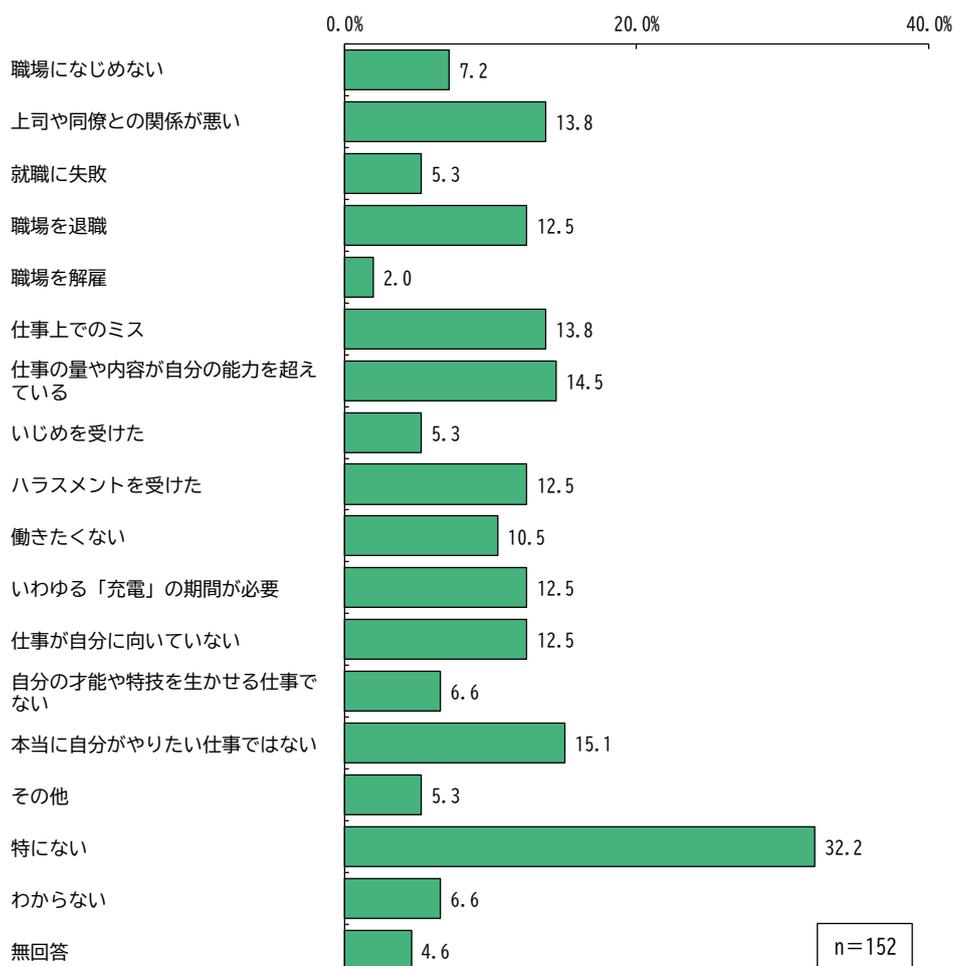
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
上段：回答者数 (人)	30	15	23	7	32	28	10	5	19	8
下段：構成比 (%)	19.7	9.9	15.1	4.6	21.1	18.4	6.6	3.3	12.5	5.3

	11	12	13	14	15	16	17	18	19	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数 (人)	3	5	0	2	4	5	5	45	9	15	270	152
下段：構成比 (%)	2.0	3.3	0.0	1.3	2.6	3.3	3.3	29.6	5.9	9.9	177.7	100.0

【問29で「1. 今までに経験があった（又は、現在ある）」、「2. どちらかといえば、あった（ある）」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問33へお進みください。】
 そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。
 以下の問30-1～問30-4のそれぞれにお答えください。

問30-4 仕事・職場について（あてはまる番号すべてに○）

主な原因（仕事・職場）について、「特にない」が32.2%で最も多く、次いで「本当に自分がやりたい仕事ではない」が15.1%となっています。



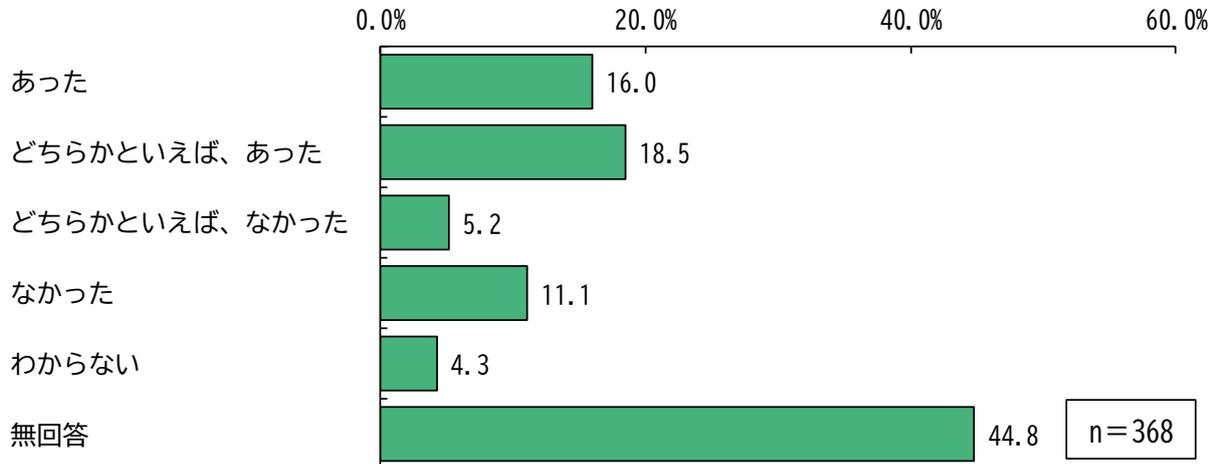
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	職場になじめない	上司や同僚との関係が悪い	就職に失敗	職場を退職	職場を解雇	仕事上でのミス	仕事の量や内容が自分の能力を超えている	いじめを受けた	ハラスメントを受けた	働きたくない
上段：回答者数 (人)	11	21	8	19	3	21	22	8	19	16
下段：構成比 (%)	7.2	13.8	5.3	12.5	2.0	13.8	14.5	5.3	12.5	10.5

	11	12	13	14	15	16	17	無回答	総回答数	回答者数
	いわゆる「充電」の期間が必要	仕事が自分に向いていない	自分の才能や特技を生かせる仕事でない	本当に自分がやりたい仕事ではない	その他	特にない	わからない			
上段：回答者数 (人)	19	19	10	23	8	49	10	7	293	152
下段：構成比 (%)	12.5	12.5	6.6	15.1	5.3	32.2	6.6	4.6	192.8	100.0

◆社会生活や日常生活を円滑に送れない状態が改善した経験（問31）

問31 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかつた状態が改善した経験がありましたか。最もあてはまるものを選んでください。（あてはまる番号1つに○）

社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかつた状態が改善した経験について、「どちらかといえば、あった」が18.5%で最も多く、次いで「あった」が16.0%となっています。

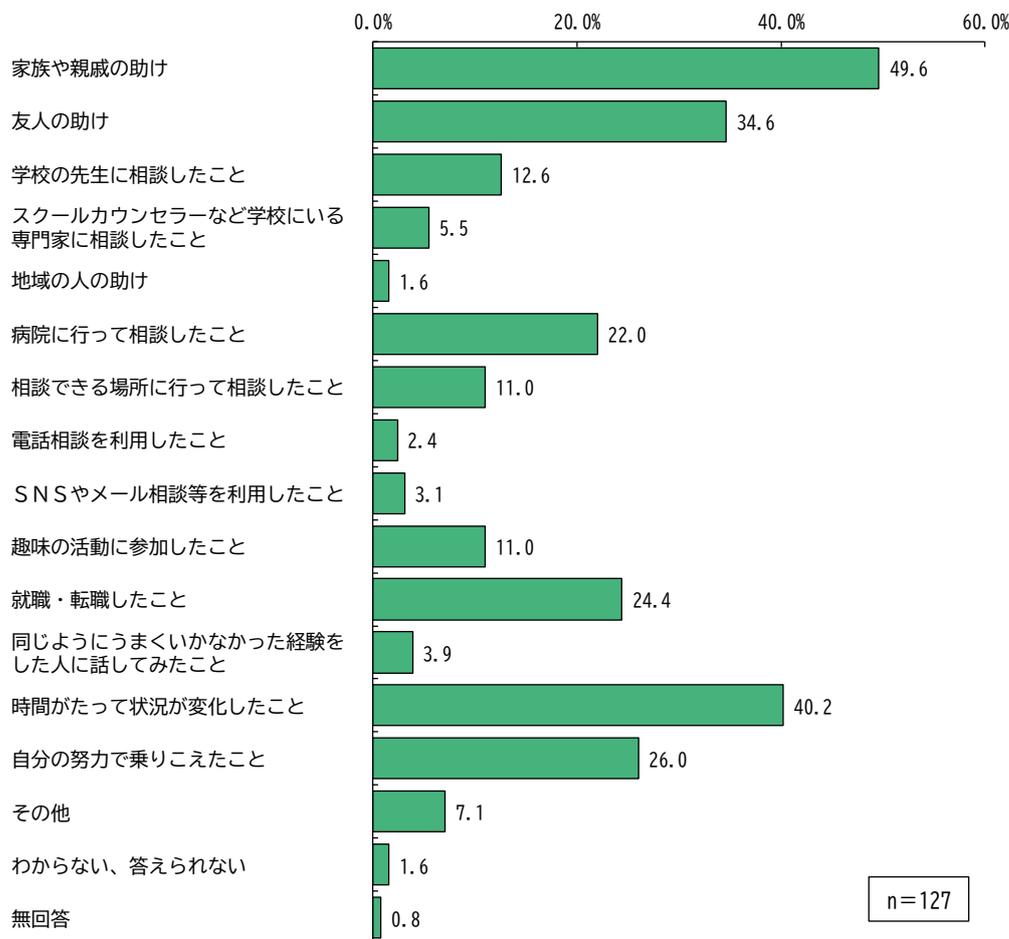


	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	あった	どちらか といえ ば、あつ た	どちらか といえ ば、な かつた	なかつた	わからな い		
上段：回答者数（人）	59	68	19	41	16	165	368
下段：構成比（%）	16.0	18.5	5.2	11.1	4.3	44.8	100.0

◆状態が改善したきっかけ・役立ったこと（問32）

問32 【問31で「1. あった」、「2. どちらかといえば、あった」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問33へお進みください。】
 状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。
 （あてはまる番号すべてに○）

状態が改善したきっかけや改善に役立ったことについて、「家族や親戚の助け」が49.6%で最も多く、次いで「時間がたって状況が変化したこと」が40.2%となっています。



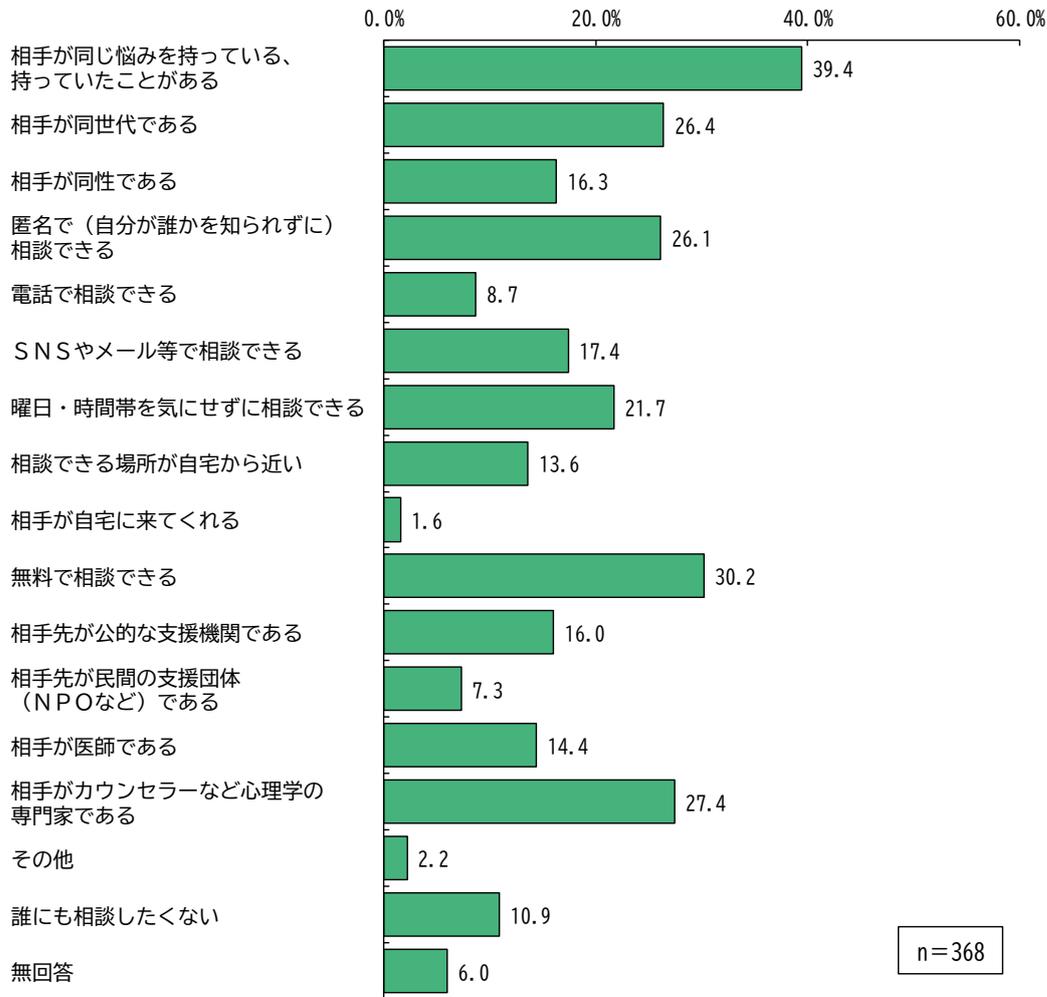
	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人）	63	44	16	7	2	28	14	3
下段：構成比（%）	49.6	34.6	12.6	5.5	1.6	22.0	11.0	2.4

	9	10	11	12	13	14	15	16	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数（人）	4	14	31	5	51	33	9	2	1	327	127
下段：構成比（%）	3.1	11.0	24.4	3.9	40.2	26.0	7.1	1.6	0.8	257.4	100.0

◆社会生活や日常生活を円滑に送れなくなったときに相談したい人・場所（問33）

問33 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外で、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。
（あてはまる番号すべてに○）

社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに相談したい人・場所について、「相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が39.4%で最も多く、次いで「無料で相談できる」が30.2%となっています。



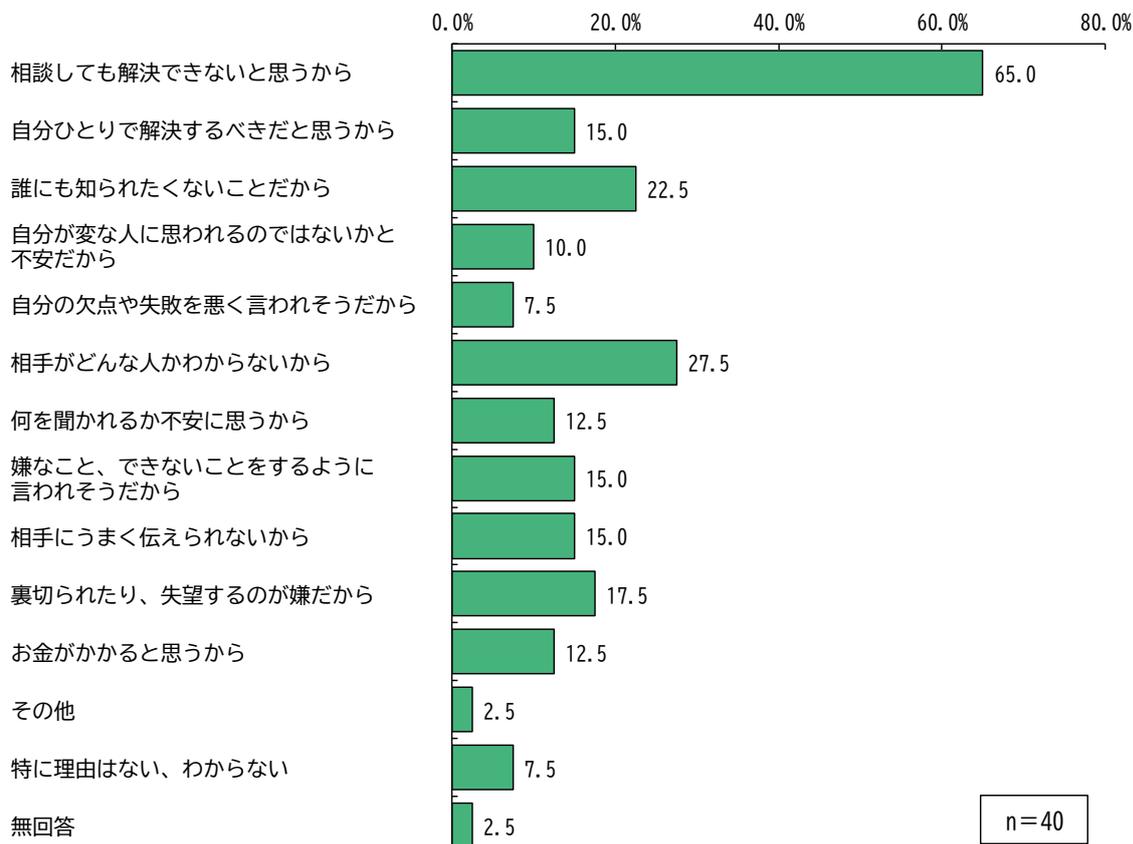
	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）								
全体	145 39.4	97 26.4	60 16.3	96 26.1	32 8.7	64 17.4	80 21.7	50 13.6

	9	10	11	12	13	14	15	16	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）											
全体	6 1.6	111 30.2	59 16.0	27 7.3	53 14.4	101 27.4	8 2.2	40 10.9	22 6.0	1051 285.6	368 100.0

◆相談したくないと思う理由（問34）

問34 【問33で「16. 誰にも相談したくない」を選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問35へお進みください。】
 相談したくないと思う理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

相談したくないと思う理由について、「相談しても解決できないと思うから」が65.0%で最も多く、次いで「相手がどんな人かわからないから」が27.5%となっています。



n=40

	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）								
全体	26 65.0	6 15.0	9 22.5	4 10.0	3 7.5	11 27.5	5 12.5	6 15.0

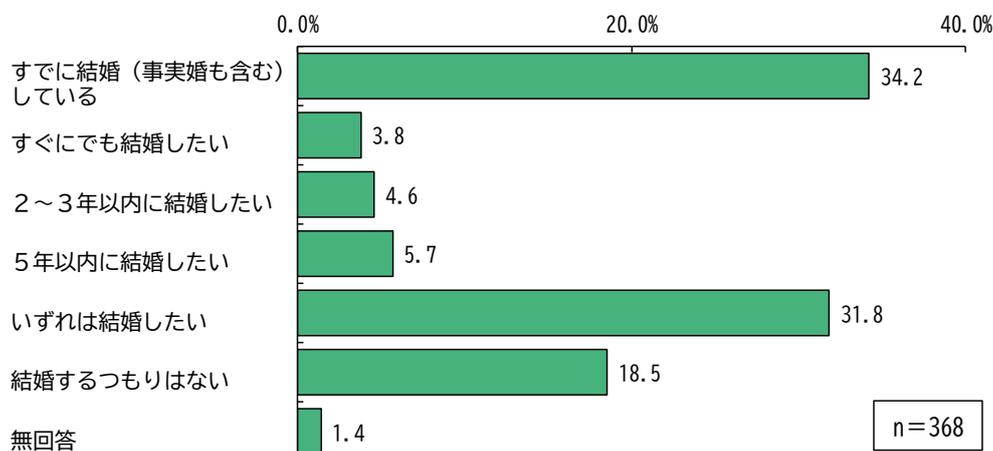
	9	10	11	12	13			
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）								
全体	6 15.0	7 17.5	5 12.5	1 2.5	3 7.5	1 2.5	93 232.5	40 100.0

8 結婚への意識と子育てについて

◆結婚への意識（問35）

問35 あなたは、将来、結婚したいですか。（あてはまる番号1つに○）

結婚への意識について、「すでに結婚（事実婚も含む）している」が34.2%で最も多く、次いで「いずれは結婚したい」が31.8%となっています。



	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
	すでに結婚（事実婚も含む）している	すぐにでも結婚したい	2～3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	いずれは結婚したい	結婚するつもりはない		
上段：回答者数（人）	126	14	17	21	117	68	5	368
下段：構成比 (%)	34.2	3.8	4.6	5.7	31.8	18.5	1.4	100.0

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに10代は「いずれは結婚したい」の割合が最も高く、年代が進むにつれ、割合は低下しています。

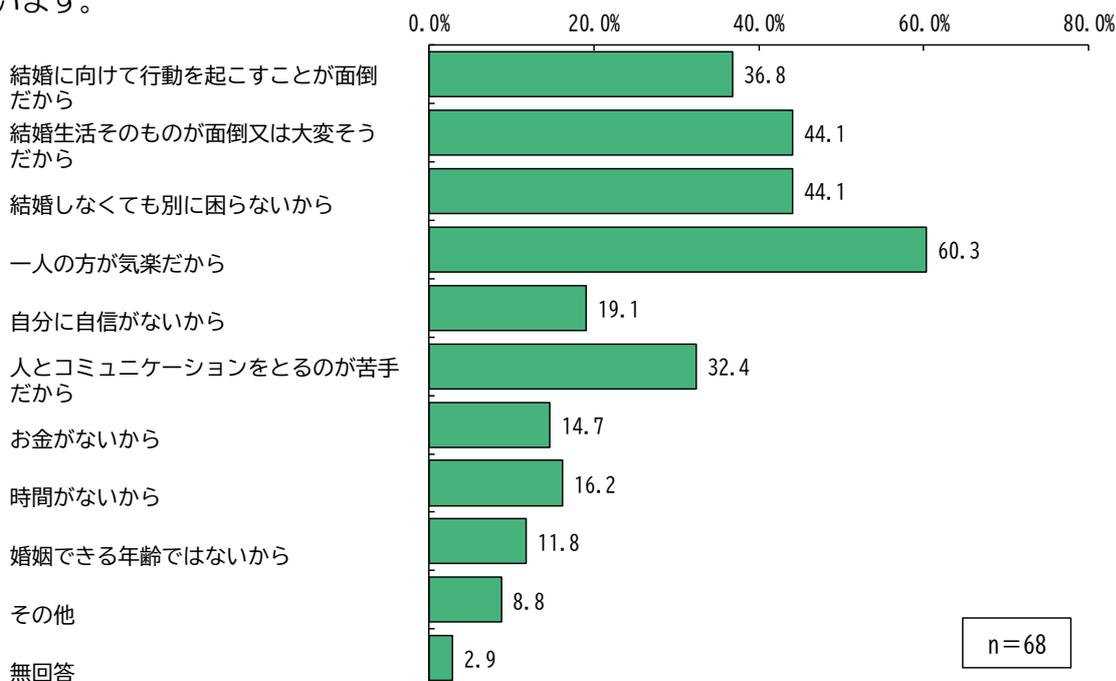
単位：%

区分		回答者数（人）	すでに結婚（事実婚も含む）している	すぐにでも結婚したい	2～3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	無回答
全体		368	34.2	3.8	4.6	5.7	31.8	18.5	1.4
男性	10代	27	0.0	0.0	0.0	3.7	74.1	18.5	3.7
	20代	59	6.8	0.0	6.8	11.9	52.5	22.0	0.0
	30代	71	42.3	7.0	4.2	1.4	23.9	19.7	1.4
女性	10代	31	0.0	0.0	0.0	3.2	71.0	25.8	0.0
	20代	63	22.2	6.3	7.9	15.9	30.2	17.5	0.0
	30代	109	67.9	4.6	4.6	0.9	5.5	13.8	2.8
その他	10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	30代	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

◆結婚するつもりがない理由（問36）

問36 【問35で「6. 結婚するつもりはない」を選択した方のみ、お答えください。「1. すでに結婚（事実婚も含む）している」を選択した方は問38へ、「2. すぐにでも結婚したい」～「5. いずれは結婚したい」のいずれかを選択した方は問37へお進みください。】
結婚するつもりがないのはなぜですか。（あてはまる番号すべてに○）

結婚するつもりがない理由について、「一人の方が気楽だから」が60.3%で最も多く、次いで「結婚生活そのものが面倒又は大変そうだから」「結婚しなくても別に困らないから」が44.1%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数 (人)	25	30	30	41	13	22	10	11
下段：構成比 (%)	36.8	44.1	44.1	60.3	19.1	32.4	14.7	16.2

	9	10			
上段：回答者数 (人)	8	6	2	198	68
下段：構成比 (%)	11.8	8.8	2.9	291.2	100.0

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに10代と20代は「一人の方が気楽だから」の割合が最も高く、男性の30代では「一人の方が気楽だから」、女性の30代は「結婚生活そのものが面倒又は大変そうだから」「結婚しなくても別に困らないから」の割合が高くなっています。

単位：%

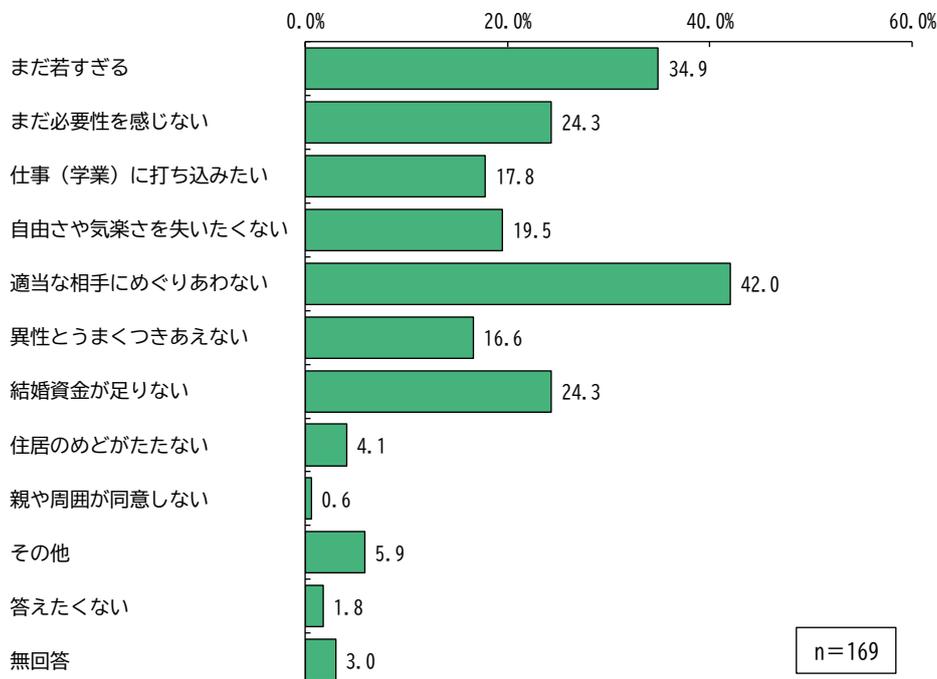
区分		回答者数 (人)	結婚に向けて行動 を起こすことが面倒 だから	結婚生活そのものが 面倒又は大変そうだから	結婚しなくても別に 困らないから	一人の方が気楽だ から	自分に自信がない から	人とコミュニケーション をとるのが苦手 だから	お金がないから	時間がないから
全体		66	37.9	45.5	45.5	62.1	19.7	33.3	15.2	16.7
男性	10代	5	60.0	60.0	0.0	80.0	20.0	40.0	0.0	0.0
	20代	12	33.3	33.3	41.7	50.0	25.0	16.7	33.3	25.0
	30代	13	30.8	53.8	53.8	84.6	15.4	30.8	23.1	15.4
女性	10代	8	62.5	50.0	62.5	75.0	25.0	62.5	0.0	25.0
	20代	11	36.4	45.5	54.5	63.6	18.2	27.3	9.1	18.2
	30代	15	33.3	40.0	40.0	33.3	13.3	33.3	13.3	13.3
その他	10代	1	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	20代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	1	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

区分		回答者数 (人)	婚姻できる年齢 ではないから	その他
全体		66	12.1	9.1
男性	10代	5	40.0	20.0
	20代	12	0.0	8.3
	30代	13	0.0	7.7
女性	10代	8	50.0	0.0
	20代	11	0.0	0.0
	30代	15	13.3	13.3
その他	10代	1	0.0	0.0
	20代	0	0.0	0.0
	30代	1	0.0	100.0

◆結婚していない理由（問37）

問37 あなたが今、結婚していない理由を3つまでお答えください。（○は3つまで）

結婚していない理由について、「適当な相手にめぐりあわない」が42.0%で最も多く、次いで「まだ若すぎる」が34.9%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人）								
下段：構成比（%）								
全体	59 34.9	41 24.3	30 17.8	33 19.5	71 42.0	28 16.6	41 24.3	7 4.1

	9	10	11	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数（人）						
下段：構成比（%）						
全体	1 0.6	10 5.9	3 1.8	5 3.0	329 194.8	169 100.0

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに10代は「まだ若すぎる」の割合が最も高く、20代と30代では「適当な相手にめぐりあわない」の割合が高くなっています。

単位：%

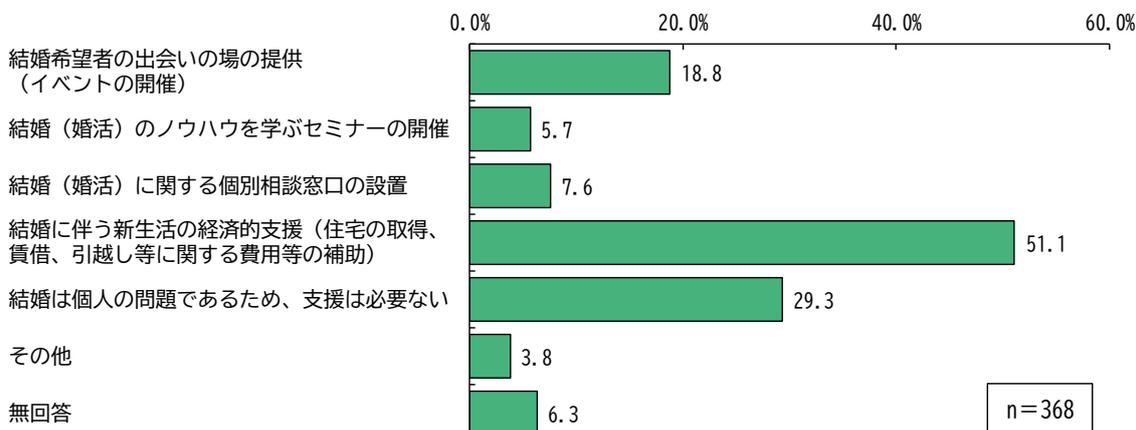
区分		回答者数 (人)	まだ若すぎる	まだ必要な性を感じない	仕事(学業)に打ち込みたい	自由さや気楽さを失いたくない	適当な相手にめぐりあわない	異性とうまくつきあえない	結婚資金が足りない	住居のめどがたたない
全体		163	35.6	24.5	18.4	20.2	43.6	17.2	25.2	4.3
男性	10代	21	85.7	23.8	14.3	9.5	4.8	9.5	4.8	4.8
	20代	41	43.9	36.6	17.1	31.7	41.5	19.5	34.1	9.8
	30代	26	0.0	7.7	3.8	19.2	61.5	23.1	38.5	3.8
女性	10代	22	63.6	27.3	22.7	22.7	22.7	9.1	13.6	4.5
	20代	35	22.9	25.7	34.3	14.3	65.7	17.1	20.0	0.0
	30代	17	0.0	17.6	11.8	17.6	52.9	23.5	29.4	0.0
その他	10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	30代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

区分		回答者数 (人)	親や周囲が同意しない	その他	答えたくない
全体		163	0.6	6.1	1.8
男性	10代	21	0.0	4.8	4.8
	20代	41	0.0	2.4	0.0
	30代	26	0.0	7.7	3.8
女性	10代	22	0.0	0.0	0.0
	20代	35	0.0	5.7	0.0
	30代	17	5.9	17.6	5.9
その他	10代	0	0.0	0.0	0.0
	20代	1	0.0	100.0	0.0
	30代	0	0.0	0.0	0.0

◆秦野市に望む結婚への支援（問38）

問38 秦野市からどのような支援があれば、結婚の希望をかなえられると思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

秦野市に望む結婚への支援について、「結婚に伴う新生活の経済的支援（住宅の取得、賃借、引越し等に関する費用等の補助）」が51.1%で最も多く、次いで「結婚は個人の問題であるため、支援は必要ない」が29.3%となっています。

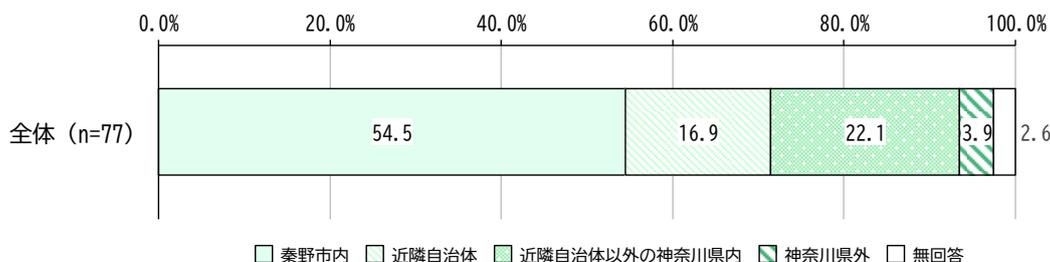


	1	2	3	4	5	6	無回答	総回答数	回答者数
	結婚希望者の出会いの場の提供（イベントの開催）	結婚（婚活）のノウハウを学ぶセミナーの開催	結婚（婚活）に関する個別相談窓口の設置	結婚に伴う新生活の経済的支援（住宅の取得、賃借、引越し等に関する費用等の補助）	結婚は個人の問題であるため、支援は必要ない	その他			
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）									
全体	69 18.8	21 5.7	28 7.6	188 51.1	108 29.3	14 3.8	23 6.3	451 122.6	368 100.0

◆希望するイベント開催場所（問39）

問39 【問38で「1. 結婚希望者の出会いの場の提供（イベントの開催）」、「2. 結婚（婚活）のノウハウを学ぶセミナーの開催」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は問40へお進みください。】
あなた自身が参加すると想定した場合、イベント等の開催場所として望ましいのはどこだと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

希望するイベントの開催場所について、「秦野市内」が54.5%で最も多く、次いで「近隣自治体以外の神奈川県内」が22.1%となっています。

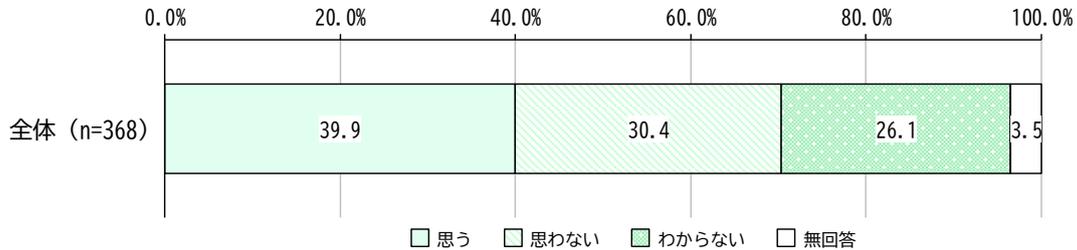


	1	2	3	4	無回答	回答者数
	秦野市内	近隣自治体	近隣自治体以外の神奈川県内	神奈川県外		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）						
全体	42 54.5	13 16.9	17 22.1	3 3.9	2 2.6	77 100.0

◆こどもを持つことへの意向（問40）

問40 今後、お子さんを持ちたいと思いますか。現在すでにお子さんがいらっしゃる方は、さらにお子さんを持ちたいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

こどもを持つことへの意向について、「思う」が39.9%で最も多く、次いで「思わない」が30.4%となっています。



	1	2	3	無回答	回答者数
	思う	思わない	わからない		
全体	147	112	96	13	368
	39.9	30.4	26.1	3.5	100.0

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性の20代では、「思う」の割合が5割と高くなっています。

単位：%

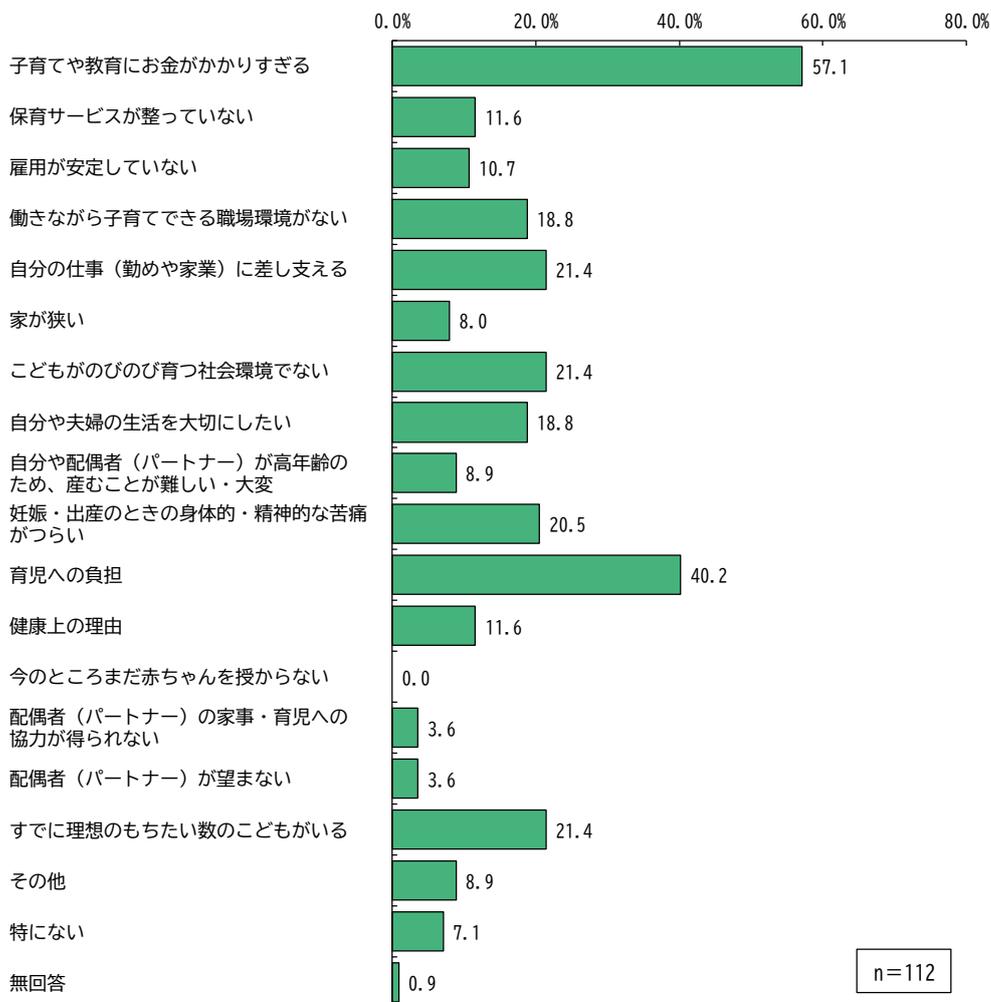
区分		回答者数 (人)	思う	思わない	わからない	無回答
全体		368	39.9	30.4	26.1	3.5
男性	10代	27	44.4	3.7	48.1	3.7
	20代	59	39.0	15.3	40.7	5.1
	30代	71	43.7	29.6	23.9	2.8
女性	10代	31	35.5	38.7	22.6	3.2
	20代	63	50.8	19.0	25.4	4.8
	30代	109	33.9	46.8	16.5	2.8
その他	10代	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	20代	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	30代	2	0.0	100.0	0.0	0.0

◆こどもを持ちたいと思わない理由（問41）

問41 【問40で「2. 思わない」を選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は問42へお進みください。】

今後お子さんを持ちたいと思わない理由や、現在すでにお子さんがいて、さらにお子さんを持ちたいと思わない理由をお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

こどもを持ちたいと思わない理由について、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が57.1%で最も多く、次いで「育児への負担」が40.2%となっています。



n=112

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
上段：回答者数（人）									
下段：構成比（%）									
全体	64 57.1	13 11.6	12 10.7	21 18.8	24 21.4	9 8.0	24 21.4	21 18.8	10 8.9

	10	11	12	13	14	15	16	17	18			
上段：回答者数（人）												
下段：構成比（%）												
全体	23 20.5	45 40.2	13 11.6	0 0.0	4 3.6	4 3.6	24 21.4	10 8.9	8 7.1	1 0.9	330 294.5	112 100.0

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性の20代と30代、女性の20代では「子育てや教育にお金がかかりすぎる」の割合が6割を超えています。

単位：%

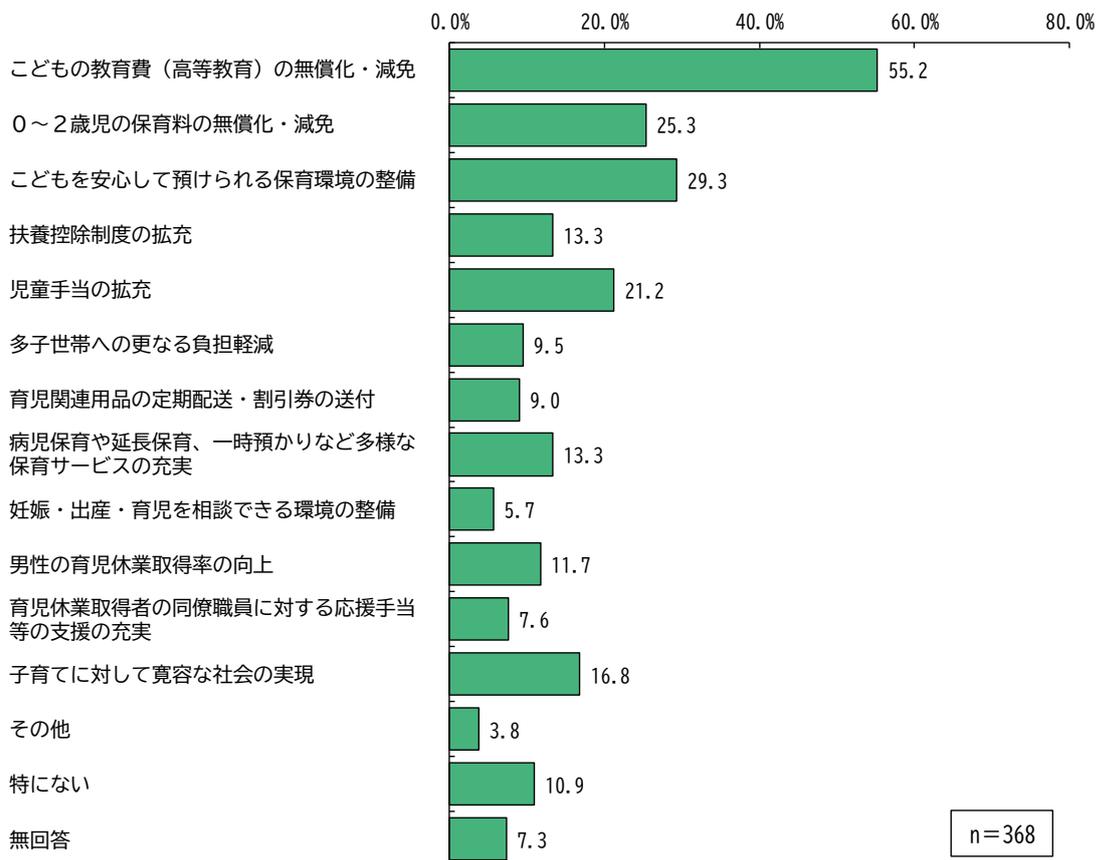
区分		回答者数 (人)	子育てや 教育にお 金がかか りすぎる	保育サー ビスが 整ってい ない	雇用が安 定してい ない	働きなが ら子育て できる職 場環境が ない	自分の仕 事(勤め や家業) に差し支 える	家が狭い	こどもが のびのび 育つ社会 環境でな い	自分や夫 婦の生活 を大切に したい	自分や配 偶者(パート ナー)が 高齢の ため、産 むことが 難しい・ 大変
全体		108	57.4	11.1	10.2	18.5	21.3	7.4	21.3	19.4	8.3
男性	10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	9	66.7	0.0	11.1	0.0	33.3	0.0	55.6	0.0	0.0
	30代	21	61.9	9.5	14.3	19.0	19.0	19.0	14.3	19.0	19.0
女性	10代	11	54.5	9.1	0.0	27.3	27.3	9.1	27.3	36.4	0.0
	20代	12	66.7	8.3	0.0	8.3	25.0	0.0	8.3	16.7	0.0
	30代	51	52.9	15.7	13.7	21.6	17.6	5.9	19.6	17.6	7.8
その他	10代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	2	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	100.0	50.0

区分		回答者数 (人)	妊娠・出 産のとき の身体 的・精神 的な苦痛 がづらい	育児への 負担	健康上の 理由	今のところ まだ赤 ちゃんを 授からない	配偶者 (パート ナー)の 家事・育 児への協 力が得ら れない	配偶者 (パート ナー)が 望まない	すでに理 想のもち たい数の こどもが いる	その他	特にな い
全体		108	21.3	40.7	11.1	0.0	3.7	3.7	22.2	9.3	7.4
男性	10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20代	9	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	22.2
	30代	21	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	4.8	28.6	4.8	9.5
女性	10代	11	27.3	45.5	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	9.1
	20代	12	41.7	58.3	8.3	0.0	0.0	8.3	16.7	8.3	0.0
	30代	51	25.5	41.2	17.6	0.0	7.8	2.0	31.4	5.9	3.9
その他	10代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	2	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0

◆子どもを持つためにあったらよい制度・環境（問42）

問42 あなたは、どのような制度や環境があれば、（さらに）子どもを持ちたいと思いますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。（○は3つまで）

子どもを持つためにあったらよい制度・環境について、「子どもの教育費（高等教育）の無償化・減免」が55.2%で最も多く、次いで「子どもを安心して預けられる保育環境の整備」が29.3%となっています。



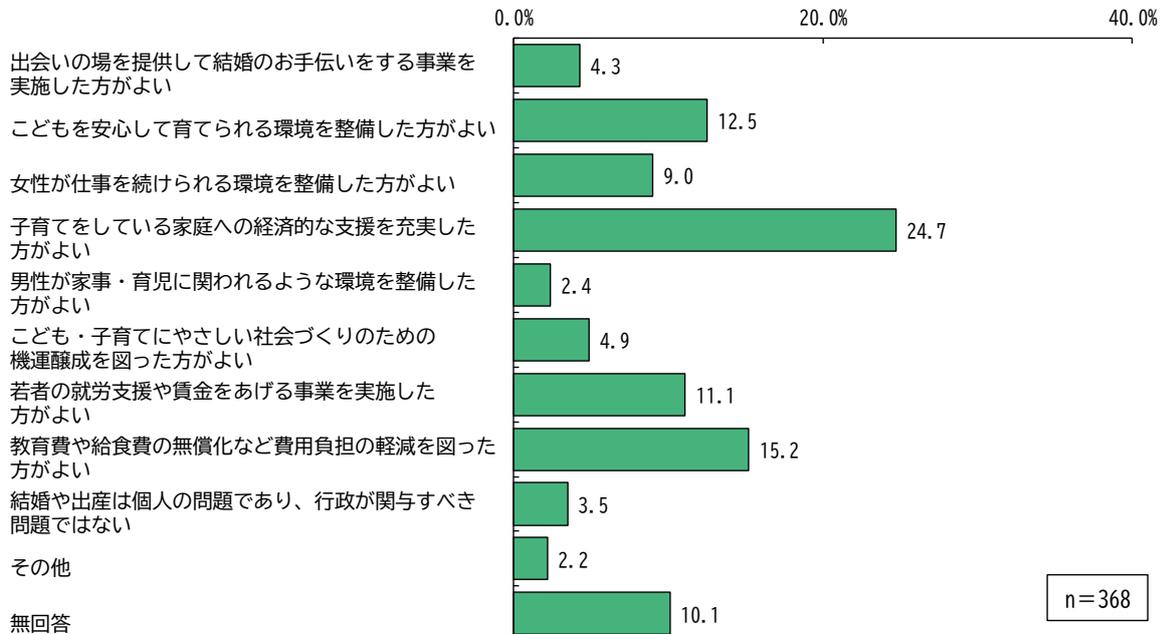
	1	2	3	4	5	6	7
上段：回答者数（人）							
下段：構成比 (%)							
全体	203 55.2	93 25.3	108 29.3	49 13.3	78 21.2	35 9.5	33 9.0

	8	9	10	11	12	13	14			
上段：回答者数（人）										
下段：構成比 (%)										
全体	49 13.3	21 5.7	43 11.7	28 7.6	62 16.8	14 3.8	40 10.9	無回答	総回答数	回答者数
								27	883	368

◆少子化対策に有効だと思う施策（問43）

問43 あなたは、少子化対策として、どのような施策が有効だと思いますか。次の中からあなたの考えに最も近いものを選んでください。（あてはまる番号1つに○）

少子化対策に有効だと思う施策について、「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」が24.7%で最も多く、次いで「教育費や給食費の無償化など費用負担の軽減を図った方がよい」が15.2%となっています。



	1	2	3	4	5
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）					
出会いの場を提供して結婚のお手伝いをする事業を実施した方がよい	16	46	33	91	9
こどもを安心して育てられる環境を整備した方がよい	4.3	12.5	9.0	24.7	2.4

	6	7	8	9	10	無回答	回答者数
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）							
こども・子育てにやさしい社会づくりのための機運醸成を図った方がよい	18	41	56	13	8	37	368
若者の就労支援や賃金をあげる事業を実施した方がよい	4.9	11.1	15.2	3.5	2.2	10.1	100.0

【年齢別】

年齢別にみると、全年代で「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」の割合が最も高く、次いで10代と30代では「教育費や給食費の無償化など費用負担の軽減を図った方がよい」、20代では「こどもを安心して育てられる環境を整備した方がよい」の割合が高くなっています。

単位：％

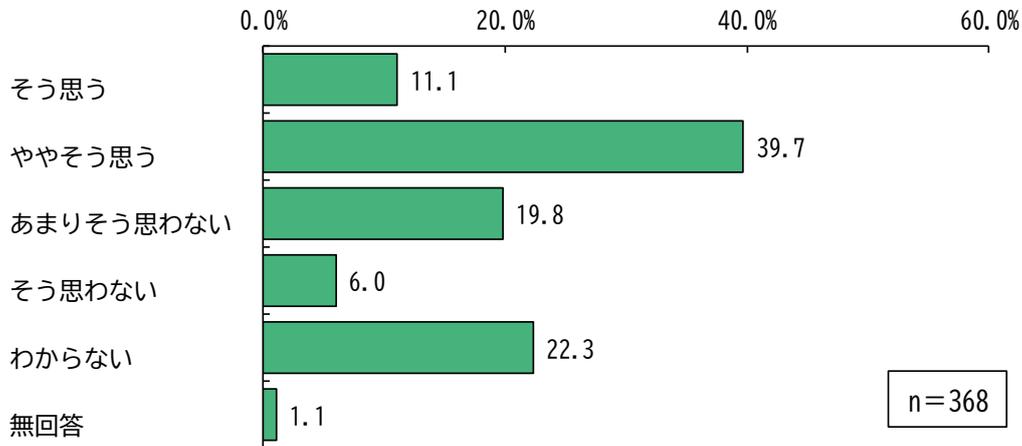
区分		回答者数 (人)	出会いの場を提供して結婚のお手伝いをする事業を実施した方がよい	こどもを安心して育てられる環境を整備した方がよい	女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい	子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい	男性が家事・育児に関わるような環境を整備した方がよい
全体		368	4.3	12.5	9.0	24.7	2.4
年齢別	10代	59	1.7	10.2	3.4	27.1	1.7
	20代	123	4.9	15.4	11.4	25.2	4.9
	30代	182	4.9	11.0	9.3	23.1	1.1

区分		回答者数 (人)	こども・子育てにやさしい社会づくりのための機運醸成を図った方がよい	若者の就労支援や賃金をあげる事業を実施した方がよい	教育費や給食費の無償化など費用負担の軽減を図った方がよい	結婚や出産は個人の問題であり、行政が関与すべき問題ではない	その他	無回答
全体		368	4.9	11.1	15.2	3.5	2.2	10.1
年齢別	10代	59	6.8	15.3	20.3	1.7	0.0	11.9
	20代	123	3.3	9.8	12.2	2.4	2.4	8.1
	30代	182	5.5	11.0	15.4	4.9	2.7	11.0

◆秦野市は自分らしく過ごせるまちだと思うか（問44）

問44 秦野市は子どもや若者が自分らしく過ごせるまちだと思いますか。
（あてはまる番号1つに○）

秦野市は自分らしく過ごせるまちだと思うかについて、「ややそう思う」が39.7%で最も多く、次いで「わからない」が22.3%となっています。



	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）							
全体	41 11.1	146 39.7	73 19.8	22 6.0	82 22.3	4 1.1	368 100.0

【年齢別】

年齢別にみると、全年代で「ややそう思う」の割合が最も高くなっていますが、年代が進むにつれ、割合は低下しています。

単位：%

区分		回答者数（人）	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		368	11.1	39.7	19.8	6.0	22.3	1.1
年齢別	10代	59	18.6	54.2	6.8	1.7	18.6	0.0
	20代	123	11.4	40.7	18.7	4.1	24.4	0.8
	30代	182	8.2	34.1	25.3	8.2	22.5	1.6

◆自由記入質問（問45）

問45 学校や親、市役所の人等に要望することはありますか。ご自由にお書きください。

主な記入内容は、下記のようになっている。

- ・子育ての経済的援助。結婚より出産育児の方が問題だと思えます。今はお金がなくて大学いけない子もいるのに求人は大卒以上ばかり、かといって若者世代に子供を育てる経済力がない。
- ・育児品購入費用の補助。
- ・次の子を欲しいと思っても、金銭的にもなかなか踏み出せません。そういうところをフォローして行ってほしいと強く思っています。
- ・教育費や給食費の無償化など、もっと子育てしやすい環境にしてほしい。
- ・「若者の経済状況の向上」に対する支援、制度づくりを希望します。
- ・共働きが当たり前の中で、安心してこどもを預けられる環境や、急な残業などに対応できる延長保育の無償化などを希望します。
- ・産婦人科を充実させてほしい。
- ・通路が狭い道路などがあるので整備してほしい。
- ・小さな公園など家から歩いてすぐに行けるような公園が増えると良いと思います。
- ・保育料の無償化など、もっと子育てしやすい環境にしてほしい。
- ・仕事している親の出勤時間に併せて、児童保育等の基本預かり時間を設定して欲しい。
- ・子供が安全に遊べる室内の施設を作って欲しいです。
- ・働く世代などに手当や手続きがスムーズになる方法があれば助かるかと思えます。なんとなく高齢者の人口が多いからか高齢者に手厚いように感じられる。働く世代の人 20代から50代あたりの人は子育てや婚活、介護色々な面で働きながら行わなければいけない方が多くあるように感じられる。自分以外のことを多く抱えながら仕事をすることはいすごく時間が足りないように感じる。それに伴い、体を壊してしまう人もいるのではないかと感じる。精神的に負担が大きくなるように感じる人もいるのではないかと感じる。
- ・子供が安全にのびのびできる通学路にして欲しい。
- ・秦野市は広いのに、子育て広場が秦野駅の方にしかなく、もっと、広くてキレイな施設（子育て）を全体に作ってほしい。こどもは、希望であり未来。子育てのサポートを手厚い場所こそがずっと栄えた街であり続けられると思う。がんばってください。
- ・地元、秦野が大好きなので就職も家から徒歩圏内を選びました。緑豊かな山々に囲まれている秦野市に生まれ育ったので、市外や他県での就職は考えていません。なので、出会いもなかなかありません。ぜひ、市で企画した出会いの場を作って下さると安心して参加できます。市役所で企画して頂けたら嬉しいです。
- ・ご高齢の方も大事だとは思いますが、次の世代を担っていくのは若い人達です。現状、今勤めている方は就職氷河期世代～ゆとり世代が主です。賃金が上がっているように見えて、色々な税金が一昔前に比べより多く払っている関係で、正直懐は潤っていません。ですので、今の若い人達に対してもっと寄り添っていただけるような事をやっていただけると、大変助かると思えます。

- 教員の労働環境を整え、手当での充実をめざしてほしい。
- いじめ対策をきちんとしてほしいです。

第Ⅲ章 こどもの生活実態調査 (保護者)の結果

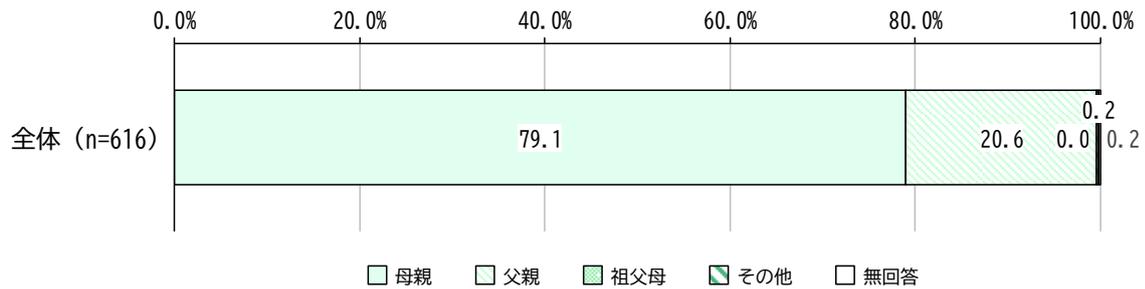
第Ⅲ章 こどもの生活実態調査（保護者）の結果

1 回答者について

◆封筒のあて名の子どもと回答者の関係（問1）

問1 封筒のあて名のお子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

封筒のあて名のお子さんとの関係について、「母親」が79.1%で最も多く、次いで「父親」が20.6%となっています。

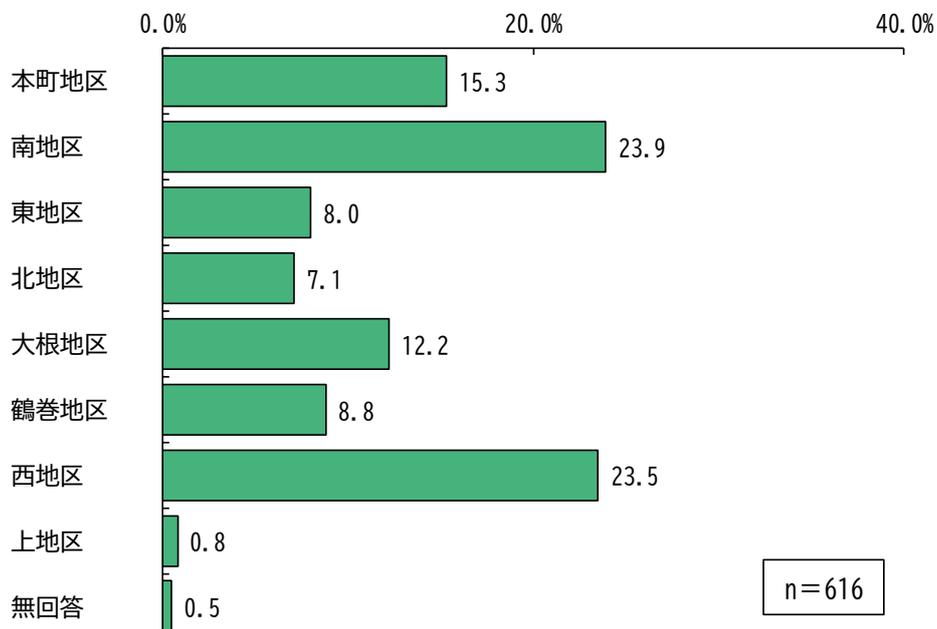


	1	2	3	4	無回答	回答者数
	母親	父親	祖父母	その他		
上段：回答者数（人）	487	127	0	1	1	616
下段：構成比（%）	79.1	20.6	0.0	0.2	0.2	100.0

◆居住地域（問2）

問2 あなたの住んでいる地域を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

居住地域について、「南地区」が23.9%で最も多く、次いで「西地区」が23.5%となっています。



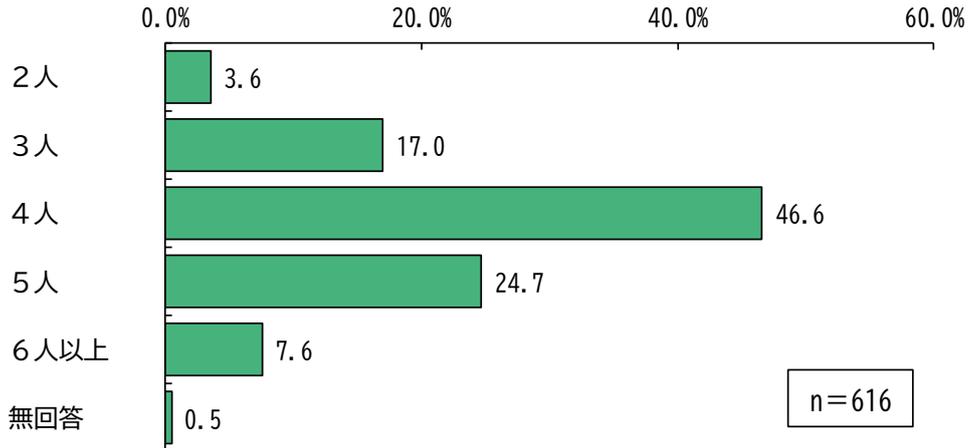
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	回答者数
	本町地区	南地区	東地区	北地区	大根地区	鶴巻地区	西地区	上地区		
全体	94	147	49	44	75	54	145	5	3	616
	15.3	23.9	8.0	7.1	12.2	8.8	23.5	0.8	0.5	100.0

2 封筒のあて名の子どもと家族の状況等について

◆生計を同一にしている家族の人数（問3）

問3 封筒のあて名のお子さんと生計を同一にしているご家族の人数（あなた、お子さんを含む）をお答えください。（数字を記入）

封筒のあて名のお子さんと生計を同一にしている家族の人数について、「4人」が46.6%で最も多く、次いで「5人」が24.7%となっています。



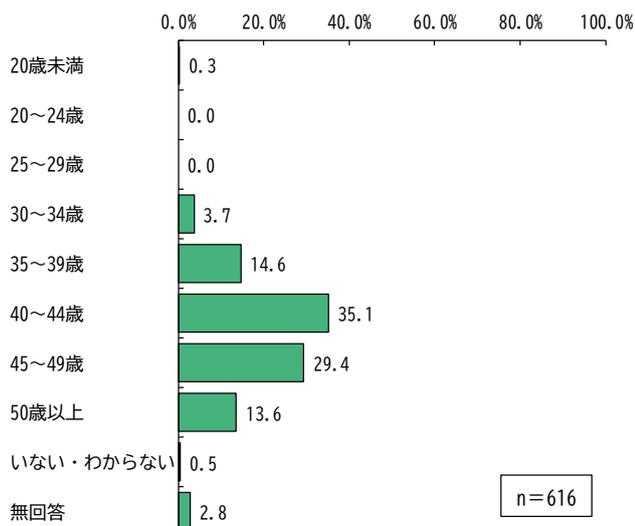
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	2人	3人	4人	5人	6人以上		
全体	22	105	287	152	47	3	616
	3.6	17.0	46.6	24.7	7.6	0.5	100.0

◆封筒の宛名のこどもの親の年齢（問4）

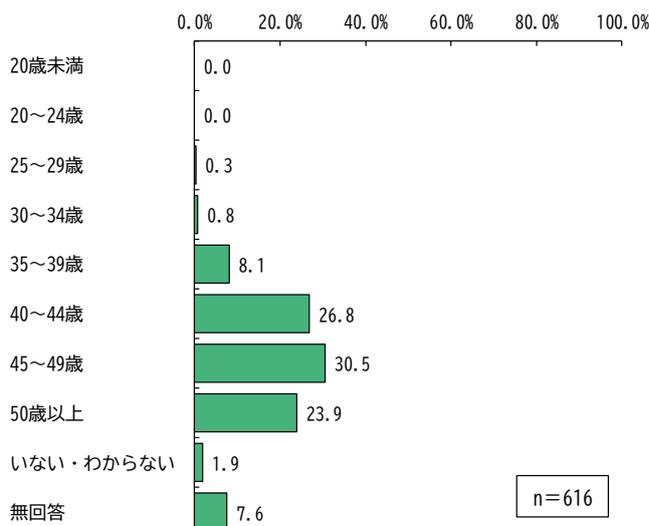
問4 封筒のあて名のお子さんの親の現在の年齢についてお答えください。母親・父親それぞれについて数字で回答し、いない場合やわからない場合は「-」と記入してください。（数字を記入）

親の現在の年齢について、母親では「40～44歳」が35.1%で最も多く、次いで「45～49歳」が29.4%となっており、父親では「45～49歳」が30.5%で最も多く、次いで「40～44歳」が26.8%となっています。

【母親】



【父親】



【母親】

	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人）	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上
下段：構成比 (%)								
全体	2	0	0	23	90	216	181	84
	0.3	0.0	0.0	3.7	14.6	35.1	29.4	13.6

	9	無回答	回答者数
上段：回答者数（人）	いない・わからない		
下段：構成比 (%)			
全体	3	17	616
	0.5	2.8	100.0

【父親】

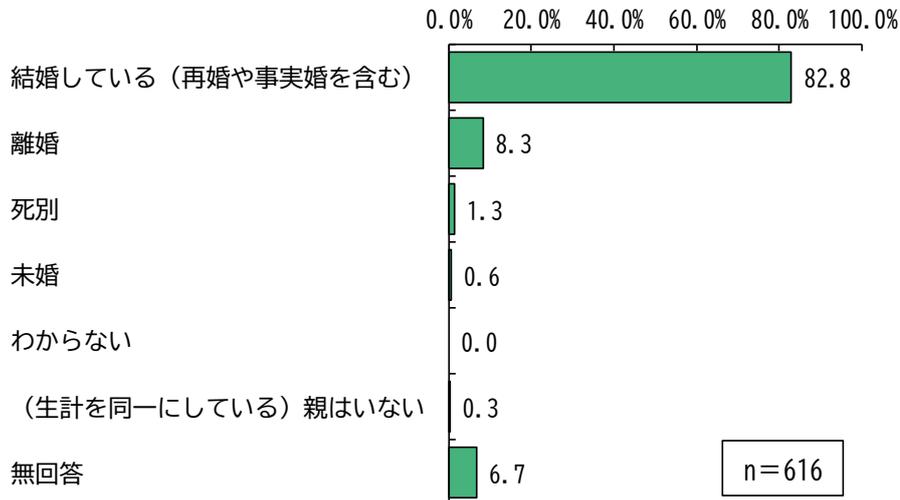
	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人）	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上
下段：構成比 (%)								
全体	0	0	2	5	50	165	188	147
	0.0	0.0	0.3	0.8	8.1	26.8	30.5	23.9

	9	無回答	回答者数
上段：回答者数（人）	いない・わからない		
下段：構成比 (%)			
全体	12	47	616
	1.9	7.6	100.0

◆同居している親の婚姻状況（問5）

問5 封筒のあて名のお子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。
（あてはまる番号1つに○）

親の婚姻状況について、「結婚している（再婚や事実婚を含む）」が82.8%で最も多く、次いで「離婚」が8.3%となっています。

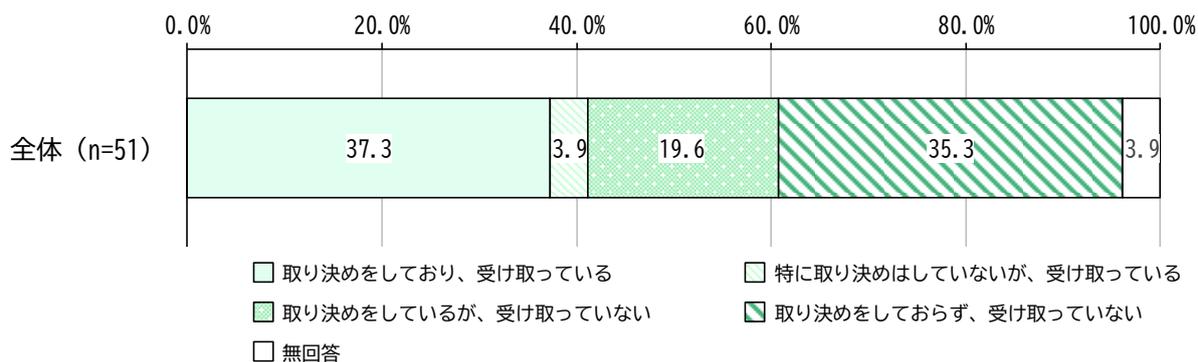


	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
	結婚している（再婚や事実婚を含む）	離婚	死別	未婚	わからない	(生計を同一にしている) 親はいない		
上段：回答者数（人）	510	51	8	4	0	2	41	616
下段：構成比 (%)	82.8	8.3	1.3	0.6	0.0	0.3	6.7	100.0

◆養育費の取り決めの有無（問6）

問6 【問5で「2. 離婚」を選択した方のみ、お答えください。「1. 結婚している（再婚や事実婚を含む）」、「3. 死別」～「5. わからない」を選んだ方は問7へ、「6.（生計を同一にしている）親はいない」を選んだ方は問12へお進みください。】
離婚相手とこどもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。（あてはまる番号1つに○）

離婚相手とのこどもの養育費の取り決めについて、「取り決めをしており、受け取っている」が37.3%で最も多く、次いで「取り決めをしており、受け取っていない」が35.3%となっています。



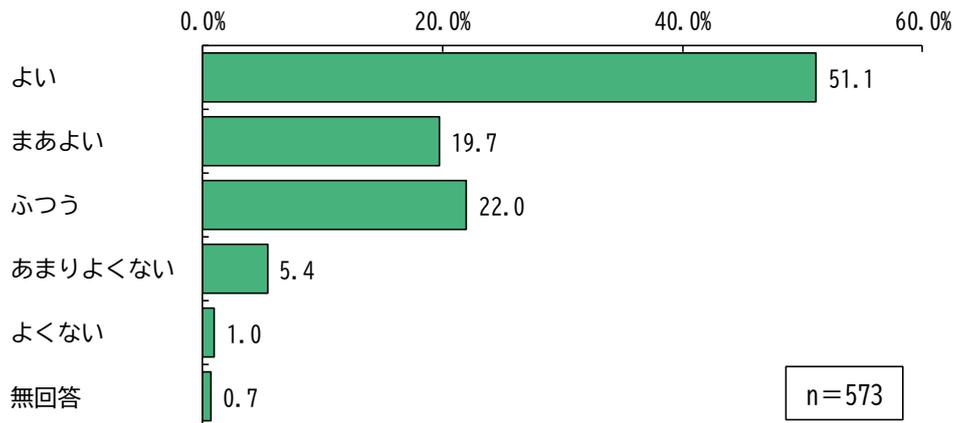
	1	2	3	4	無回答	回答者数
	取り決めをしており、受け取っている	特に取り決めはしていないが、受け取っている	取り決めをしているが、受け取っていない	取り決めをしており、受け取っていない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	19	2	10	18	2	51
全体	37.3	3.9	19.6	35.3	3.9	100.0

3 家庭や暮らし向きについて

◆同居している親の健康状態（問7）

問7 【問7は、問5で「1. 結婚している（再婚や事実婚を含む）」～「5. わからない」を選択した方のみ、お答えください。】
封筒のあて名のお子さんと同居し、生計を同一にしている親の健康状態について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

親の健康状態について、「よい」が51.1%で最も多く、次いで「ふつう」が22.0%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない		
全体	293 51.1	113 19.7	126 22.0	31 5.4	6 1.0	4 0.7	573 100.0

◆親の最終学歴（問8）

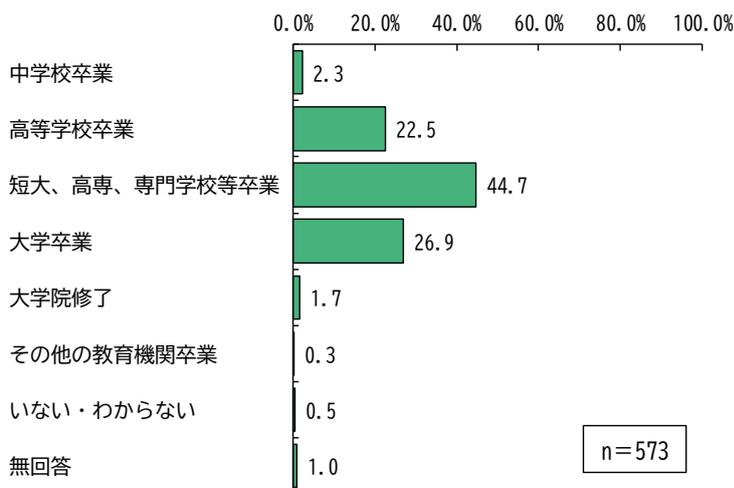
問8 【問8は、問5で「1. 結婚している（再婚や事実婚を含む）」～「5. わからない」を選択した方のみ、お答えください。】

封筒のあて名のお子さんの親が最後に卒業・修了した学校をお答えください。

（A. 母親、B. 父親、それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

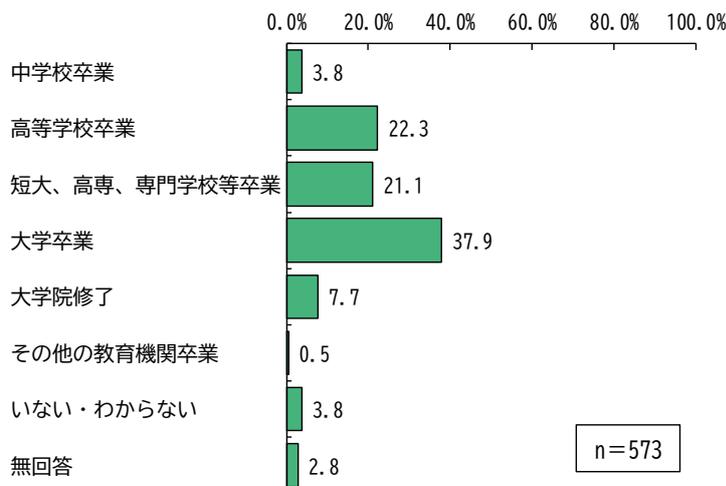
親の最終学歴について、母親では「短大、高専、専門学校等卒業」が44.7%で最も多く、次いで「大学卒業」が26.9%となっており、父親では「大学卒業」が37.9%で最も多く、次いで「高等学校卒業」が22.3%となっています。

【母親】



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	中学校卒業	高等学校卒業	短大、高専、専門学校等卒業	大学卒業	大学院修了	その他の教育機関卒業	いない・わからない		
全体	13	129	256	154	10	2	3	6	573
	2.3	22.5	44.7	26.9	1.7	0.3	0.5	1.0	100.0

【父親】



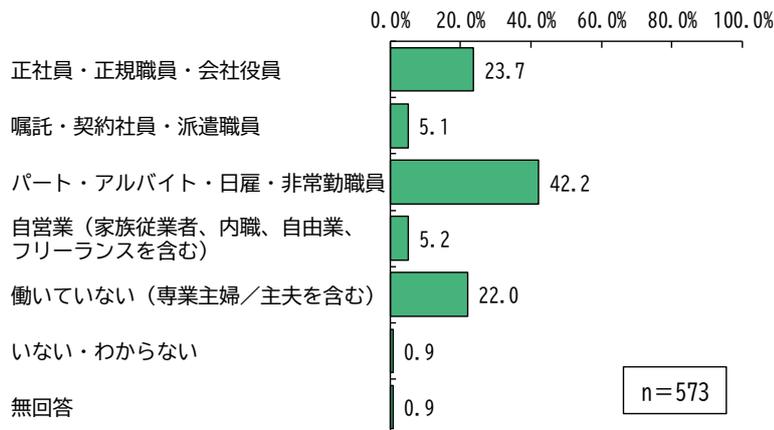
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	中学校卒業	高等学校卒業	短大、高専、専門学校等卒業	大学卒業	大学院修了	その他の教育機関卒業	いない・わからない		
全体	22	128	121	217	44	3	22	16	573
	3.8	22.3	21.1	37.9	7.7	0.5	3.8	2.8	100.0

◆親の就労状況（問9）

問9 【問9は、問5で「1. 結婚している（再婚や事実婚を含む）」～「5. わからない」を選択した方のみ、お答えください。】
封筒のあて名のお子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。
（A. 母親、B. 父親、それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

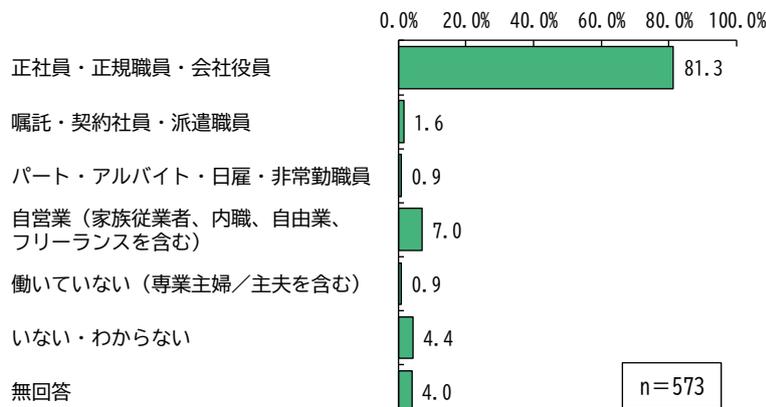
親の就労状況について、母親では「パート・アルバイト・日雇・非常勤職員」が42.2%で最も多く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」が23.7%となっており、父親では「正社員・正規職員・会社役員」が81.3%で最も多く、次いで「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）」が7.0%となっています。

【母親】



	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
	正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	パート・アルバイト・日雇・非常勤職員	自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）	働いていない（専業主婦／主夫を含む）	いない・わからない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）								
全体	136 23.7	29 5.1	242 42.2	30 5.2	126 22.0	5 0.9	5 0.9	573 100.0

【父親】



	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
	正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	パート・アルバイト・日雇・非常勤職員	自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）	働いていない（専業主婦／主夫を含む）	いない・わからない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）								
全体	466 81.3	9 1.6	5 0.9	40 7.0	5 0.9	25 4.4	23 4.0	573 100.0

◆親が働いていない理由（問10）

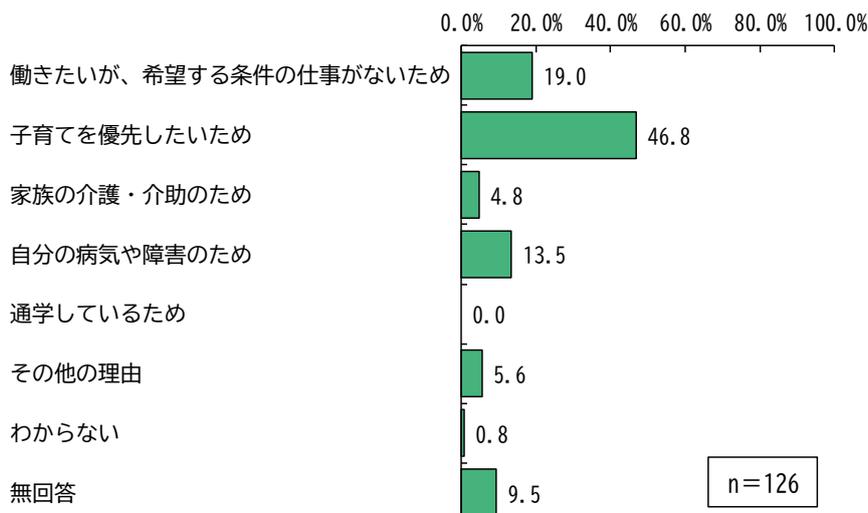
問10 【問9のA、Bで「5. 働いていない（専業主婦／主夫を含む）」を選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は問11へお進みください。】

封筒のあて名のお子さんの親が働いていない最もあてはまる理由を教えてください。

（A. 母親、B. 父親、それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

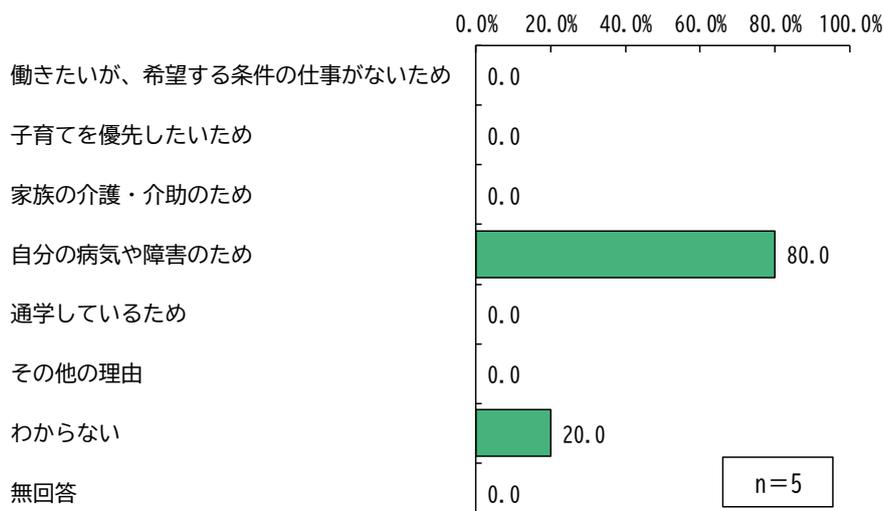
親が働いていない理由について、母親では「子育てを優先したいため」が46.8%で最も多く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が19.0%となっており、父親では「自分の病気や障害のため」が80.0%で最も多く、次いで「わからない」が20.0%となっています。

【母親】



上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	働きたいが、希望する条件の仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	通学しているため	その他の理由	わからない		
全体	24	59	6	17	0	7	1	12	126
	19.0	46.8	4.8	13.5	0.0	5.6	0.8	9.5	100.0

【父親】



上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	働きたいが、希望する条件の仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	通学しているため	その他の理由	わからない		
全体	0	0	0	4	0	0	1	0	5
	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	100.0

◆親の帰宅時間（問11）

問11 【問9のA、Bで「5. 働いていない（専業主婦／主夫を含む）」以外を選択した方のみ、お答えください。】

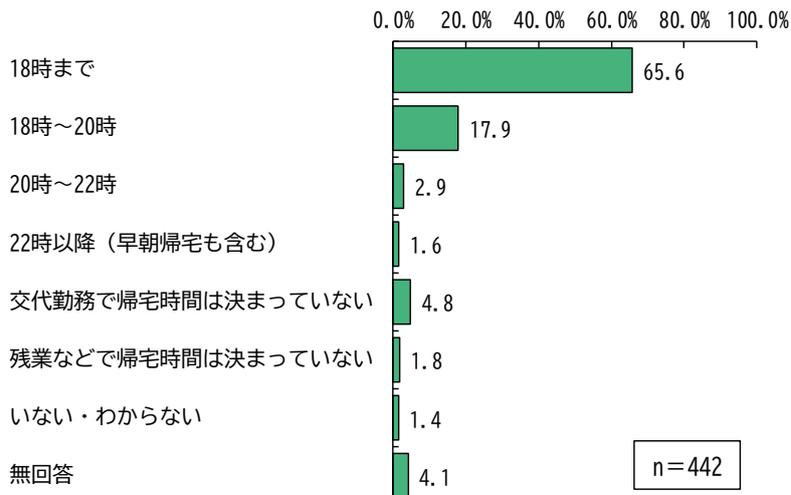
封筒のあて名のお子さんの親の普段の帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。

自宅が仕事場の場合は、仕事が終わる時間を選んでください。

（A. 母親、B. 父親、それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

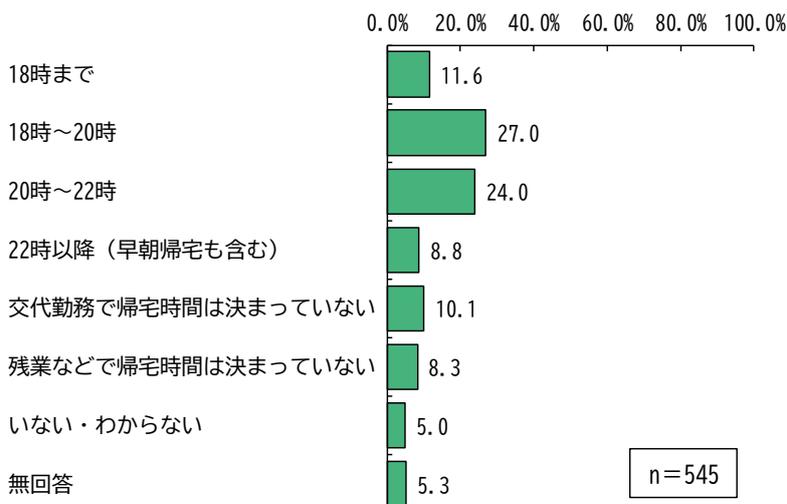
親の帰宅時間について、母親では「18時まで」が65.6%で最も多く、次いで「18時～20時」が17.9%となっており、父親では「18時～20時」が27.0%で最も多く、次いで「20時～22時」が24.0%となっています。

【母親】



	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	18時まで	18時～20時	20時～22時	22時以降（早朝帰宅も含む）	交代勤務で帰宅時間は決まっていない	残業などで帰宅時間は決まっていない	いない・わからない		
上段：回答者数（人）	290	79	13	7	21	8	6	18	442
下段：構成比（%）	65.6	17.9	2.9	1.6	4.8	1.8	1.4	4.1	100.0

【父親】



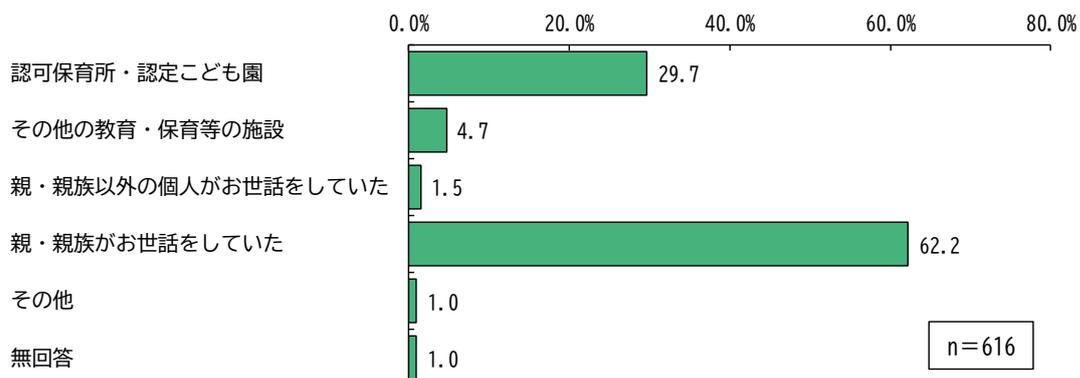
	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	18時まで	18時～20時	20時～22時	22時以降（早朝帰宅も含む）	交代勤務で帰宅時間は決まっていない	残業などで帰宅時間は決まっていない	いない・わからない		
上段：回答者数（人）	63	147	131	48	55	45	27	29	545
下段：構成比（%）	11.6	27.0	24.0	8.8	10.1	8.3	5.0	5.3	100.0

4 こどもの日常生活や学習について

◆0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等（問12）

問12 封筒のあて名のお子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。（あてはまる番号1つに○）

0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等について、「親・親族がお世話をしていた」が62.2%で最も多く、次いで「認可保育所・認定こども園」が29.7%となっています。

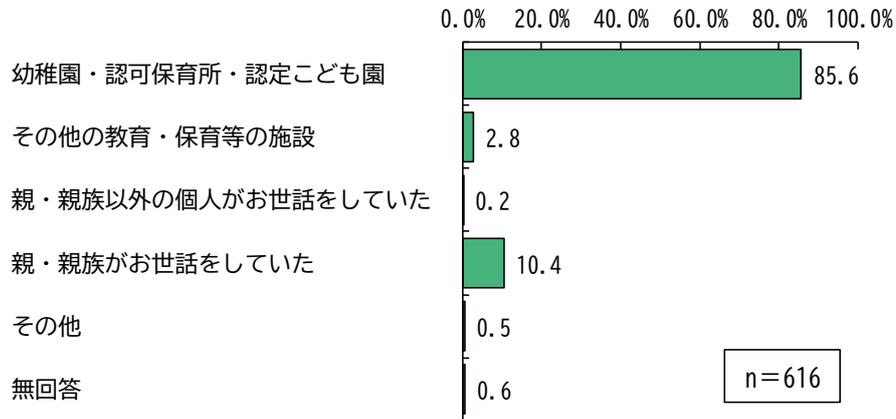


上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	認可保育所・認定こども園	その他の教育・保育等の施設	親・親族以外の個人がお世話をしていた	親・親族がお世話をしていた	その他		
全体	183 29.7	29 4.7	9 1.5	383 62.2	6 1.0	6 1.0	616 100.0

◆ 3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等（問13）

問13 封筒のあて名のお子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。（あてはまる番号1つに○）

3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等について、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が85.6%で最も多く、次いで「親・親族がお世話をしていた」が10.4%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	幼稚園・認可保育所・認定こども園	その他の教育・保育等の施設	親・親族以外の個人がお世話をしていた	親・親族がお世話をしていた	その他		
全体	527 85.6	17 2.8	1 0.2	64 10.4	3 0.5	4 0.6	616 100.0

◆こどもとの関わり方（問14）

問14 あなたと封筒のあて名のお子さんの関わり方について、次のようなことがどれくらいあてはまりますか。（①～⑤それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

こどもとの関わり方について、『あてはまる』では、「③お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた」が43.3%で最も多く、次いで「④お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる」が37.0%、「①テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている」が35.2%となっています。

『あてはまらない』では、「②お子さんに本や新聞を読むように勧めている」が19.2%で最も多く、次いで「⑤お子さんに勉強を教えている」が14.6%、「①テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている」が12.2%となっています。



n=616

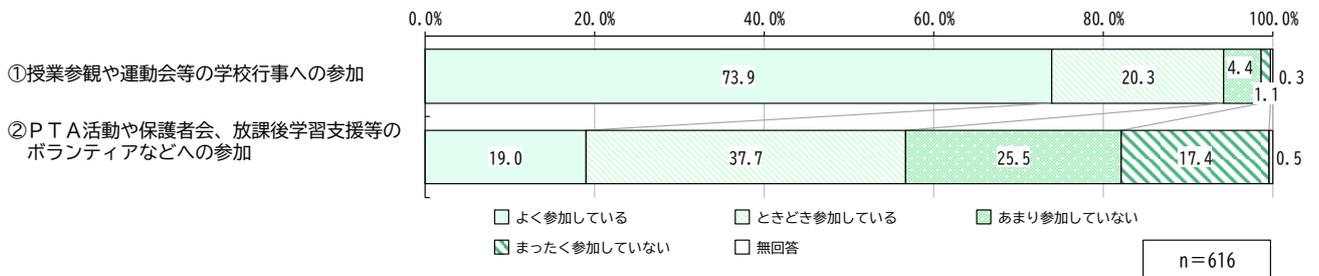
	1	2	3	4	無回答	回答者数
	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）						
①テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	217 35.2	219 35.6	100 16.2	75 12.2	5 0.8	616 100.0
②お子さんに本や新聞を読むように勧めている	140 22.7	203 33.0	151 24.5	118 19.2	4 0.6	616 100.0
③お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	267 43.3	208 33.8	103 16.7	35 5.7	3 0.5	616 100.0
④お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	228 37.0	228 37.0	112 18.2	46 7.5	2 0.3	616 100.0
⑤お子さんに勉強を教えている	130 21.1	239 38.8	155 25.2	90 14.6	2 0.3	616 100.0

◆学校行事・PTA活動への参加状況（問15）

問15 あなたは、次のようなことにどの程度参加していますか。
 (①、②それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

学校活動への参加状況について、「①授業参観や運動会等の学校行事への参加」では『よく参加している』が73.9%で最も多く、次いで『ときどき参加している』が20.3%となっています。

「②PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加」では『ときどき参加している』が37.7%で最も多く、次いで『あまり参加していない』が25.5%となっています。

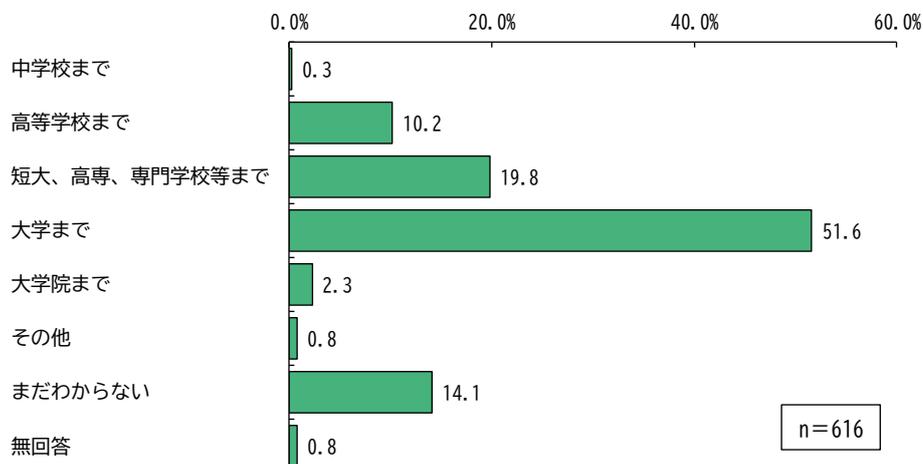


	1	2	3	4	無回答	回答者数
	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない		
①授業参観や運動会等の学校行事への参加	455	125	27	7	2	616
	73.9	20.3	4.4	1.1	0.3	100.0
②PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加	117	232	157	107	3	616
	19.0	37.7	25.5	17.4	0.5	100.0

◆こどもの進学先（問16）

問16 封筒のあて名のお子さんは将来、現実的にみてどの学校に進学すると思いますか。
（あてはまる番号1つに○）

こどもの進学先について、「大学まで」が51.6%で最も多く、次いで「短大、高専、専門学校等まで」が19.8%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	中学校まで	高等学校まで	短大、高専、専門学校等まで	大学まで	大学院まで	その他	まだわからない		
全体	2	63	122	318	14	5	87	5	616
	0.3	10.2	19.8	51.6	2.3	0.8	14.1	0.8	100.0

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、中央値の2分の1未満世帯は中央値以上世帯に比べ「高等学校まで」の割合が高く、「大学まで」の割合が低くなっています。

区分		回答者数 (人)	中学校まで	高等学校まで	短大、高専、専門学校等まで	大学まで	大学院まで	その他	まだわからない	無回答
全体		616	0.3	10.2	19.8	51.6	2.3	0.8	14.1	0.8
等価世帯収入分類	中央値以上	330	0.0	5.5	17.3	61.2	3.6	0.6	11.5	0.3
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	204	0.5	14.7	25.5	40.7	1.0	0.5	15.2	2.0
	中央値の2分の1未満	55	0.0	25.5	16.4	32.7	0.0	3.6	21.8	0.0

【世帯構成別】

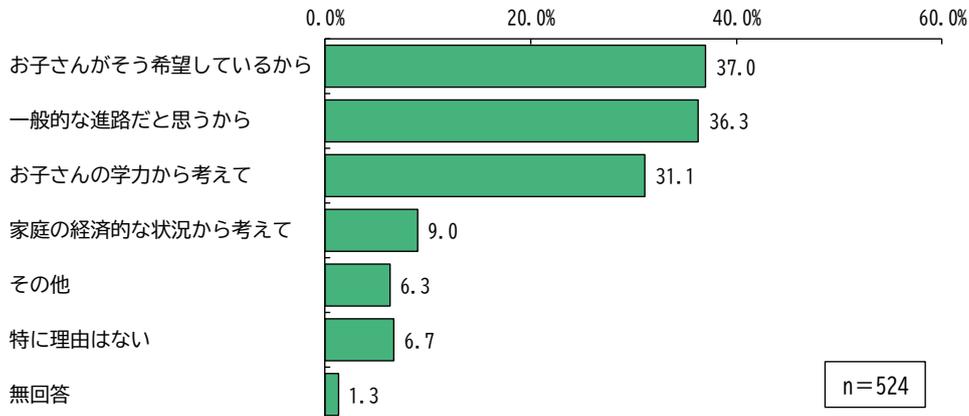
世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「高等学校まで」「短大、高専、専門学校等まで」の割合が高くなっています。

区分		回答者数 (人)	中学校まで	高等学校まで	短大、高専、専門学校等まで	大学まで	大学院まで	その他	まだわからない	無回答
全体		616	0.3	10.2	19.8	51.6	2.3	0.8	14.1	0.8
世帯構成	ふたり親世帯	510	0.2	9.2	17.8	55.3	2.5	0.8	13.7	0.4
	ひとり親世帯	63	0.0	22.2	33.3	27.0	0.0	0.0	15.9	1.6

◆問16の進学先を選んだ理由（問17）

問17 【問16で「1. 中学校まで」～「6. その他」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。】
 問16の進学先を選ばれた理由をお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

問16の進学先を選んだ理由について、「お子さんがそう希望しているから」が37.0%で最も多く、次いで「一般的な進路だと思うから」が36.3%となっています。



	1	2	3	4	5	6	無回答	総回答数	回答者数
	お子さんがそう希望しているから	一般的な進路だと思うから	お子さんの学力から考えて	家庭の経済的な状況から考えて	その他	特に理由はない			
全体	194 37.0	190 36.3	163 31.1	47 9.0	33 6.3	35 6.7	7 1.3	669 127.7	524 100.0

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、中央値の2分の1未満世帯は中央値以上世帯に比べ「家庭の経済的な状況から考えて」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (人)	お子さんがそう希望しているから	一般的な進路だと思うから	お子さんの学力から考えて	家庭の経済的な状況から考えて	その他	特に理由はない	無回答	
全体	524	37.0	36.3	31.1	9.0	6.3	6.7	1.3	
等価世帯収入分類	中央値以上	291	35.4	37.1	35.7	5.8	6.2	5.5	1.7
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	169	40.8	38.5	24.9	14.2	5.9	6.5	0.0
	中央値の2分の1未満	43	34.9	23.3	30.2	9.3	4.7	11.6	2.3

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「お子さんがそう希望しているから」「家庭の経済的な状況から考えて」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (人)	お子さんがそう希望しているから	一般的な進路だと思うから	お子さんの学力から考えて	家庭の経済的な状況から考えて	その他	特に理由はない	無回答	
全体	524	37.0	36.3	31.1	9.0	6.3	6.7	1.3	
世帯構成	ふたり親世帯	438	37.2	38.4	32.0	8.2	5.5	6.2	1.4
	ひとり親世帯	52	44.2	17.3	23.1	13.5	9.6	13.5	0.0

5 現在の生活状況について

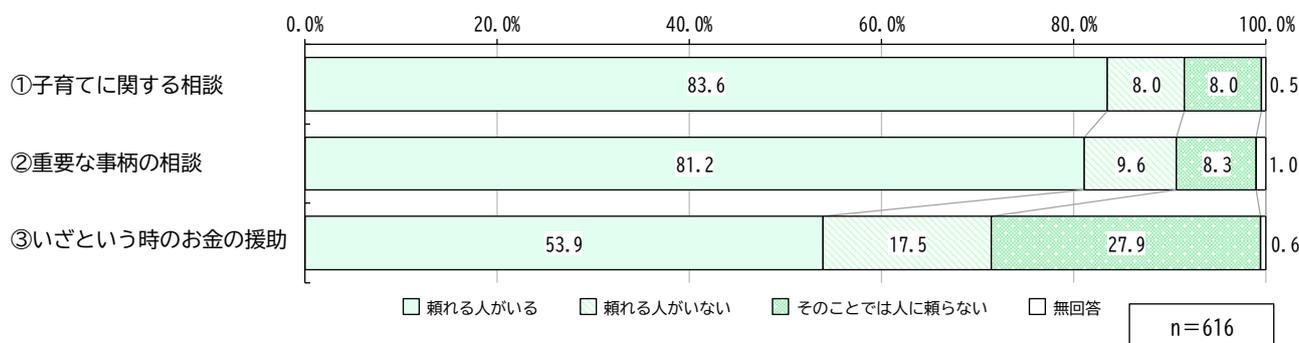
◆頼れる人の有無（問18）

問18 あなたは次の事柄で頼れる人はいますか。
 (①～③それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

頼れる人の有無について、「①子育てに関する相談」では、『頼れる人がいる』が83.6%で最も多く、次いで『頼れる人がいない』が8.0%、『そのことでは人に頼らない』が8.0%となっています。

「②重要な事柄の相談」では、『頼れる人がいる』が81.2%で最も多く、次いで『頼れる人がいない』が9.6%、『そのことでは人に頼らない』が8.3%となっています。

「③いざという時のお金の援助」では、『頼れる人がいる』が53.9%で最も多く、次いで『そのことでは人に頼らない』が27.9%、『頼れる人がいない』が17.5%となっています。



	1	2	3	無回答	回答者数
	頼れる人がいる	頼れる人がいない	そのことでは人に頼らない		
①子育てに関する相談	515	49	49	3	616
	83.6	8.0	8.0	0.5	100.0
②重要な事柄の相談	500	59	51	6	616
	81.2	9.6	8.3	1.0	100.0
③いざという時のお金の援助	332	108	172	4	616
	53.9	17.5	27.9	0.6	100.0

上段：回答者数（人）
下段：構成比（%）

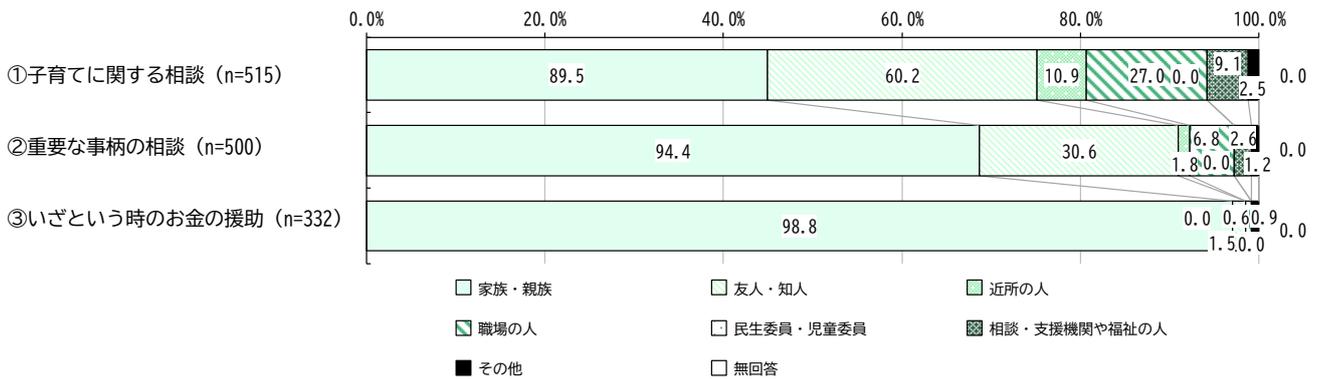
◆頼れる人との間柄（問19）

問19 頼れる人がいる事柄について、その相手は誰ですか。
 (①～③のうち、頼れる人がいる項目について、あてはまる番号すべてに○)

頼れる人との間柄について、「①子育てに関する相談」では、『家族・親族』が89.5%で最も多く、次いで『友人・知人』が60.2%、『職場の人』が27.0%となっています。

「②重要な事柄の相談」では、『家族・親族』が94.4%で最も多く、次いで『友人・知人』が30.6%、『職場の人』が6.8%となっています。

「③いざという時のお金の援助」では、『家族・親族』が98.8%で最も多く、次いで『友人・知人』が1.5%、『その他』が0.9%となっています。

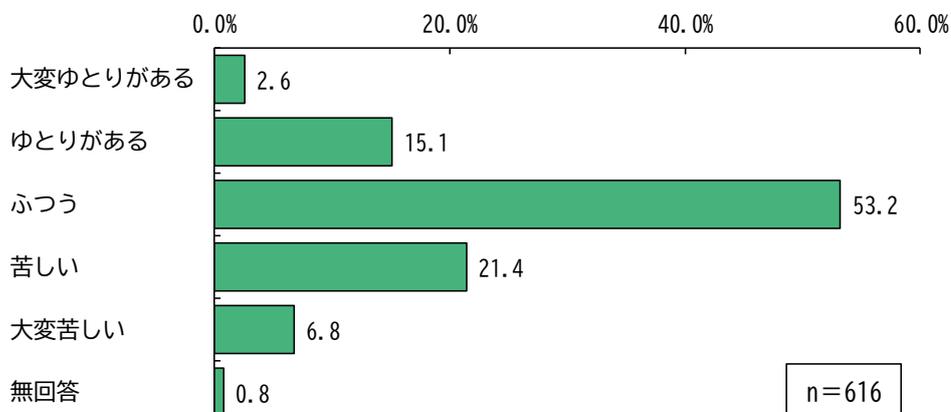


	1	2	3	4	5	6	7	無回答	総回答数	回答者数
	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他			
①子育てに関する相談	461	310	56	139	0	47	13	0	1,026	515
	89.5	60.2	10.9	27.0	0.0	9.1	2.5	0.0	199.2	100.0
②重要な事柄の相談	472	153	9	34	0	13	6	0	687	500
	94.4	30.6	1.8	6.8	0.0	2.6	1.2	0.0	137.4	100.0
③いざという時のお金の援助	328	5	0	2	0	0	3	0	338	332
	98.8	1.5	0.0	0.6	0.0	0.0	0.9	0.0	101.8	100.0

◆現在の暮らしの状況（問20）

問20 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

現在の暮らしの状況について、「ふつう」が53.2%で最も多く、次いで「苦しい」が21.4%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	大変ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい		
全体	16	93	328	132	42	5	616
	2.6	15.1	53.2	21.4	6.8	0.8	100.0

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、中央値の2分の1未満世帯は、中央値以上世帯に比べ「苦しい」「大変苦しい」の割合が高くなっています。

区分		回答者数（人）	大変ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい	無回答
全体		616	2.6	15.1	53.2	21.4	6.8	0.8
等価世帯収入分類	中央値以上	330	4.2	23.3	58.2	10.3	3.3	0.6
	中央値未満 （中央値の2分の1以上、中央値未満）	204	0.5	6.4	48.0	35.3	8.8	1.0
	中央値の2分の1未満	55	0.0	1.8	40.0	38.2	20.0	0.0

【世帯構成別】

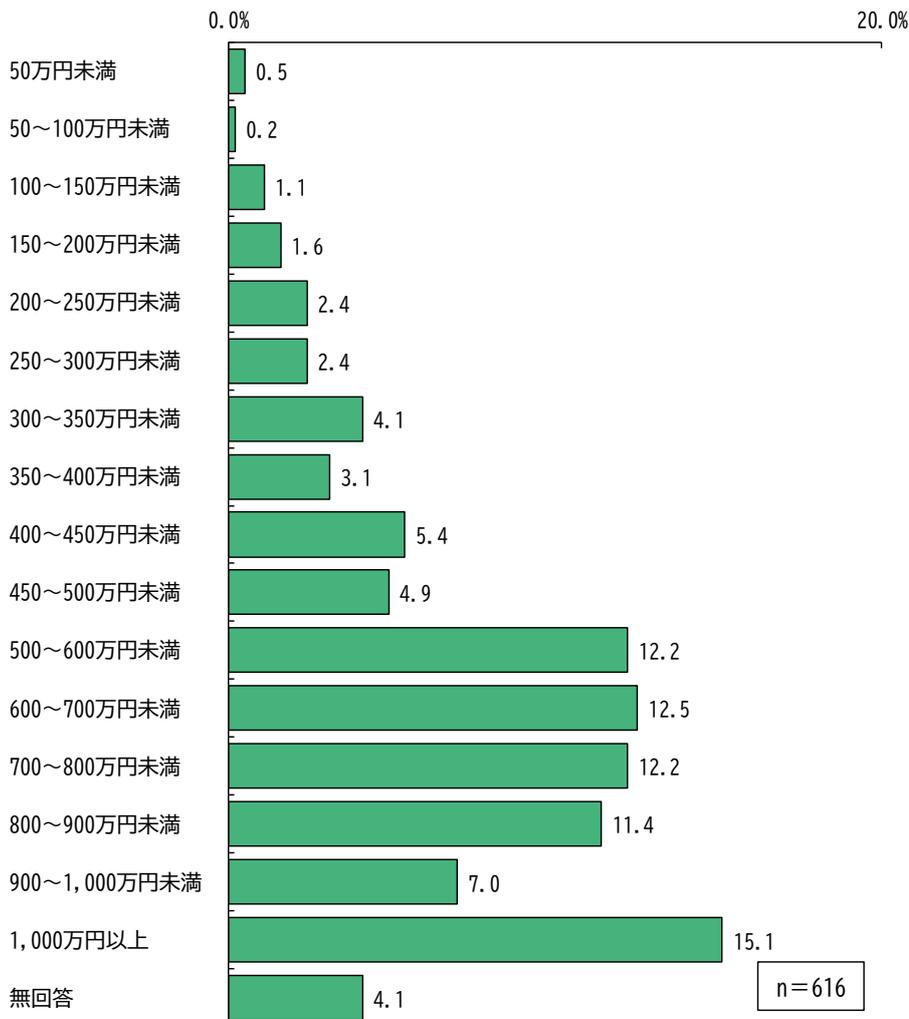
世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「苦しい」「大変苦しい」の割合が高くなっています。

区分		回答者数（人）	大変ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい	無回答
全体		616	2.6	15.1	53.2	21.4	6.8	0.8
世帯構成	ふたり親世帯	510	2.9	16.5	54.7	19.2	5.9	0.8
	ひとり親世帯	63	0.0	1.6	42.9	41.3	14.3	0.0

◆世帯全体の年間収入（問21）

問21 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。（あてはまる番号1つに○）
 ※令和5年の年間収入についてお答えください。
 ※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。
 （勤め先収入・事業収入・公的年金等・農林漁業収入・資産収入・仕送り等）

世帯全体の年間収入について、「1,000万円以上」が15.1%で最も多く、次いで「600～700万円未満」が12.5%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8
	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満
上段：回答者数（人）	3	1	7	10	15	15	25	19
下段：構成比（%）	0.5	0.2	1.1	1.6	2.4	2.4	4.1	3.1

	9	10	11	12	13	14	15	16	無回答	回答者数
	400～450万円未満	450～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000万円以上		
上段：回答者数（人）	33	30	75	77	75	70	43	93	25	616
下段：構成比（%）	5.4	4.9	12.2	12.5	12.2	11.4	7.0	15.1	4.1	100.0

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯は「1,000万円以上」、ひとり親世帯では「300～350万円未満」の割合が最も高くなっています。

単位：％

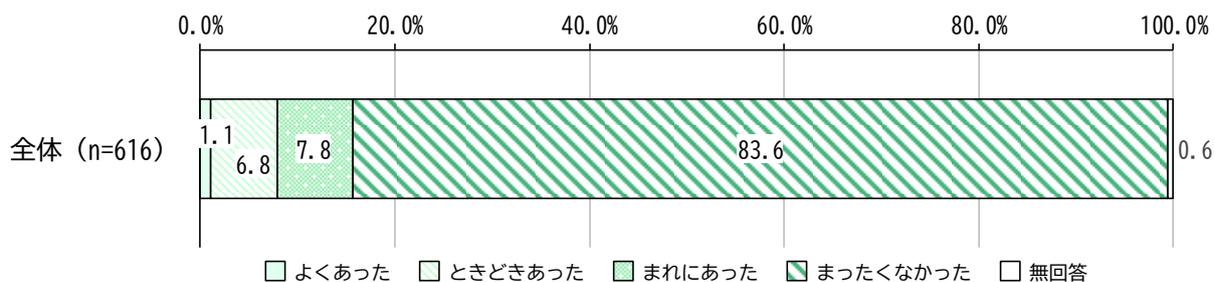
区分		回答者数 (人)	50万円未 満	50～100万 円未満	100～150 万円未満	150～200 万円未満	200～250 万円未満	250～300 万円未満	300～350 万円未満	350～400 万円未満
全体		616	0.5	0.2	1.1	1.6	2.4	2.4	4.1	3.1
世帯 構成	ふたり親世帯	510	0.4	0.2	0.2	1.0	1.0	1.0	2.5	2.5
	ひとり親世帯	63	1.6	0.0	9.5	7.9	14.3	12.7	15.9	6.3

区分		回答者数 (人)	400～450 万円未満	450～500 万円未満	500～600 万円未満	600～700 万円未満	700～800 万円未満	800～900 万円未満	900～ 1,000万円 未満	1,000万円 以上	無回答
全体		616	5.4	4.9	12.2	12.5	12.2	11.4	7.0	15.1	4.1
世帯 構成	ふたり親世帯	510	4.7	5.1	13.5	13.5	13.9	11.8	7.5	17.3	3.9
	ひとり親世帯	63	11.1	1.6	7.9	1.6	1.6	4.8	0.0	1.6	1.6

◆食料品を購入できなかった経験（問22）

問22 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、タバコ、コーヒー等の嗜好品は含みません。
（あてはまる番号1つに○）

食料品を購入できなかった経験について、「まったくなかった」が83.6%で最も多く、次いで「まれにあった」が7.8%となっています。



上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)	1	2	3	4	無回答	回答者数
	よくあ った	ときど きあ った	まれに あ った	ま た た く な か っ た		
全体	7 1.1	42 6.8	48 7.8	515 83.6	4 0.6	616 100.0

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、中央値未満世帯と中央値の2分の1未満世帯は、中央値以上世帯に比べ「ときどきあった」「まれにあった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (人)	よくあつた	ときどきあつた	まれにあつた	まったくなかつた	無回答
全体		616	1.1	6.8	7.8	83.6	0.6
等価世帯収入分類	中央値以上	330	0.0	3.0	3.6	93.0	0.3
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	204	2.0	8.8	12.3	76.5	0.5
	中央値の2分の1未満	55	3.6	21.8	18.2	56.4	0.0

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「ときどきあった」「まれにあった」の割合が高くなっています。

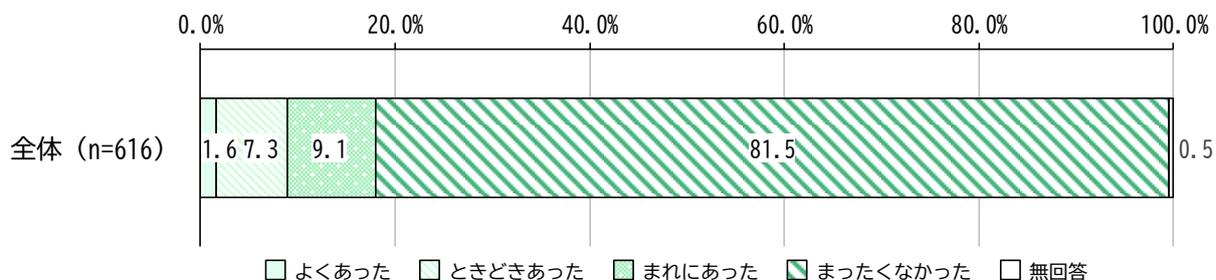
単位：％

区分		回答者数 (人)	よくあつた	ときどきあつた	まれにあつた	まったくなかつた	無回答
全体		616	1.1	6.8	7.8	83.6	0.6
世帯構成	ふたり親世帯	510	1.0	4.9	7.6	86.1	0.4
	ひとり親世帯	63	1.6	22.2	12.7	63.5	0.0

◆衣料品を購入できなかった経験（問23）

問23 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。
（あてはまる番号1つに○）

衣料品を購入できなかった経験について、「まったくなかった」が81.5%で最も多く、次いで「まれにあった」が9.1%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	無回答	回答者数
	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった		
全体	10	45	56	502	3	616
	1.6	7.3	9.1	81.5	0.5	100.0

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、中央値の2分の1未満世帯では、「よくあった」「ときどきあった」の合計が3割を超えています。

単位：%

区分		回答者数（人）	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全体		616	1.6	7.3	9.1	81.5	0.5
等価世帯収入分類	中央値以上	330	0.0	3.6	4.8	91.5	0.0
	中央値未満 （中央値の2分の1以上、中央値未満）	204	3.4	7.4	12.7	76.0	0.5
	中央値の2分の1未満	55	5.5	25.5	20.0	49.1	0.0

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の割合が高くなっています。

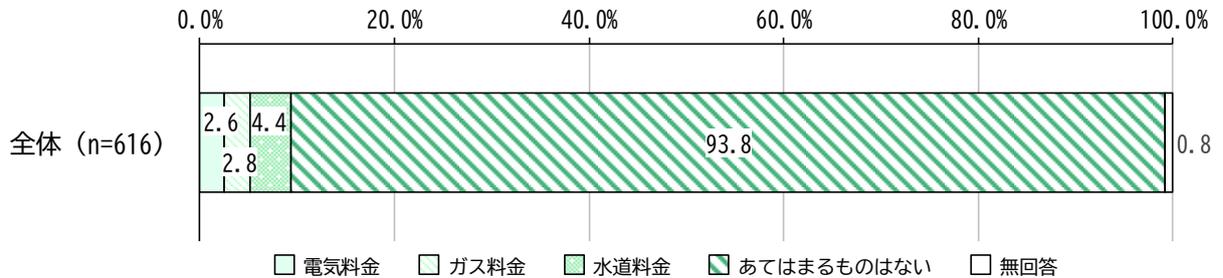
単位：%

区分		回答者数（人）	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全体		616	1.6	7.3	9.1	81.5	0.5
世帯構成	ふたり親世帯	510	1.2	6.1	8.0	84.5	0.2
	ひとり親世帯	63	6.3	17.5	19.0	57.1	0.0

◆公共料金における未払いの経験（問24）

問24 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

公共料金における未払いの経験について、「あてはまるものはない」が93.8%で最も多く、次いで「水道料金」が4.4%となっています。



	1	2	3	4	無回答	総回答数	回答者数
	電気料金	ガス料金	水道料金	あてはまるものはない			
上段：回答者数 (人)	16	17	27	578	5	643	616
下段：構成比 (%)	2.6	2.8	4.4	93.8	0.8	104.4	100.0

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、他世帯と比べ、中央値の2分の1未満世帯では、「電気料金」「ガス料金」「水道料金」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		回答者数 (人)	電気料金	ガス料金	水道料金	あてはまるものはない	無回答
全体		616	2.6	2.8	4.4	93.8	0.8
等価世帯収入分類	中央値以上	330	0.6	1.5	1.5	96.7	1.2
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	204	4.4	3.4	8.3	91.2	0.0
	中央値の2分の1未満	55	7.3	5.5	7.3	89.1	0.0

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「電気料金」「ガス料金」「水道料金」の割合が高くなっています。

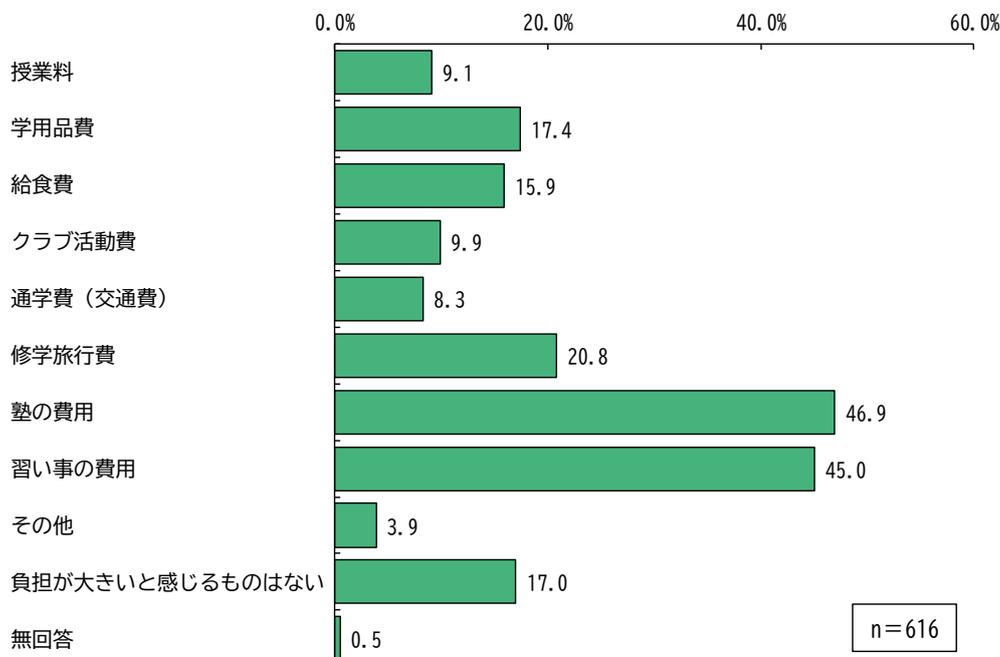
単位：%

区分		回答者数 (人)	電気料金	ガス料金	水道料金	あてはまるものはない	無回答
全体		616	2.6	2.8	4.4	93.8	0.8
世帯構成	ふたり親世帯	510	2.2	2.5	3.9	94.3	1.0
	ひとり親世帯	63	7.9	6.3	7.9	88.9	0.0

◆負担が大きいと感じる教育費（問25）

問25 こどもの教育費で負担が大きいと感じるものがありますか（ありましたか）。
 おおむね直近1年の間でお考えください。（あてはまる番号すべてに○）

負担が大きいと感じる教育費について、「塾の費用」が46.9%で最も多く、次いで「習い事の費用」が45.0%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人）								
下段：構成比（%）								
全体	56 9.1	107 17.4	98 15.9	61 9.9	51 8.3	128 20.8	289 46.9	277 45.0

	9	10	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数（人）					
下段：構成比（%）					
全体	24 3.9	105 17.0	3 0.5	1,199 194.7	616 100.0

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、中央値以上と比べ、中央値の2分の1未満世帯では、「塾の費用」「習い事の費用」以外の割合が高くなっています。

単位：%

区分		回答者数 (人)	授業料	学用品費	給食費	クラブ活動費	通学費 (交通費)	修学旅行費	塾の費用	習い事の費用
全体		616	9.1	17.4	15.9	9.9	8.3	20.8	46.9	45.0
等価世帯収入分類	中央値以上	330	7.6	9.1	9.1	7.9	8.2	13.6	53.0	46.1
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	204	10.3	26.0	27.5	12.3	6.4	28.4	41.2	46.1
	中央値の2分の1未満	55	12.7	34.5	12.7	10.9	12.7	40.0	32.7	30.9

区分		回答者数 (人)	その他	負担が大きいと感じるものはない	無回答
全体		616	3.9	17.0	0.5
等価世帯収入分類	中央値以上	330	1.8	18.2	0.6
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	204	4.4	13.2	0.5
	中央値の2分の1未満	55	9.1	23.6	0.0

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「塾の費用」「習い事の費用」の割合が低くなっています。

単位：%

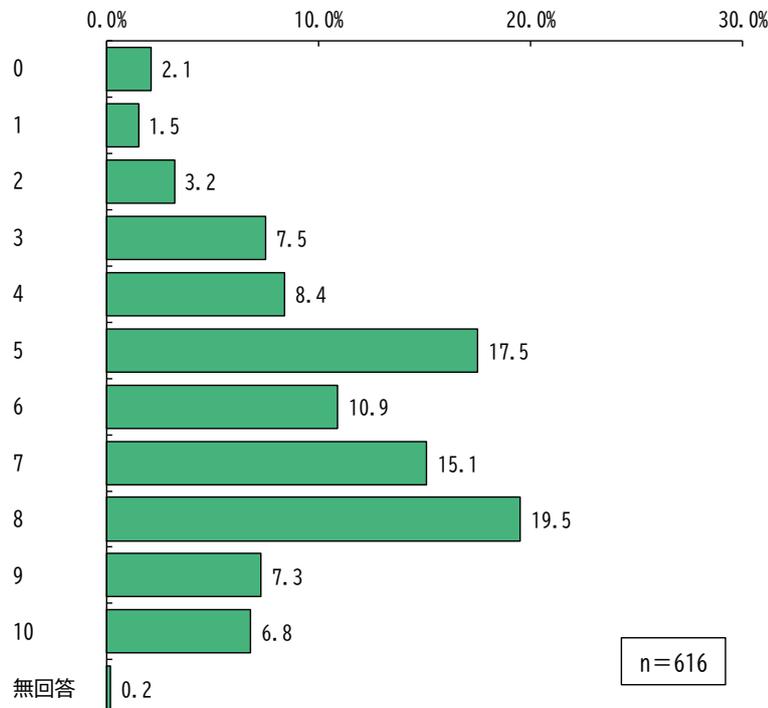
区分		回答者数 (人)	授業料	学用品費	給食費	クラブ活動費	通学費 (交通費)	修学旅行費	塾の費用	習い事の費用
全体		616	9.1	17.4	15.9	9.9	8.3	20.8	46.9	45.0
世帯構成	ふたり親世帯	510	9.2	16.5	15.5	8.8	7.8	19.6	47.8	45.1
	ひとり親世帯	63	9.5	23.8	17.5	12.7	12.7	33.3	38.1	34.9

区分		回答者数 (人)	その他	負担が大きいと感じるものはない	無回答
全体		616	3.9	17.0	0.5
世帯構成	ふたり親世帯	510	2.9	17.5	0.4
	ひとり親世帯	63	9.5	20.6	1.6

◆生活全体への満足度（問26）

問26 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。
（あてはまる番号1つに○）

生活全体への満足度について、「8」が19.5%で最も多く、次いで「5」が17.5%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数（人）	0	1	2	3	4	5	6	7
下段：構成比（%）								
全体	13	9	20	46	52	108	67	93
	2.1	1.5	3.2	7.5	8.4	17.5	10.9	15.1

	9	10	11	無回答	回答者数
上段：回答者数（人）	8	9	10		
下段：構成比（%）					
全体	120	45	42	1	616
	19.5	7.3	6.8	0.2	100.0

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、中央値以上と比べ、中央値の2分の1未満世帯では、「4」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (人)	0	1	2	3	4	5	6	7
全体		616	2.1	1.5	3.2	7.5	8.4	17.5	10.9	15.1
等価世帯収入分類	中央値以上	330	0.9	0.3	2.7	5.5	6.1	15.2	9.1	17.0
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	204	3.4	2.0	2.0	10.8	10.8	20.6	15.2	11.3
	中央値の2分の1未満	55	5.5	5.5	10.9	7.3	14.5	18.2	5.5	14.5

区分		回答者数 (人)	8	9	10	無回答
全体		616	19.5	7.3	6.8	0.2
等価世帯収入分類	中央値以上	330	26.4	8.8	7.9	0.3
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	204	12.3	5.4	6.4	0.0
	中央値の2分の1未満	55	12.7	3.6	1.8	0.0

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「8」の割合が低くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (人)	0	1	2	3	4	5	6	7
全体		616	2.1	1.5	3.2	7.5	8.4	17.5	10.9	15.1
世帯構成	ふたり親世帯	510	2.0	0.6	2.9	6.9	8.2	15.7	11.8	15.7
	ひとり親世帯	63	4.8	4.8	6.3	11.1	11.1	33.3	6.3	11.1

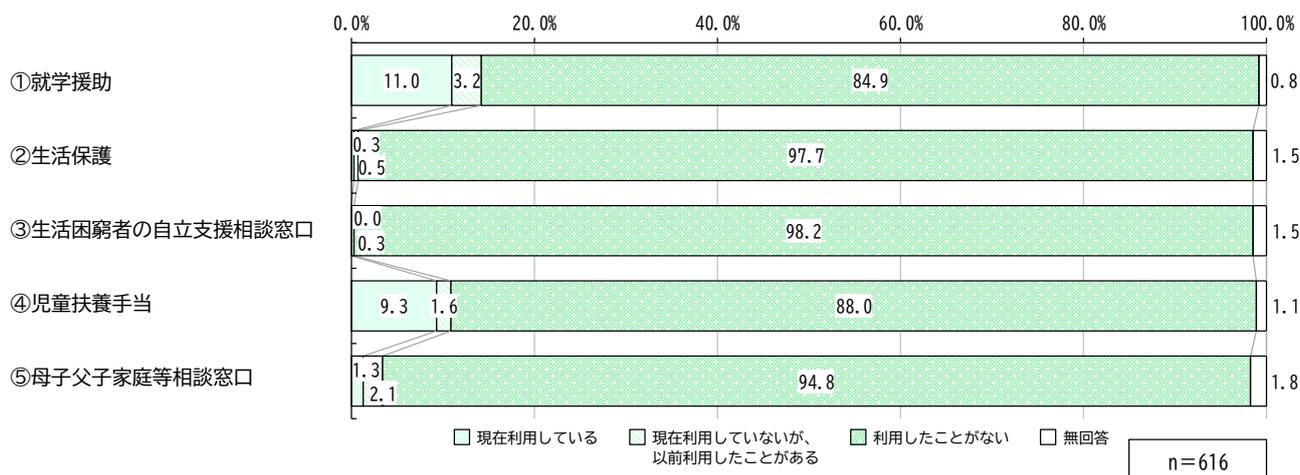
区分		回答者数 (人)	8	9	10	無回答
全体		616	19.5	7.3	6.8	0.2
世帯構成	ふたり親世帯	510	20.8	8.4	6.9	0.2
	ひとり親世帯	63	6.3	1.6	3.2	0.0

◆支援制度の利用状況（問27）

問27 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。
 (①～⑤それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

支援制度の利用状況について、『現在利用している』では、「①就学援助」が11.0%で最も多く、次いで「④児童扶養手当」が9.3%、「⑤母子父子家庭等相談窓口」が1.3%となっています。

『利用したことがない』では、「③生活困窮者の自立支援相談窓口」が98.2%で最も多く、次いで「②生活保護」が97.7%、「⑤母子父子家庭等相談窓口」が94.8%となっています。



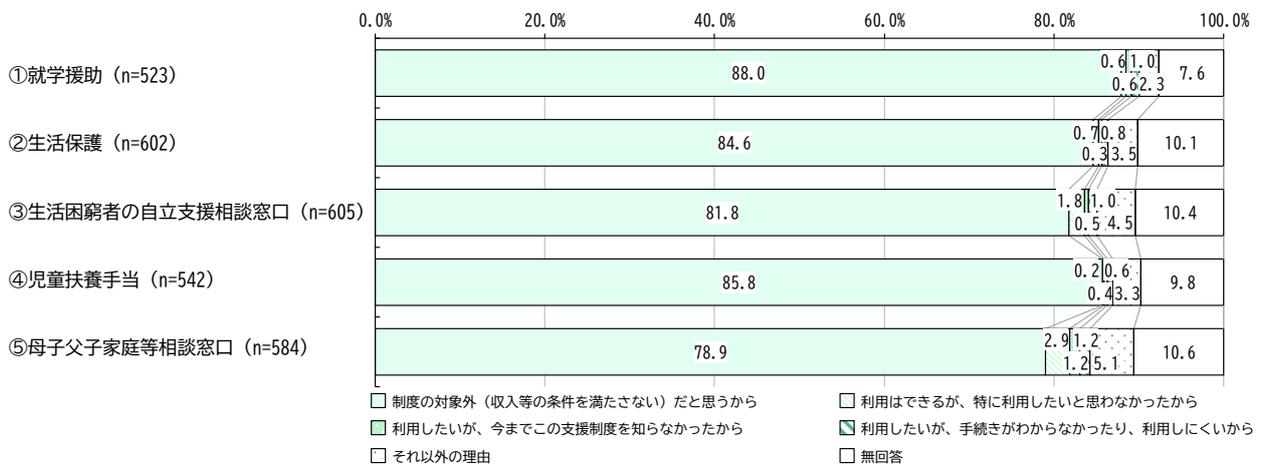
	1	2	3	無回答	回答者数
	現在利用している	現在利用していないが、以前利用したこと	利用したことがない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）					
①就学援助	68 11.0	20 3.2	523 84.9	5 0.8	616 100.0
②生活保護	2 0.3	3 0.5	602 97.7	9 1.5	616 100.0
③生活困窮者の自立支援相談窓口	0 0.0	2 0.3	605 98.2	9 1.5	616 100.0
④児童扶養手当	57 9.3	10 1.6	542 88.0	7 1.1	616 100.0
⑤母子父子家庭等相談窓口	8 1.3	13 2.1	584 94.8	11 1.8	616 100.0

◆支援制度を利用したことがない理由（問28）

問28 【問27の①～⑤のいずれかで「3. 利用したことがない」を選択した方のみ、お答えください。】
 利用したことがない制度について、利用したことがない理由は何ですか。
 (①～⑤のうち、利用したことがない項目について、あてはまる番号1つに○)

支援制度の利用状況について、『制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから』では、「①就学援助」が88.0%で最も多く、次いで「④児童扶養手当」が85.8%、「②生活保護」が84.6%となっています。

『それ以外の理由』では、「⑤母子父子家庭等相談窓口」が5.1%で最も多く、次いで「③生活困窮者の自立支援相談窓口」が4.5%、「②生活保護」が3.5%となっています。

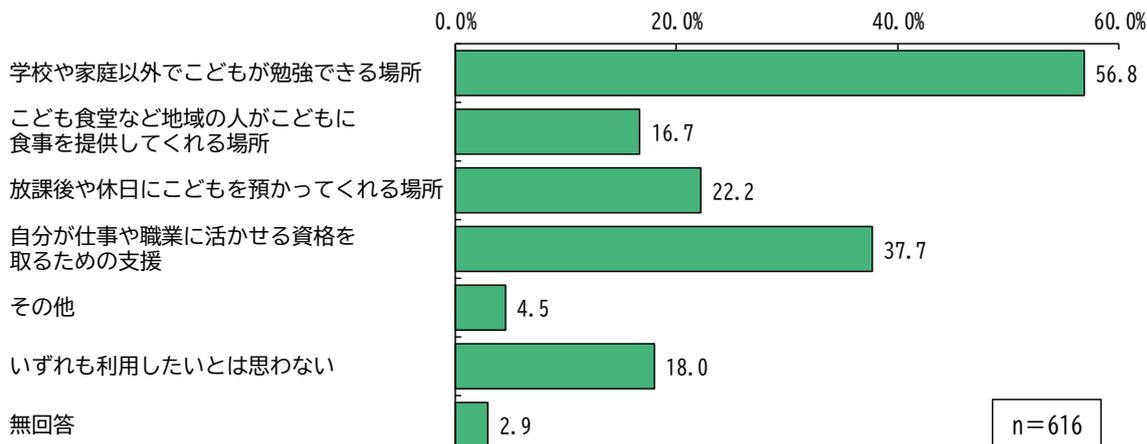


	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したいが、今まではこの支援制度を知らなかったから	利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	それ以外の理由		
①就学援助	460 88.0	3 0.6	3 0.6	5 1.0	12 2.3	40 7.6	523 100.0
②生活保護	509 84.6	4 0.7	2 0.3	5 0.8	21 3.5	61 10.1	602 100.0
③生活困窮者の自立支援相談窓口	495 81.8	11 1.8	3 0.5	6 1.0	27 4.5	63 10.4	605 100.0
④児童扶養手当	465 85.8	1 0.2	2 0.4	3 0.6	18 3.3	53 9.8	542 100.0
⑤母子父子家庭等相談窓口	461 78.9	17 2.9	7 1.2	7 1.2	30 5.1	62 10.6	584 100.0

◆あれば利用したい支援・サービス（問29）

問29 次の選択肢から、あったら利用したいと思う支援やサービスを選んでください。
 （あてはまる番号すべてに○）

あれば利用したいと思う支援やサービスについて、「学校や家庭以外でこどもが勉強できる場所」が56.8%で最も多く、次いで「自分が仕事や職業に活かせる資格を取るための支援」が37.7%となっています。

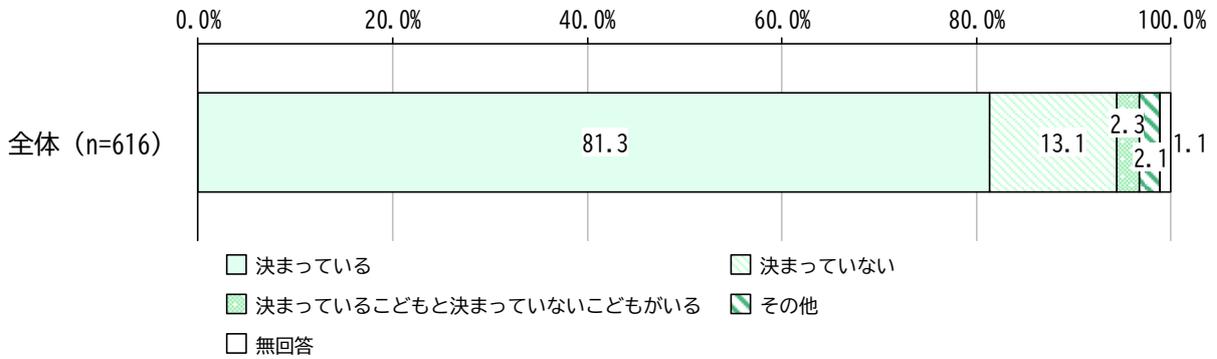


	1	2	3	4	5	6	無回答	総回答数	回答者数
	学校や家庭以外でこどもが勉強できる場所	子ども食堂など地域の人がこどもに食事を提供してくれる場所	放課後や休日にこどもを預かってくれる場所	自分が仕事や職業に活かせる資格を取るための支援	その他	いずれも利用したいとは思わない			
上段：回答者数（人）	350	103	137	232	28	111	18	979	616
下段：構成比（%）	56.8	16.7	22.2	37.7	4.5	18.0	2.9	158.8	100.0

◆かかりつけ医の有無（問30）

問30 お子さんの体調が優れないときに、いつも診てもらう小児科（かかりつけ医）は決まっていますか。（あてはまる番号1つに○）

かかりつけ医の有無について、「決まっている」が81.3%で最も多く、次いで「決まっていない」が13.1%となっています。

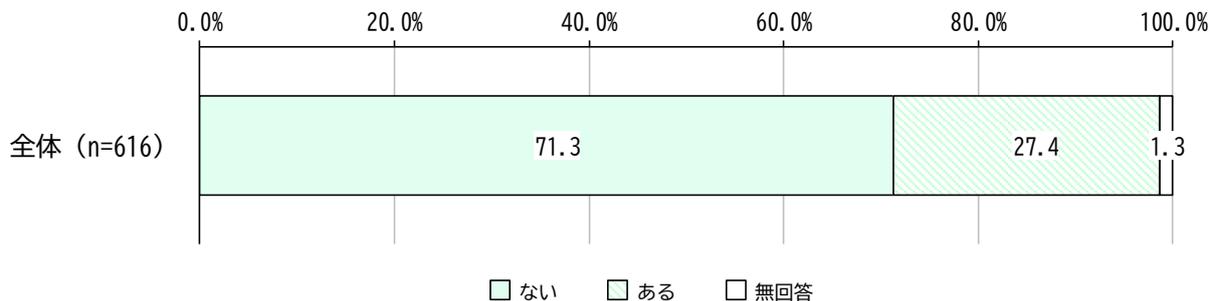


	1	2	3	4	無回答	回答者数
	決ま って い る	決ま って い な い	決ま って い る こ と も 決 ま っ て い な い こ と も が い る	そ の 他		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	501 81.3	81 13.1	14 2.3	13 2.1	7 1.1	616 100.0

◆小児科を探すのに困った経験（問31）

問31 お子さんの体調が悪いときに、診察を受け付けてくれる小児科が見つからず、休日夜間急患診療所も閉まっていたために、小児科を探すのに困った経験はありますか。（あてはまる番号1つに○）

小児科を探すのに困った経験について、「ない」が71.3%、「ある」が27.4%となっています。



	1	2	無回答	回答者数
	な い	あ る		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	439 71.3	169 27.4	8 1.3	616 100.0

◆小児科を探すのに困った曜日・時間帯（問32）

問32 【問31で「2. ある」を選択した方のみ、お答えください。】
問31の回答について、それは、何曜日のいつごろでしたか。（あてはまる番号1つに○）

小児科を探すのに困った曜日や時間帯について、「小児科が休みの時間帯」が36.1%で最も多く、次いで「平日の夜間」が20.7%となっています。

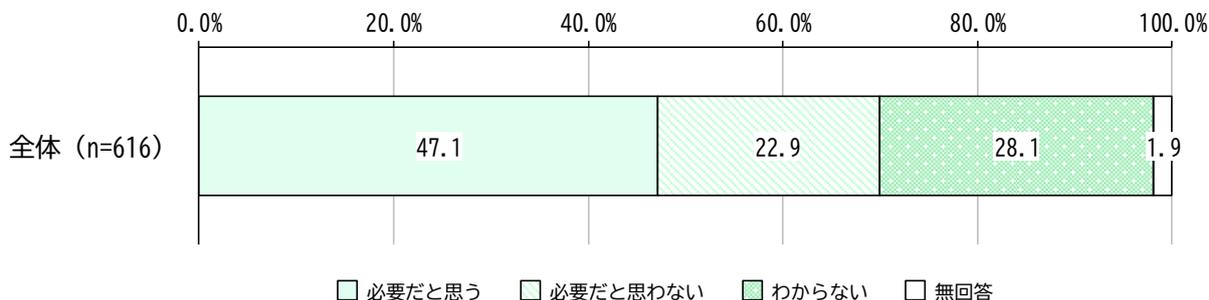


	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	平日の夜間	平日の早朝	土曜日の午後	小児科が休みの時間帯	その他		
上段：回答者数 (人)	35	2	27	61	29	15	169
下段：構成比 (%)	20.7	1.2	16.0	36.1	17.2	8.9	100.0

◆居住地区への小児科の必要性（問33）

問33 あなたの住んでいる地区に今以上に小児科が必要と感じますか。
（あてはまる番号1つに○）

居住地区への小児科の必要性について、「必要だと思う」が47.1%で最も多く、次いで「わからない」が28.1%となっています。

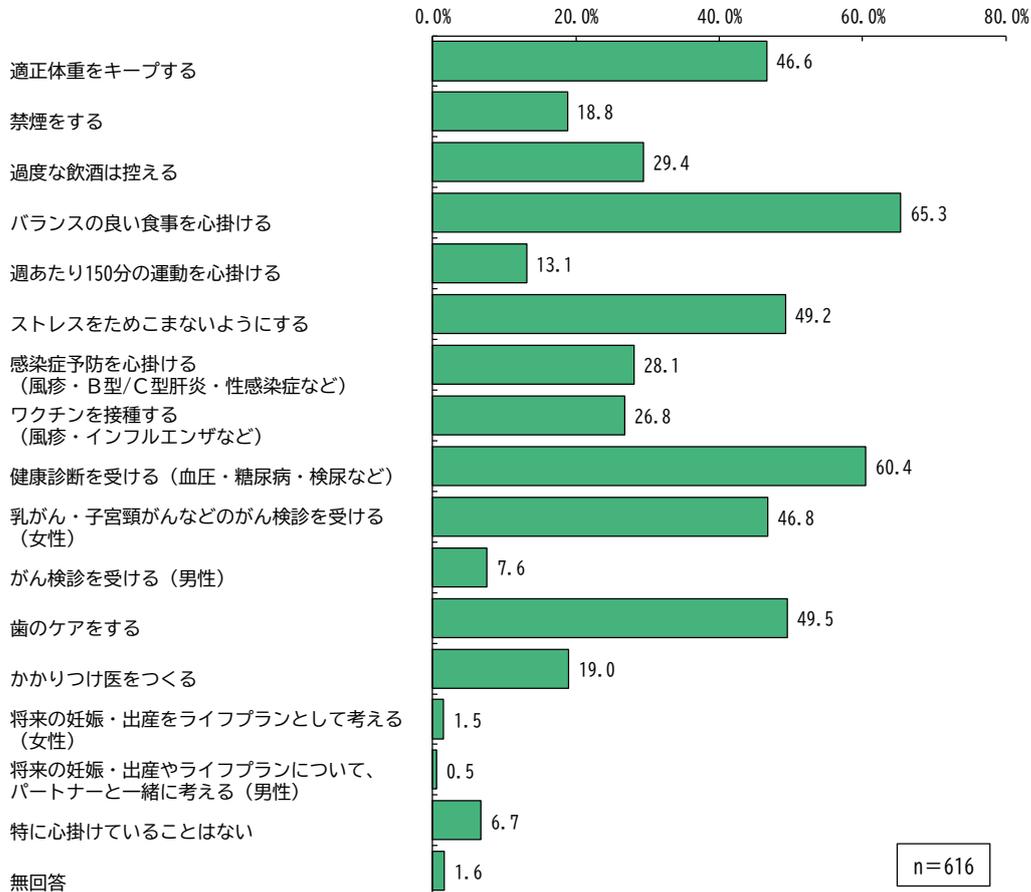


	1	2	3	無回答	回答者数
	必要だと思う	必要だと思わない	わからない		
上段：回答者数 (人)	290	141	173	12	616
下段：構成比 (%)	47.1	22.9	28.1	1.9	100.0

◆健康のために心掛けていること（問34）

問34 あなたが健康のために心掛けていることは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

健康のために心掛けていることについて、「バランスの良い食事を心掛ける」が65.3%で最も多く、次いで「健康診断を受ける（血圧・糖尿病・検尿など）」が60.4%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8
	適正体重をキープする	禁煙をする	過度な飲酒は控える	バランスの良い食事を心掛ける	週あたり150分の運動を心掛ける	ストレスをためこまないようにする	感染症予防を心掛ける（風疹・B型/C型肝炎・性感染症など）	ワクチンを接種する（風疹・インフルエンザなど）
上段：回答者数（人）	287	116	181	402	81	303	173	165
下段：構成比（%）	46.6	18.8	29.4	65.3	13.1	49.2	28.1	26.8
全体								

	9	10	11	12	13	14	15	16			
	健康診断を受ける（血圧・糖尿病・検尿など）	乳がん・子宮頸がんなどのがん検診を受ける（女性）	がん検診を受ける（男性）	歯のケアをする	かかりつけ医をつくる	将来の妊娠・出産をライフプランとして考える（女性）	将来の妊娠・出産やライフプランについて、パートナーと一緒に考える（男性）	特に心掛けていることはない	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数（人）	372	288	47	305	117	9	3	41	10	2900	616
下段：構成比（%）	60.4	46.8	7.6	49.5	19.0	1.5	0.5	6.7	1.6	470.9	100.0
全体											

◆自由記入質問（問35）

問35 秦野市に要望することがあれば、ご自由にお書きください。

主な記入内容は、下記のようになっている。

- ・秦野市はのびのびして子育てしやすいと昔から言われているが、市立幼稚園が2年制のままなのは時代に合わないと思う。
- ・幼稚園での一時預りが、受け入れがきびしくなり、目的によっては預けられず不便なので、改善してほしい。
- ・保育園のコドモン導入にあたり、もっと園がアプリを活用した保育、保護者対応（お知らせはホワイトボードではなくアプリで配信 e t c）を進めて欲しい。保育者目線の事柄が多く、働く親として苦しいときがある。（日中保育をしていただいていることには感謝です）
- ・塾に通わなくても進学しやすい体制になるよう力を入れてほしい。
- ・市内すべての小学校に通級指導教室を設置してほしい。
- ・特に教育に関して、他地域より遅れをとっていると思います。秦野市内でも小学校によってやり方にバラつきがあるのは良くない。経験できる量が変わってきています。もっと広い視野を持って、今の秦野市の教育に足りない部分、なにが必要なのか見極めてほしいです。
- ・授業料の無償化。学用品の無償化。
- ・給食費を無償にして欲しい。
- ・不登校への支援がほぼありません。各家庭、各学校任せです。学校は人手が足りないため不登校児へ人員をあてることができないと言います。その人事も教育委員会次第ということ。市内ではかなりの数の不登校児童がいるはず。障害等がなくても学校の環境が合わずに学校に行けず、教育を受ける機会を失っている子たちが安心して行ける場所を作って下さい。市内に一か所の教育支援教室いずみだけでは足りません。各小中学校内に不登校支援教室を作って下さい。そのための予算を出して下さい。こどもの一日一日はとても大事です。家庭以外での活動経験は必要です。早急をお願いします。
- ・支援学級の利用まではいかないが、何らかの補助を必要とする子の学習補助をしていただける様な場所を提供していただきたい。クラスの学力にはついていけないのに、支援学級が利用対象外だと家での補講には限界があります。無料でなくて良いので、市で作っていただきたいです。
- ・PTAの負担軽減。
- ・こどもが熱がでた時などにしっかり検査や診察してくれる小児科がもっと増えてほしいです。
- ・小児科不足は早急に解決して頂きたいです。
- ・高収入世帯はゆとりがあり、低所得世帯は援助の制度があるが、援助も受けられなきギリギリの世帯は苦しいのになんの援助もなく子供たちに十分な教育などができず将来の不安がかなりある。手当がもっと充実し、必要な世帯に届いてほしいと思う。
- ・子供の医療費無料の年齢をもっとあげて欲しい。また、今現在所得によって医療費助成の制限はないがこのまま行ってほしい。

- 子供 4 人以上など多子世帯への補助を希望します。他市に劣らない良い子育て政策を宜しくお願い致します。
- 公園はあるが有効活用されている公園が少ないため見直し整備してほしい。
- こどもがボール遊びできる場所を増やしてほしい。
- こどもが室内で遊べる場所があると嬉しいです。
- 安全のために街灯を増やしてほしいです。
- 地域の方々が（主にお年寄りの方々）一丸となって、地域のこどもたちを見守るような取り組みがあれば良い。朝の登校の見守りなど。
- 新たに仕事を始めたくても秦野市内で雇用先が非常に少ない。新たな企業や施設の誘致をしてくれれば生活がしやすくなるのではと考えることは良くある。

第IV章 こどもの生活実態調査 (こども)の結果

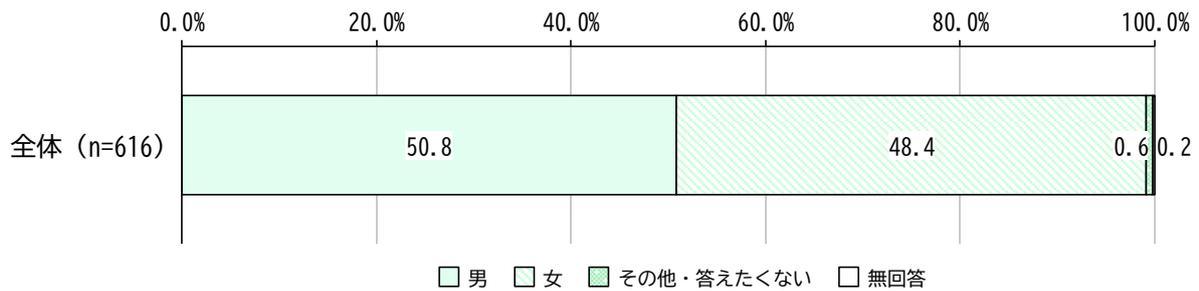
第IV章 こどもの生活実態調査（こども）の結果

1 あなたのことについて

◆性別（問1）

問1 あなたの性別を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

性別について、「男」が50.8%、「女」が48.4%、「その他・答えたくない」が0.6%となっています。



	1	2	3	無回答	回答者数
	男	女	その他・答えたくない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）					
全体	313 50.8	298 48.4	4 0.6	1 0.2	616 100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「男」が50.6%、「女」が48.8%、「その他・答えたくない」が0.6%となっています。

中学2年生では、「男」が51.0%、「女」が48.3%、「その他・答えたくない」が0.7%となっています。

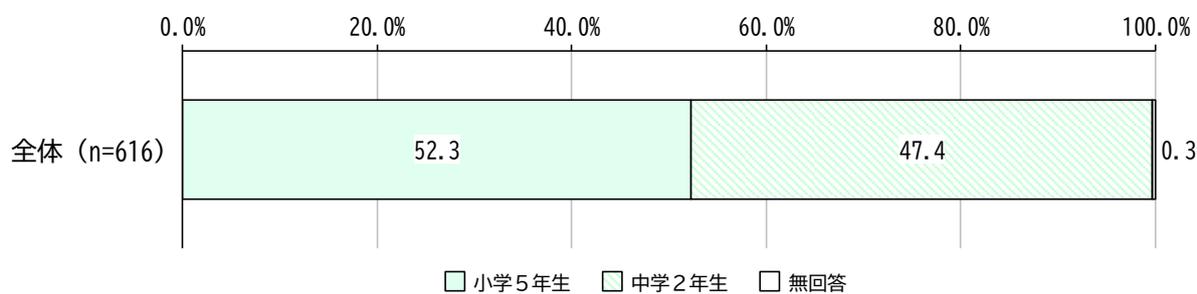
単位：%

区分		回答者数（人）	男	女	その他・答えたくない	無回答
全体		616	50.8	48.4	0.6	0.2
学年	小学5年生	322	50.6	48.8	0.6	0.0
	中学2年生	292	51.0	48.3	0.7	0.0

◆学年（問2）

問2 あなたの学年を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

学年について、「小学5年生」が52.3%、「中学2年生」が47.4%となっています。

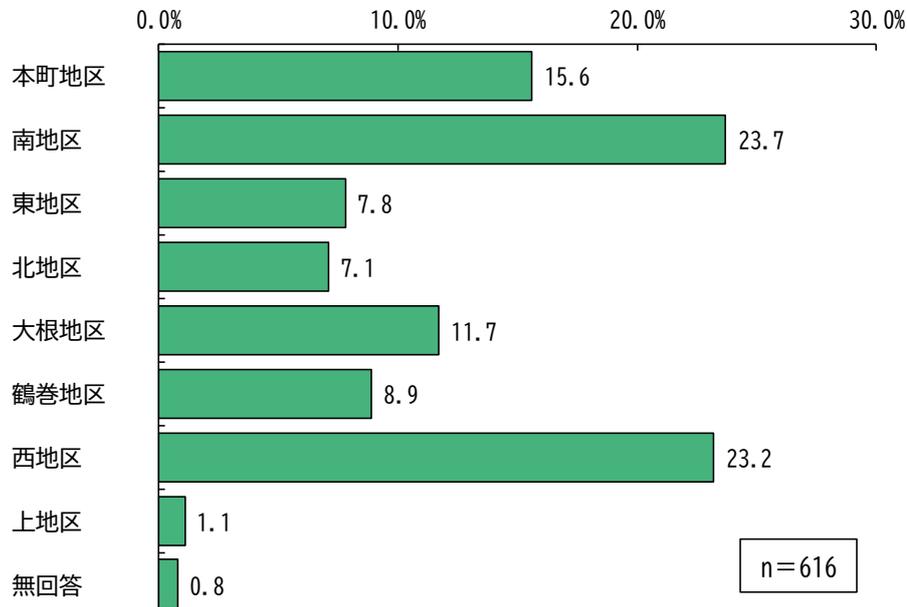


上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	無回答	回答者数
	小学5年生	中学2年生		
全体	322	292	2	616
	52.3	47.4	0.3	100.0

◆居住地域（問3）

問3 あなたの住んでいる地域を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

居住地区について、「南地区」が23.7%で最も多く、次いで「西地区」が23.2%となっています。



上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	回答者数
	本町地区	南地区	東地区	北地区	大根地区	鶴巻地区	西地区	上地区		
全体	96	146	48	44	72	55	143	7	5	616
	15.6	23.7	7.8	7.1	11.7	8.9	23.2	1.1	0.8	100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「西地区」が25.2%で最も多く、次いで「南地区」が21.4%となっています。

中学2年生では、「南地区」が26.4%で最も多く、次いで「西地区」が21.2%となっています。

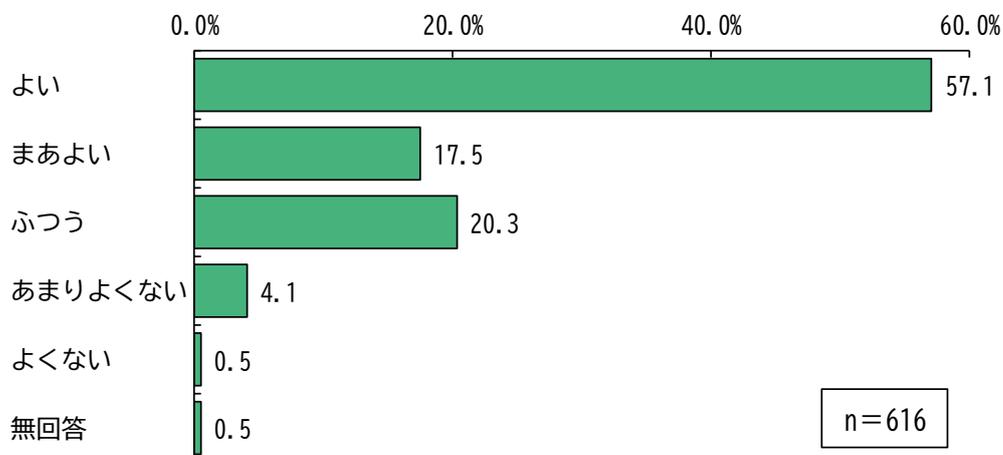
単位：%

区分		回答者数 (人)	本町地区	南地区	東地区	北地区	大根地区	鶴巻地区	西地区	上地区	無回答
全体		616	15.6	23.7	7.8	7.1	11.7	8.9	23.2	1.1	0.8
学年	小学5年生	322	14.3	21.4	8.4	6.5	13.7	8.7	25.2	1.2	0.6
	中学2年生	292	17.1	26.4	7.2	7.9	9.6	8.9	21.2	1.0	0.7

◆健康状態（問4）

問4 あなたの健康状態について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

健康状態について、「よい」が57.1%で最も多く、次いで「ふつう」が20.3%となっています。



	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない		
上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)							
全体	352 57.1	108 17.5	125 20.3	25 4.1	3 0.5	3 0.5	616 100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「よい」が59.3%で最も多く、次いで「ふつう」が21.1%となっています。

中学2年生では、「よい」が55.1%で最も多く、次いで「ふつう」が19.2%となっています。

単位：%

区分		回答者数 (人)	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
全体		616	57.1	17.5	20.3	4.1	0.5	0.5
学年	小学5年生	322	59.3	16.8	21.1	2.2	0.0	0.6
	中学2年生	292	55.1	18.5	19.2	6.2	1.0	0.0

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、他世帯と比べ、中央値の2分の1未満世帯では、「あまりよくない」「よくない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (人)	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
全体		616	57.1	17.5	20.3	4.1	0.5	0.5
等価世帯収入分類	中央値以上	330	58.2	17.6	19.1	4.2	0.3	0.6
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	204	57.8	17.6	20.6	3.4	0.5	0.0
	中央値の2分の1未満	55	45.5	20.0	25.5	7.3	1.8	0.0

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「よい」の割合が低くなっています。

単位：％

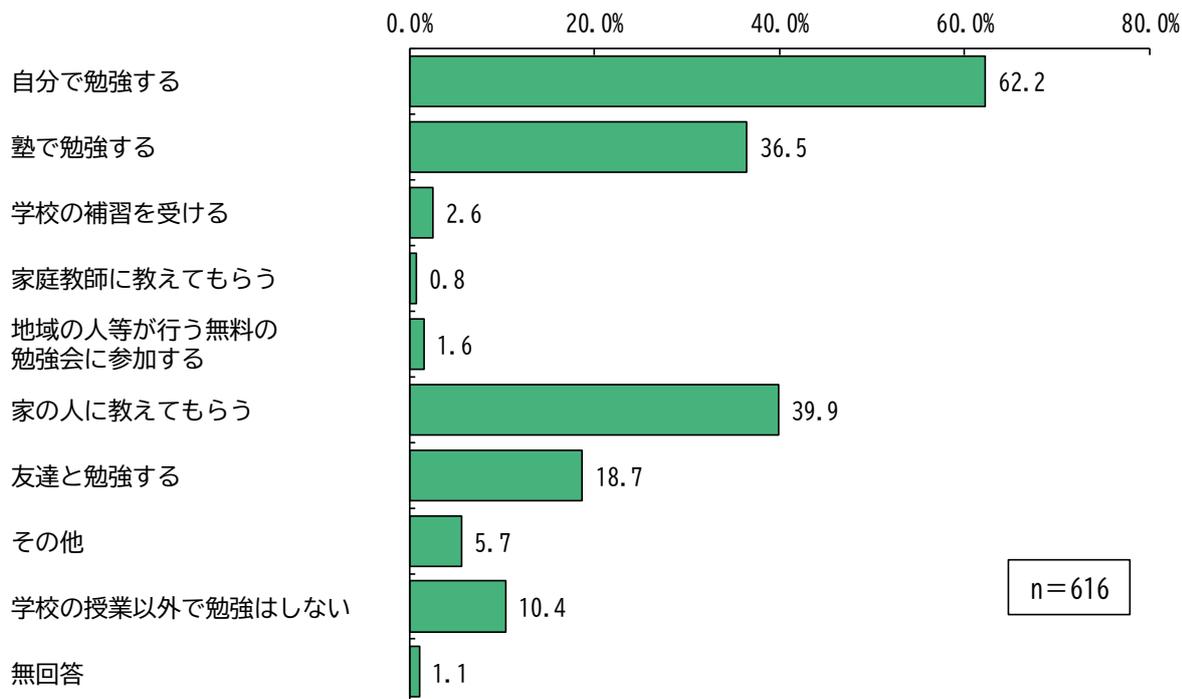
区分		回答者数 (人)	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
全体		616	57.1	17.5	20.3	4.1	0.5	0.5
世帯構成	ふたり親世帯	510	59.2	17.1	19.0	3.5	0.6	0.6
	ひとり親世帯	63	50.8	20.6	23.8	4.8	0.0	0.0

2 日常生活や勉強について

◆学校の授業以外の勉強（問5）

問5 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強していますか。
 ※勉強には学校の宿題もふくみます。（あてはまる番号すべてに○）

学校の授業以外の勉強について、「自分で勉強する」が62.2%で最も多く、次いで「家の人に教えてもらう」が39.9%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	総回答数	回答者数
	自分で勉強する	塾で勉強する	学校の補習を受ける	家庭教師に教えてもらう	地域の人等が行う無料の勉強会に参加する	家の人に教えてもらう	友達と勉強する	その他	学校の授業以外で勉強はしない			
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）												
全体	383 62.2	225 36.5	16 2.6	5 0.8	10 1.6	246 39.9	115 18.7	35 5.7	64 10.4	7 1.1	1,106 179.5	616 100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「自分で勉強する」が63.7%で最も多く、次いで「家の人に教えてもらう」が51.6%となっています。

中学2年生では、「自分で勉強する」が60.3%で最も多く、次いで「塾で勉強する」が50.0%となっています。

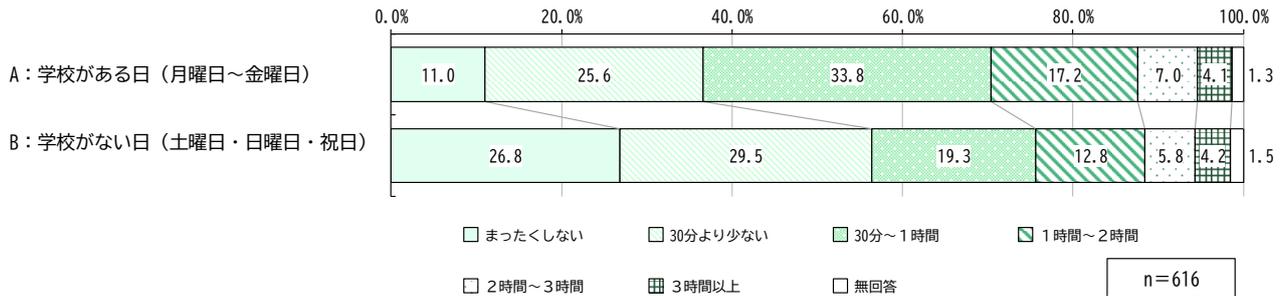
区分		回答者数（人）	自分で勉強する	塾で勉強する	学校の補習を受ける	家庭教師に教えてもらう	地域の人等が行う無料の勉強会に参加する	家の人に教えてもらう	友達と勉強する	その他	学校の授業以外で勉強はしない	無回答
全体		616	62.2	36.5	2.6	0.8	1.6	39.9	18.7	5.7	10.4	1.1
学年	小学5年生	322	63.7	24.2	0.9	0.3	1.9	51.6	13.7	8.7	9.3	1.2
	中学2年生	292	60.3	50.0	4.5	1.4	1.4	27.1	24.0	2.4	11.6	1.0

◆1日あたりの勉強時間（問6）

問6 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。
 ※学校の宿題をする時間や、塾等での勉強時間もふくみます。
 （A、Bそれぞれについて、あてはまる番号1つに○）

1日あたりの勉強時間について、「A：学校がある日（月曜日～金曜日）」では、『30分～1時間』が33.8%で最も多く、次いで『30分より少ない』が25.6%となっています。

「B：学校がない日（土曜日・日曜日・祝日）」では、『30分より少ない』が29.5%で最も多く、次いで『まったくしない』が26.8%となっています。



区分	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
	まったくしない	30分より少ない	30分～1時間	1時間～2時間	2時間～3時間	3時間以上		
A：学校がある日（月曜日～金曜日）	68	158	208	106	43	25	8	616
B：学校がない日（土曜日・日曜日・祝日）	165	182	119	79	36	26	9	616
	26.8	29.5	19.3	12.8	5.8	4.2	1.5	100.0

【学年別】

学年別にみると、「A：学校がある日（月曜日～金曜日）」において、小学5年生では、『30分～1時間』が40.7%で最も多く、次いで『30分より少ない』が30.7%、中学2年生では、『30分～1時間』が25.7%で最も多く、次いで『30分より少ない』『1時間～2時間』がともに20.2%となっています。

また、「B：学校がない日（土曜日・日曜日・祝日）」においては、小学5年生では、『30分より少ない』が34.2%で最も多く、次いで『まったくしない』が26.7%、中学2年生では、『まったくしない』が27.1%で最も多く、次いで『30分より少ない』が24.7%となっています。

単位：%

区分		回答者数(人)	まったくしない	30分より少ない	30分～1時間	1時間～2時間	2時間～3時間	3時間以上	無回答
A：学校がある日（月曜日～金曜日）									
全体		616	11.0	25.6	33.8	17.2	7.0	4.1	1.3
学年	小学5年生	322	6.8	30.7	40.7	14.6	3.1	2.8	1.2
	中学2年生	292	15.8	20.2	25.7	20.2	11.3	5.5	1.4
B：学校がない日（土曜日・日曜日・祝日）									
全体		616	26.8	29.5	19.3	12.8	5.8	4.2	1.5
学年	小学5年生	322	26.7	34.2	22.7	8.4	3.4	2.8	1.9
	中学2年生	292	27.1	24.7	15.1	17.8	8.6	5.8	1.0

◆授業の理解度（問7）

問7 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

授業の理解度について、「だいたいわかる」が39.8%で最も多く、次いで「教科によってはわからないことがある」が35.7%となっています。



	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	いつもわかる	だいたいわかる	教科によってはわからないことがある	わからないことが多い	ほとんどわからない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）							
全体	84 13.6	245 39.8	220 35.7	35 5.7	13 2.1	19 3.1	616 100.0

【学年別】

学年別にみると、両学年ともに「だいたいわかる」（小学5年生：41.9%・中学2年生：37.3%）が最も多く、次いで「教科によってはわからないことがある」（小学5年生：34.5%・中学2年生：37.0%）となっています。

単位：%

区分		回答者数（人）	いつもわかる	だいたいわかる	教科によってはわからないことがある	わからないことが多い	ほとんどわからない	無回答
全体		616	13.6	39.8	35.7	5.7	2.1	3.1
学年	小学5年生	322	14.3	41.9	34.5	3.1	1.9	4.3
	中学2年生	292	13.0	37.3	37.0	8.6	2.4	1.7

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、他世帯と比べ、中央値の2分の1未満世帯では、「わからないことが多い」「ほとんどわからない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		回答者数 (人)	いつもわかる	だいたいわかる	教科によつてはわからないことがある	わからないことが多い	ほとんどわからない	無回答
全体		616	13.6	39.8	35.7	5.7	2.1	3.1
等価世帯収入分類	中央値以上	330	16.7	42.7	31.8	5.8	0.6	2.4
	中央値未満 (中央値の2分の1以上、中央値未満)	204	9.8	37.7	41.7	3.9	2.9	3.9
	中央値の2分の1未満	55	10.9	32.7	36.4	10.9	9.1	0.0

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「いつもわかる」「だいたいわかる」の割合が低くなっています。

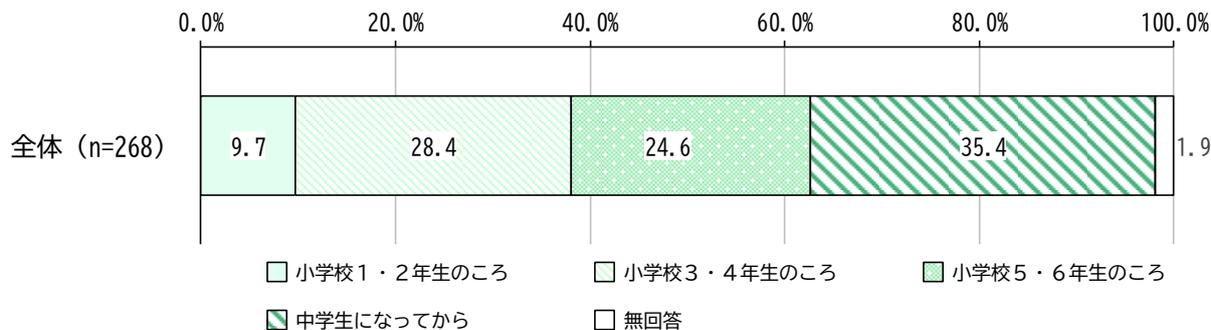
単位：%

区分		回答者数 (人)	いつもわかる	だいたいわかる	教科によつてはわからないことがある	わからないことが多い	ほとんどわからない	無回答
全体		616	13.6	39.8	35.7	5.7	2.1	3.1
世帯構成	ふたり親世帯	510	15.3	40.8	34.3	5.1	1.6	2.9
	ひとり親世帯	63	6.3	33.3	42.9	9.5	4.8	3.2

◆授業がわからなくなった学年（問8）

問8 【問7で「3. 教科によってはわからないことがある」～「5. ほとんどわからない」のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】
 いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。
 （あてはまる番号1つに○）

授業がわからなくなった学年について、「中学生になってから」が35.4%で最も多く、次いで「小学校3・4年生のころ」が28.4%となっています。



上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)	1	2	3	4	無回答	回答者数
	小学校1・2年生のころ	小学校3・4年生のころ	小学校5・6年生のころ	中学生になってから		
全体	26 9.7	76 28.4	66 24.6	95 35.4	5 1.9	268 100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「小学校3・4年生のころ」が50.4%で最も多く、次いで「小学校5・6年生のころ」が29.1%となっています。

中学2年生では、「中学生になってから」が66.4%で最も多く、次いで「小学校5・6年生のころ」が20.7%となっています。

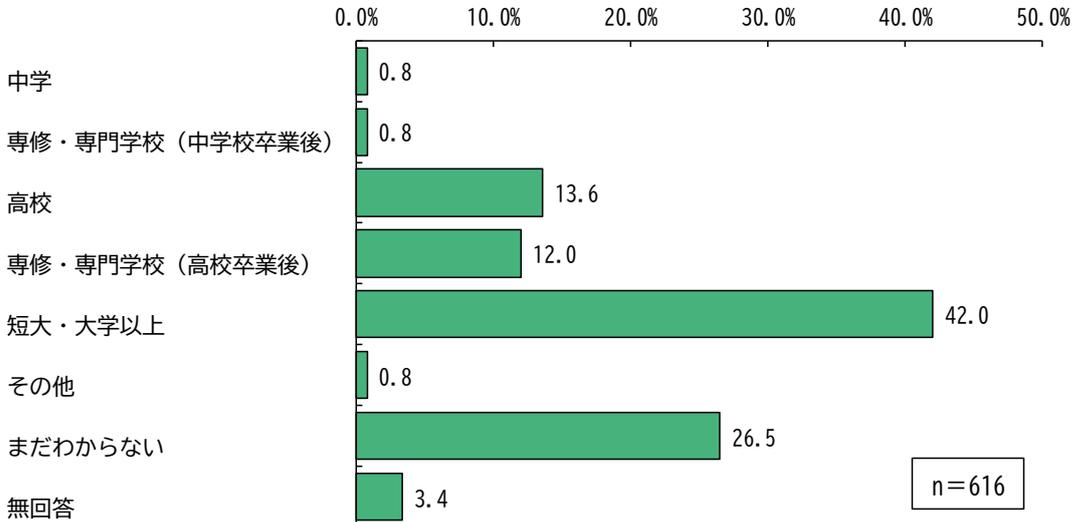
単位：%

区分		回答者数 (人)	小学校1・2年生のころ	小学校3・4年生のころ	小学校5・6年生のころ	中学生になってから	無回答
全体		268	9.7	28.4	24.6	35.4	1.9
学年	小学5年生	127	17.3	50.4	29.1	0.8	2.4
	中学2年生	140	2.9	8.6	20.7	66.4	1.4

◆将来希望する進学先（問9）

問9 あなたは、将来、どの学校まで進学したいですか。（あてはまる番号1つに○）

将来希望する進学先について、「短大・大学以上」が42.0%で最も多く、次いで「まだわからない」が26.5%となっています。



上段：回答者数 (人) 下段：構成比 (%)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	中学	専修・専門学校 (中学校卒業後)	高校	専修・専門学校 (高校卒業後)	短大・大学以上	その他	まだわからない		
全体	5	5	84	74	259	5	163	21	616
	0.8	0.8	13.6	12.0	42.0	0.8	26.5	3.4	100.0

【学年別】

学年別にみると、両学年ともに「短大・大学以上」(小学5年生：38.5%・中学2年生：45.9%)が最も多く、次いで「まだわからない」(小学5年生：28.6%・中学2年生：24.0%)となっています。

区分		回答者数 (人)	中学	専修・専門学校 (中学校卒業後)	高校	専修・専門学校 (高校卒業後)	短大・大学以上	その他	まだわからない	無回答
全体		616	0.8	0.8	13.6	12.0	42.0	0.8	26.5	3.4
学年	小学5年生	322	1.2	0.9	10.9	14.6	38.5	0.9	28.6	4.3
	中学2年生	292	0.3	0.7	16.8	9.2	45.9	0.7	24.0	2.4

【等価世帯収入別】

等価世帯収入別にみると、中央値以上世帯と比べ、中央値未満と中央値の2分の1未満世帯では、「高校」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		回答者数 (人)	中学	専修・専門 学校 (中学校 卒業後)	高校	専修・専門 学校 (高校卒 業後)	短大・大 学以上	その他	まだわか らない	無回答
全体		616	0.8	0.8	13.6	12.0	42.0	0.8	26.5	3.4
等 価 世 帯 収 入 分 類	中央値以上	330	0.0	0.9	9.1	12.1	47.0	0.9	25.5	4.5
	中央値未満 (中央値の2分の1以 上、中央値未満)	204	0.5	1.0	18.6	13.2	36.3	0.5	27.9	2.0
	中央値の2分の1未 満	55	5.5	0.0	18.2	10.9	34.5	1.8	25.5	3.6

【世帯構成別】

世帯構成別にみると、ふたり親世帯と比べ、ひとり親世帯では「短大・大学以上」の割合が低くなっています。

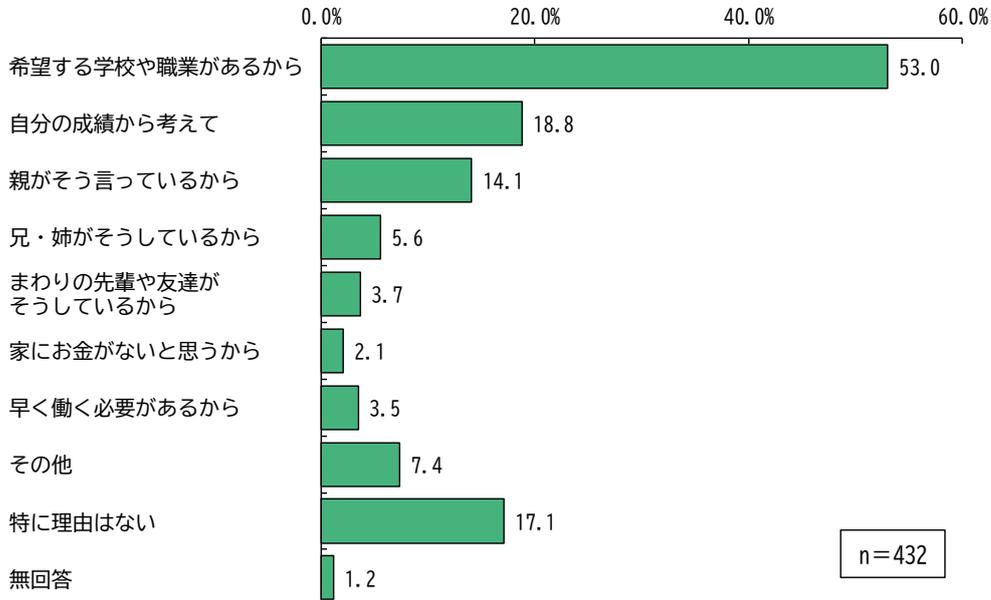
単位：%

区分		回答者数 (人)	中学	専修・専門 学校 (中学校 卒業後)	高校	専修・専門 学校 (高校卒 業後)	短大・大 学以上	その他	まだわか らない	無回答
全体		616	0.8	0.8	13.6	12.0	42.0	0.8	26.5	3.4
世 帯 構 成	ふたり親世帯	510	0.8	0.8	12.5	11.8	43.1	0.8	27.6	2.5
	ひとり親世帯	63	1.6	0.0	17.5	17.5	38.1	1.6	17.5	6.3

◆希望の進学先を選んだ理由（問10）

問10 【問9で「1. 中学」～「6. その他」のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】
問9の進学先を選んだ理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

希望の進学先を選んだ理由について、「希望する学校や職業があるから」が53.0%で最も多く、次いで「自分の成績から考えて」が18.8%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	総回答数	回答者数
	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友達 がそうしているから	家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	特に理由はない			
全体	229 53.0	81 18.8	61 14.1	24 5.6	16 3.7	9 2.1	15 3.5	32 7.4	74 17.1	5 1.2	546 126.5	432 100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「希望する学校や職業があるから」が50.4%で最も多く、次いで「自分の成績から考えて」「特に理由はない」がともに16.7%となっています。

中学2年生では、「希望する学校や職業があるから」が51.6%で最も多く、次いで「自分の成績から考えて」が20.9%となっています。

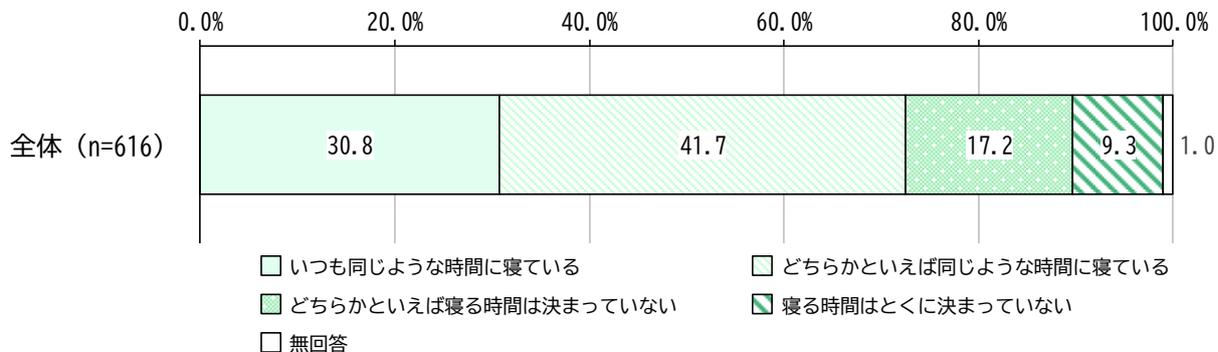
単位：%

区分	回答者数（人）	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友達 がそうしているから	家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	特に理由はない	無回答	
全体	432	53.0	18.8	14.1	5.6	3.7	2.1	3.5	7.4	17.1	1.2	
学年	小学5年生	216	54.2	16.7	11.1	3.2	1.4	1.4	4.2	7.4	16.7	0.9
	中学2年生	215	51.6	20.9	17.2	7.9	6.0	2.8	2.8	7.4	17.7	1.4

◆ふだんの寝る時間（問11）

問11 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）同じ時間に寝ていますか。（あてはまる番号1つに○）

ふだん寝る時間について、「どちらかといえば同じような時間に寝ている」が41.7%で最も多く、次いで「いつも同じような時間に寝ている」が30.8%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	無回答	回答者数
	いつも同じような時間に寝ている	どちらかといえば同じような時間に寝ている	どちらかといえば寝る時間は決まっていない	寝る時間はとくに決まっていない		
全体	190	257	106	57	6	616
	30.8	41.7	17.2	9.3	1.0	100.0

【学年別】

学年別にみると、両学年ともに「どちらかといえば同じような時間に寝ている」（小学5年生：41.3%・中学2年生：42.1%）が最も多く、次いで「いつも同じような時間に寝ている」（小学5年生：35.1%・中学2年生：26.0%）となっています。

単位：%

区分		回答者数（人）	いつも同じような時間に寝ている	どちらかといえば同じような時間に寝ている	どちらかといえば寝る時間は決まっていない	寝る時間はとくに決まっていない	無回答
全体		616	30.8	41.7	17.2	9.3	1.0
学年	小学5年生	322	35.1	41.3	15.5	6.8	1.2
	中学2年生	292	26.0	42.1	19.2	12.0	0.7

◆食事の頻度（問12）

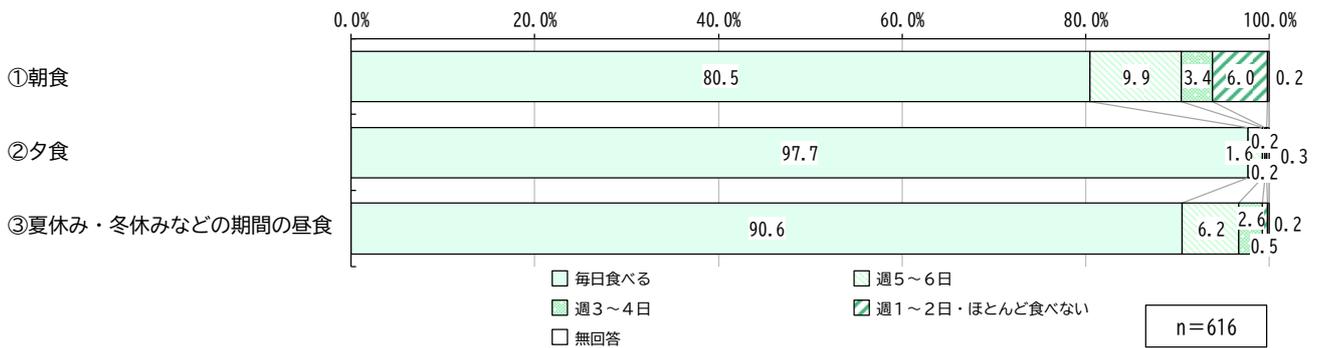
問12 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。

（①～③それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

食事の頻度について、『①朝食』では、「毎日食べる」が80.5%で最も多く、次いで「週5～6日」が9.9%となっています。

『②夕食』では、「毎日食べる」が97.7%で最も多く、次いで「週5～6日」が1.6%となっています。

『③夏休み・冬休みなどの期間の昼食』では、「毎日食べる」が90.6%で最も多く、次いで「週5～6日」が6.2%となっています。



	1	2	3	4	無回答	回答者数
	毎日食べる	週5～6日	週3～4日	週1～2日・ほとんど食べない		
上段：回答者数（人）	496	61	21	37	1	616
下段：構成比（%）	80.5	9.9	3.4	6.0	0.2	100.0
①朝食	496	61	21	37	1	616
	80.5	9.9	3.4	6.0	0.2	100.0
②夕食	602	10	1	1	2	616
	97.7	1.6	0.2	0.2	0.3	100.0
③夏休み・冬休みなどの期間の昼食	558	38	16	3	1	616
	90.6	6.2	2.6	0.5	0.2	100.0

【学年別】

学年別にみると、全学年で『①朝食』『②夕食』『③夏休み・冬休みなどの期間の昼食』において「毎日食べる」が最も多く、7割を超えています。

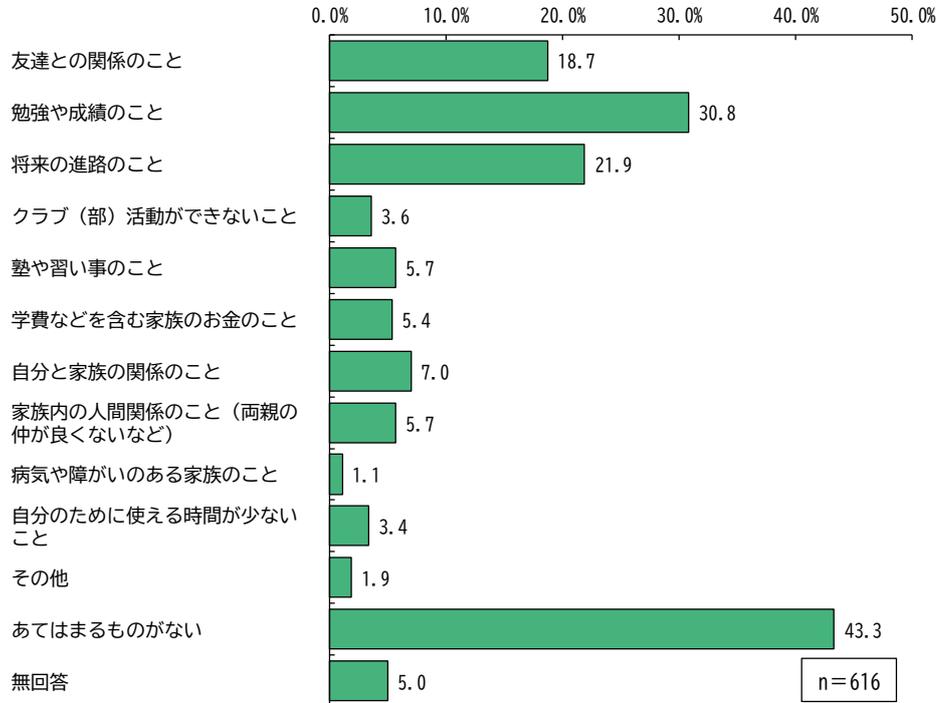
単位：%

区分		回答者数 (人)	毎日食べる	週5～6 日	週3～4 日	週1～2 日・ほと んど食べ ない	無回答
① 朝食							
全体		616	80.5	9.9	3.4	6.0	0.2
学 年	小学5年生	322	87.3	8.1	1.6	3.1	0.0
	中学2年生	292	72.9	12.0	5.5	9.2	0.3
② 夕食							
全体		616	97.7	1.6	0.2	0.2	0.3
学 年	小学5年生	322	97.8	1.2	0.3	0.3	0.3
	中学2年生	292	97.6	2.1	0.0	0.0	0.3
③ 夏休み・冬休みなどの期間の昼食							
全体		616	90.6	6.2	2.6	0.5	0.2
学 年	小学5年生	322	94.4	4.0	1.2	0.3	0.0
	中学2年生	292	86.6	8.2	4.1	0.7	0.3

◆悩みや困っていること（問13）

問13 現在、悩んだり困っていることはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

悩みや困っていることについて、「あてはまるものがない」が43.3%で最も多く、次いで「勉強や成績のこと」が30.8%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9
上段：回答者数（人）									
下段：構成比（%）									
全体	115 18.7	190 30.8	135 21.9	22 3.6	35 5.7	33 5.4	43 7.0	35 5.7	7 1.1

	10	11	12			
上段：回答者数（人）						
下段：構成比（%）						
全体	21 3.4	12 1.9	267 43.3	31 5.0	946 153.5	616 100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「あてはまるものがない」が50.6%で最も多く、次いで「勉強や成績のこと」が21.1%となっています。

中学2年生では、「勉強や成績のこと」が41.4%で最も多く、次いで「あてはまるものがない」が35.3%となっています。

単位：%

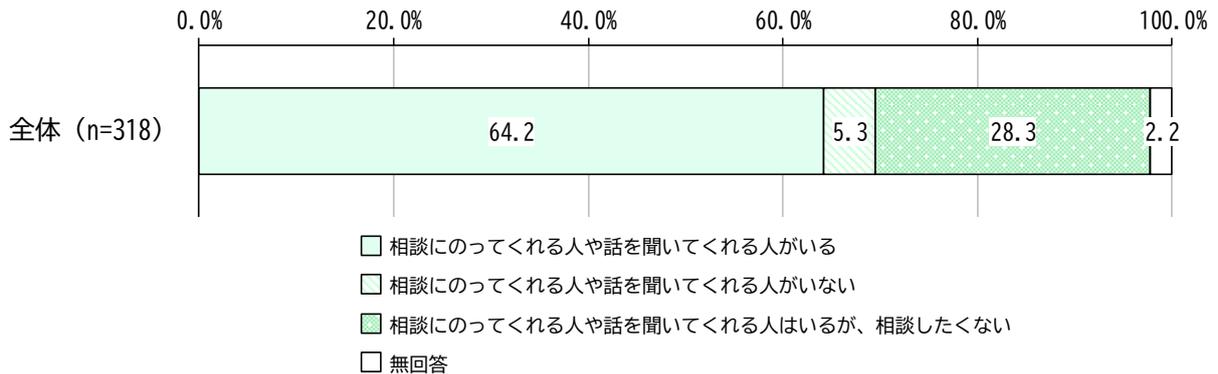
区分		回答者数 (人)	友達との 関係のこと	勉強や成 績のこと	将来の進 路のこと	クラブ (部) 活 動ができ ないこと	塾や習い 事のこと	学費など を含む家 族のお金 のこと	自分と家 族の関係 のこと	家族内の 人間関係 のこと (両親の 仲が良く ないなど)	病気や障 がいのあ る家族の こと
全体		616	18.7	30.8	21.9	3.6	5.7	5.4	7.0	5.7	1.1
学 年	小学5年生	322	17.7	21.1	10.6	0.6	5.6	3.4	5.0	4.3	0.6
	中学2年生	292	19.9	41.4	34.2	6.5	5.5	7.5	9.2	7.2	1.7

区分		回答者数 (人)	自分のた めに使え る時間が 少ないこ と	その他	あてはま るものが ない	無回答
全体		616	3.4	1.9	43.3	5.0
学 年	小学5年生	322	2.2	1.9	50.6	5.3
	中学2年生	292	4.5	2.1	35.3	4.8

◆相談や話を聞いてくれる人の有無（問14）

問14 【問13で「1. 友達との関係のこと」～「11. その他」のいずれかを選んだ方のみ、お答えください。】
 問13で回答した困りごとや悩みについて、相談にのってくれたり、話を聞いてくれる人がいますか。（あてはまる番号1つに○）

相談や話を聞いてくれる人の有無について、「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる」が64.2%で最も多く、次いで「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人はいるが、相談したくない」が28.3%となっています。



	1	2	3	無回答	回答者数
	相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる	相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない	相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人はいるが、相談したくない		
上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	204 64.2	17 5.3	90 28.3	7 2.2	318 100.0

【学年別】

学年別にみると、両学年ともに「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる」（小学5年生：69.7%・中学2年生：59.4%）が最も多く、次いで「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人はいるが、相談したくない」（小学5年生：22.5%・中学2年生：33.1%）となっています。

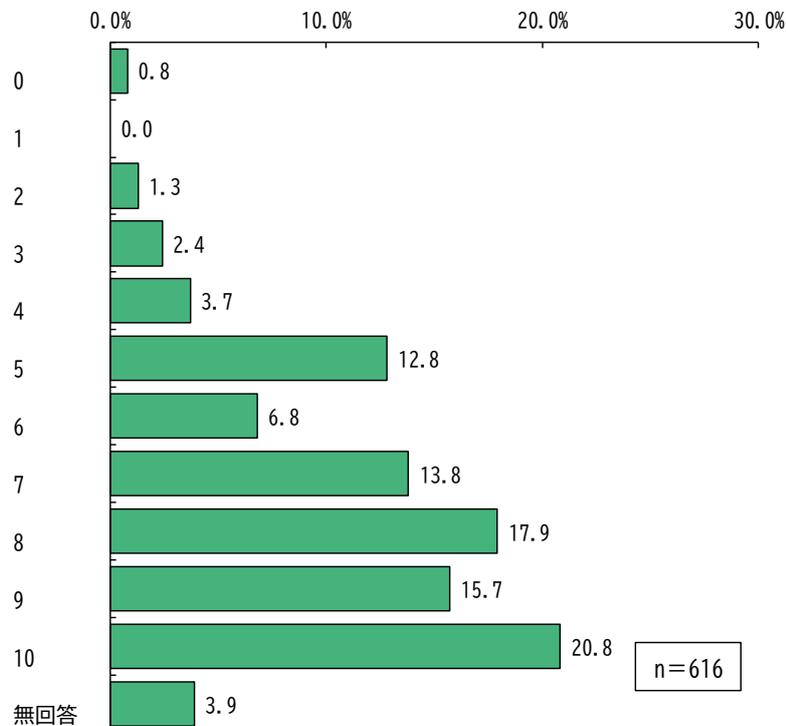
単位：%

区分		回答者数（人）	相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる	相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない	相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人はいるが、相談したくない	無回答
全体		318	64.2	5.3	28.3	2.2
学年	小学5年生	142	69.7	5.6	22.5	2.1
	中学2年生	175	59.4	5.1	33.1	2.3

◆生活全体への満足度（問15）

問15 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。
 「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。（あてはまる番号1つに○）

生活全体への満足度について、「10」が20.8%で最も多く、次いで「8」が17.9%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	全体	5 0.8	0 0.0	8 1.3	15 2.4	23 3.7	79 12.8	42 6.8	85 13.8

上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	10	11	無回答	回答者数
	全体	97 15.7		

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「10」が27.0%で最も多く、次いで「9」が18.9%となっています。

中学2年生では、「8」が19.9%で最も多く、次いで「7」が17.1%となっています。

単位：%

区分		回答者数 (人)	0	1	2	3	4	5	6	7	8
全体		616	0.8	0.0	1.3	2.4	3.7	12.8	6.8	13.8	17.9
学年	小学5年生	322	0.0	0.0	1.2	1.6	2.8	13.0	5.3	10.9	15.8
	中学2年生	292	1.7	0.0	1.4	3.4	4.8	12.7	8.6	17.1	19.9

区分		回答者数 (人)	9	10	無回答
全体		616	15.7	20.8	3.9
学年	小学5年生	322	18.9	27.0	3.4
	中学2年生	292	12.3	13.7	4.5

◆こどもの心理的な状態（問16）

問16 【以下のそれぞれの質問について、「1.あてはまらない」「2.まああてはまる」「3.あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、できるだけ全部の質問に答えてください。
あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。
（①～⑮それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

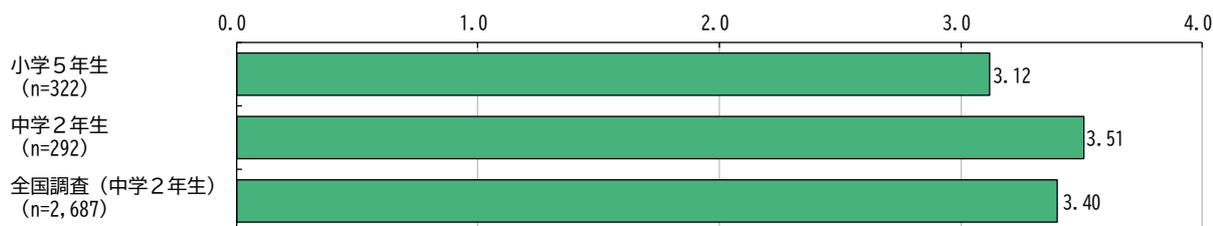
「こどもの心理的な状態」に関して、本調査では「強さと困難さアンケート（SDQ：Strengths and Difficulties Questionnaire）」の調査項目のうち、「情緒（不安や抑うつなど）」の問題、「仲間関係」の問題、「向社会性」を把握するための項目を設定しました。

（1）情緒の問題

問16の以下のそれぞれの質問について、「1.あてはまらない」「2.まああてはまる」「3.あてはまる」のどれかから回答してください。（あてはまる番号1つに○）

- ②私は、よく頭やおなかのいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。
- ⑤私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。
- ⑧私は、落ちこんでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。
- ⑩私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。
- ⑮私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。

こどもの心理的な状態について、5つの項目の結果を足し合わせて、スコアを算出（0～10点）。「情緒の問題」（得点が高いほど、問題性が高いと考えられる）に関しては、小学5年生で3.12点、中学2年生で3.51点となっており、全国調査数値を上回っています。



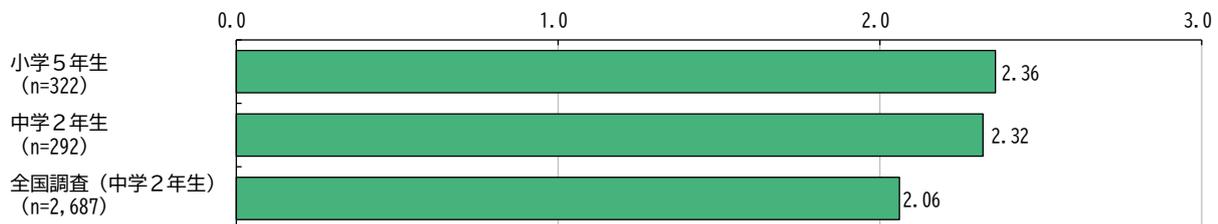
※全国調査：令和3年 子供の生活状況調査の分析 報告書（令和3年12月）

（2）仲間関係の問題

問16の以下のそれぞれの質問について、「1.あてはまらない」「2.まああてはまる」「3.あてはまる」のどれかから回答してください。（あてはまる番号1つに○）

- ④私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。
- ⑦私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。
- ⑨私は、同じくらいの年齢のこどもからは、だいたいは好かれている。
- ⑫私は、他のこどもから、いじめられたり、からかわれたりする。
- ⑭私は、他のこどもたちより、大人という方がうまくいく。

「仲間関係の問題」（得点が高いほど、問題性が高いと考えられる）に関しては、小学5年生で2.36点、中学2年生で2.32点となっており、全国調査数値を上回っています。



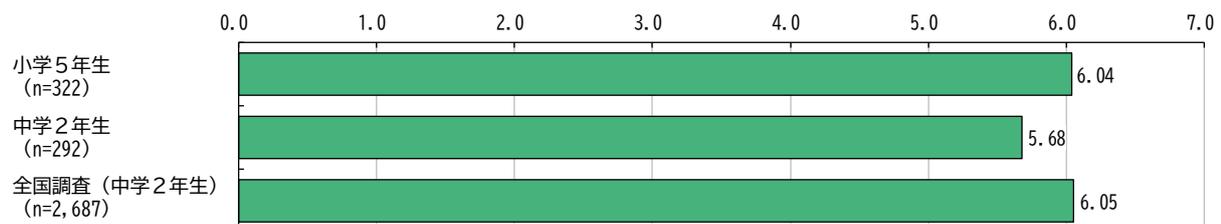
※全国調査：令和3年 子供の生活状況調査の分析 報告書（令和3年12月）

（3）向社会性の問題

問16の以下のそれぞれの質問について、「1.あてはまらない」「2.まああてはまる」「3.あてはまる」のどれかから回答してください。（あてはまる番号1つに○）

- ①私は、他人に対して親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。
- ③私は、他のこどもたちと、よく分け合う。（食べ物・ゲーム・ペンなど）
- ⑥私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、いやな思いをしているときなど、すすんで助ける。
- ⑩私は、年下のこどもたちに対してやさしくしている。
- ⑬私は、自分からすすんでよくお手伝いをする。（親・先生・他のこどもたちなど）

「向社会性」（得点が低いほど、問題性が高いと考えられる）に関しては、小学5年生では6.04点、中学2年生で5.68点となっており、全国調査数値を下回っています。



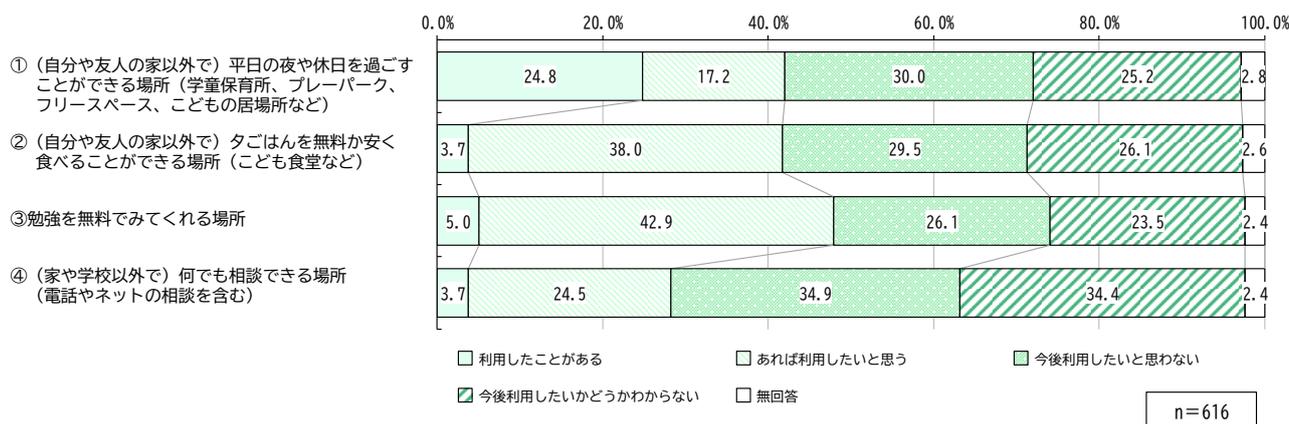
※全国調査：令和3年 子供の生活状況調査の分析 報告書（令和3年12月）

◆施設等の利用経験・今後の利用意向（問17）

問17 あなたは、次の①～④のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。（①～④それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

施設等の利用について、『利用したことがある』では、「①（自分や友人の家以外で）平日の夜や休日を過ごすことができる場所（学童保育所、プレーパーク、フリースペース、こどもの居場所など）」が24.8%で最も多く、次いで「③勉強を無料でみてくれる場所」が5.0%、「②（自分や友人の家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所（こども食堂など）」「④（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む）」がともに3.7%となっています。

『今後利用したいかどうか分からない』では、「④（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む）」が34.4%で最も多く、次いで「②（自分や友人の家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所（こども食堂など）」が26.1%、「①（自分や友人の家以外で）平日の夜や休日を過ごすことができる場所（学童保育所、プレーパーク、フリースペース、こどもの居場所など）」が25.2%となっています。



施設の種類	1	2	3	4	無回答	回答者数
	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後利用したいと思わない	今後利用したいかどうか分からない		
①（自分や友人の家以外で）平日の夜や休日を過ごすことができる場所（学童保育所、プレーパーク、フリースペース、こどもの居場所など）	153 24.8	106 17.2	185 30.0	155 25.2	17 2.8	616 100.0
②（自分や友人の家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所（こども食堂など）	23 3.7	234 38.0	182 29.5	161 26.1	16 2.6	616 100.0
③勉強を無料でみてくれる場所	31 5.0	264 42.9	161 26.1	145 23.5	15 2.4	616 100.0
④（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む）	23 3.7	151 24.5	215 34.9	212 34.4	15 2.4	616 100.0

【学年別】

学年別にみると、両学年ともに「あれば利用したいと思う」では、「②（自分や友人の家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所（こども食堂など）」が3割以上、「③勉強を無料でみてくれる場所」が4割以上となっています。

単位：%

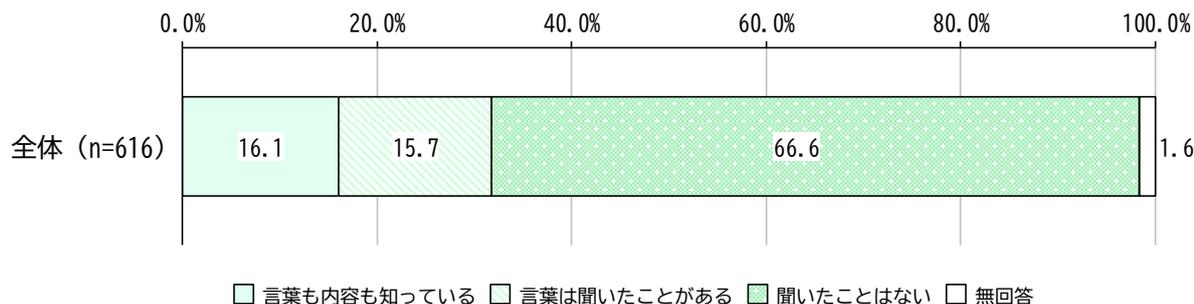
区分		回答者数 (人)	利用した ことがある	あれば利 用したい と思う	今後利用 したいと 思わない	今後利用 したいか どうかわ からない	無回答
①（自分や友人の家以外で）平日の夜や休日を過ごすことができる場所 （学童保育所、プレーパーク、フリースペース、こどもの居場所など）							
全体		616	24.8	17.2	30.0	25.2	2.8
学 年	小学5年生	322	27.3	16.5	29.5	23.9	2.8
	中学2年生	292	22.3	18.2	30.5	26.4	2.7
②（自分や友人の家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所 （こども食堂など）							
全体		616	3.7	38.0	29.5	26.1	2.6
学 年	小学5年生	322	3.4	41.0	25.2	27.6	2.8
	中学2年生	292	4.1	34.9	34.2	24.3	2.4
③勉強を無料でみてくれる場所							
全体		616	5.0	42.9	26.1	23.5	2.4
学 年	小学5年生	322	5.6	40.4	26.1	25.2	2.8
	中学2年生	292	4.5	45.2	26.4	21.9	2.1
④（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む）							
全体		616	3.7	24.5	34.9	34.4	2.4
学 年	小学5年生	322	2.8	26.1	35.1	32.9	3.1
	中学2年生	292	4.8	22.9	34.9	35.6	1.7

3 家族や家庭のことについて

◆「ヤングケアラー」の認知度（問18）

問18 あなたは「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。（あてはまる番号1つに○）
 ※「ヤングケアラー」とは、大人がするような家事や家族のお世話などをふだんからしている18歳未満の人のことです。

「ヤングケアラー」の認知度について、「聞いたことはない」が66.6%で最も多く、次いで「言葉も内容も知っている」が16.1%となっています。



上段：回答者数（人） 下段：構成比（%）	1	2	3	無回答	回答者数
	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことがある	聞いたことはない		
全体	99 16.1	97 15.7	410 66.6	10 1.6	616 100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「聞いたことはない」が74.8%で最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある」が13.4%となっています。

中学2年生では、「聞いたことはない」が57.5%で最も多く、次いで「言葉も内容も知っている」が23.3%となっています。

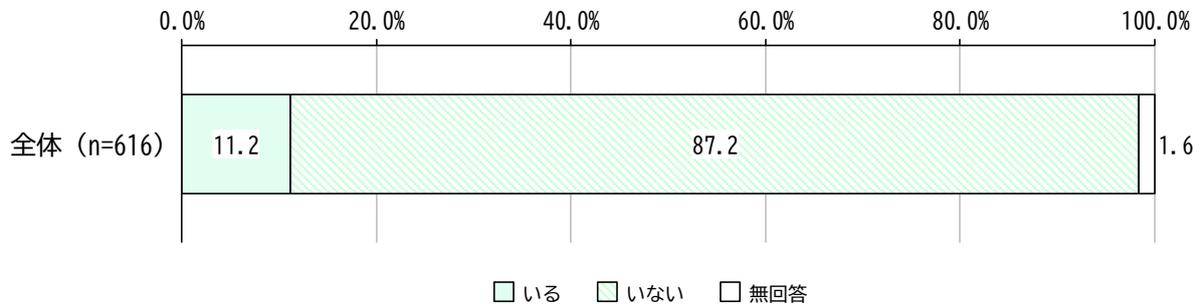
単位：%

区分		回答者数（人）	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことがある	聞いたことはない	無回答
全体		616	16.1	15.7	66.6	1.6
学年	小学5年生	322	9.6	13.4	74.8	2.2
	中学2年生	292	23.3	18.2	57.5	1.0

◆お世話している家族の有無（問19）

問19 家族の中にあなたがお世話している人はいますか。（あてはまる番号1つに○）
 ※ここでの「お世話」とは、大人がするような家事や、家族の世話などを日常的におこなっていることです。

お世話している家族の有無について、「いない」が87.2%、「いる」が11.2%となっています。



	1	2	無回答	回答者数
	いる	いない		
上段：回答者数（人）	69	537	10	616
下段：構成比（%）	11.2	87.2	1.6	100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「いない」が85.4%、「いる」が12.4%となっています。
 中学2年生では、「いない」が89.4%、「いる」が9.6%となっています。

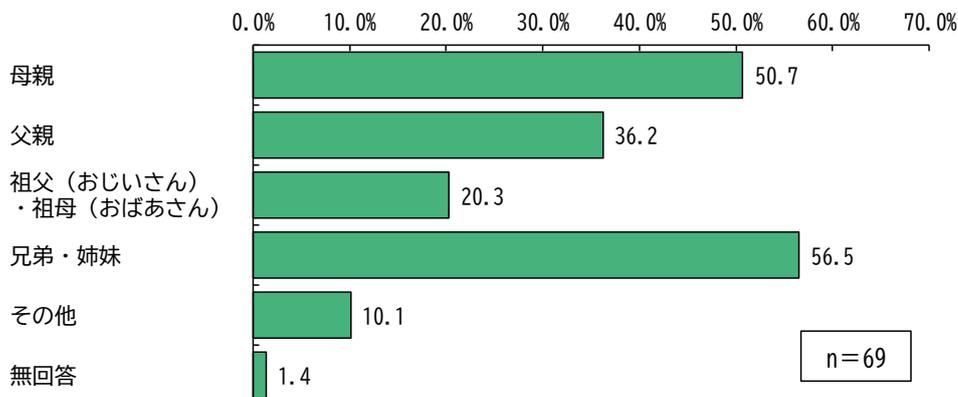
単位：%

区分		回答者数（人）	いる	いない	無回答
全体		616	11.2	87.2	1.6
学年	小学5年生	322	12.4	85.4	2.2
	中学2年生	292	9.6	89.4	1.0

◆お世話している家族（問20）

問20 【問19で「1. いる」を選んだ方のみ、お答えください。】
 あなたがお世話している人は誰ですか。（あてはまる番号すべてに○）

お世話している家族について、「兄弟・姉妹」が56.5%で最も多く、次いで「母親」が50.7%となっています。



	1	2	3	4	5	無回答	総回答数	回答者数
	母親	父親	祖父(おじいさん)・祖母(おばあさん)	兄弟・姉妹	その他			
上段：回答者数(人) 下段：構成比(%)								
全体	35 50.7	25 36.2	14 20.3	39 56.5	7 10.1	1 1.4	121 175.2	69 100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「母親」「兄弟・姉妹」がともに52.5%で最も多く、次いで「父親」が45.0%となっています。

中学2年生では、「兄弟・姉妹」が64.3%で最も多く、次いで「母親」が50.0%となっています。

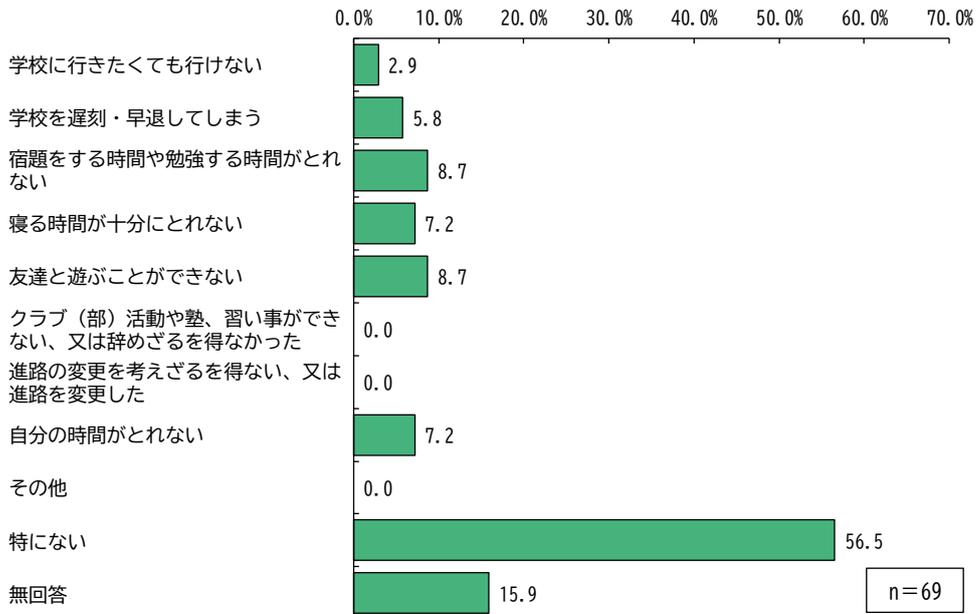
単位：%

区分		回答者数(人)	母親	父親	祖父(おじいさん)・祖母(おばあさん)	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体		69	50.7	36.2	20.3	56.5	10.1	1.4
学年	小学5年生	40	52.5	45.0	27.5	52.5	15.0	0.0
	中学2年生	28	50.0	25.0	10.7	64.3	3.6	0.0

◆お世話することにより経験したこと（問21）

問21 【問19で「1. いる」を選んだ方のみ、お答えください。】
お世話をしていることで、以下のような経験をしたことがありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

お世話することにより経験したことについて、「特にない」が56.5%で最も多く、次いで「宿題をする時間や勉強する時間がとれない」「友達と遊ぶことができない」がともに8.7%となっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8
上段：回答者数 (人)	2	4	6	5	6	0	0	5
下段：構成比 (%)	2.9	5.8	8.7	7.2	8.7	0.0	0.0	7.2

	9	10	無回答	総回答数	回答者数
上段：回答者数 (人)	0	39			
下段：構成比 (%)	0.0	56.5	15.9	112.9	100.0

【学年別】

学年別にみると、小学5年生では、「特にない」が65.0%で最も多く、次いで「宿題をする時間や勉強する時間がとれない」が10.0%となっています。

中学2年生では、「特にない」が46.4%で最も多く、次いで「友達と遊ぶことができない」が17.9%となっています。

単位：%

区分	回答者数 (人)	学校に行きたくても行けない	学校を遅刻・早退してしまう	宿題をする時間や勉強する時間がとれない	寝る時間が十分にとれない	友達と遊ぶことができない	クラブ（部）活動や塾、習い事ができない、又は辞めざるを得なかった	進路の変更を考えざるを得ない、又は進路を変更した	自分の時間がとれない	
全体	69	2.9	5.8	8.7	7.2	8.7	0.0	0.0	7.2	
学年	小学5年生	40	2.5	5.0	10.0	5.0	2.5	0.0	0.0	5.0
	中学2年生	28	3.6	7.1	7.1	10.7	17.9	0.0	0.0	10.7

区分	回答者数 (人)	その他	特にない	無回答	
全体	69	0.0	56.5	15.9	
学年	小学5年生	40	0.0	65.0	10.0
	中学2年生	28	0.0	46.4	21.4

4 あなたの思っていることについて

◆自由記入質問（問22）

問22 学校や、親、市役所の人などにしてほしいことはありますか。自由に書いてください。

主な記入内容は、下記のようになっている。

- ・学校で先生と子供が一对一で話す機会を増やして、相談しやすくしてほしいです。間隔をあけすぎずに先生との面談を増やしていただくと、話しやすく問題が起きたあと、すぐに解決しやすくなると思います。
- ・生徒によりそって、学校内の生活や部活を進めていってくれる先生がもっとふえてほしい。
- ・学校のトイレをきれいにしてほしい。
- ・地震の避難訓練をもう少しちゃんとやってほしい（放送の警戒アラートを鳴らす、抜き打ち訓練をしてほしい） 普段の放送と見分けがつかないので、本当に起こった時、正しい判断ができない人が増える。
- ・学校のイベントや行事などを増やしてほしい。
- ・エアコンをいつでもつけれるようにしてほしい。
- ・学校に車いすの人でもとおれる車いすスロープがほしいです。
- ・男女の区別してほしくない。
- ・学校では先生が正しいことを教えたり、楽しいと思えるような行きやすい環境にしてほしい。
- ・もっとおいしい給食が食べたい。給食で、もっとデザートを出してほしい。
- ・学校の体育館にエアコンをつけてほしい。
- ・私は学校でアンケートをよくしますが、「困ったことはありますか？」という解答欄があるときに、つい、クラスメイトの視線を感じてしまいます。学校でアンケートをするときは、個人スペースを確保できるのであれば幸いです。
- ・学校の遊具を増やして欲しい。
- ・こどもが遊べる場所を作ってほしいです。みんなが楽しめる、ゆとりの場所を作ってほしい。
- ・遊ぶ場所や友達と勉強できる場所を増してほしいです。
- ・公園でボールで遊べるようにしてほしい。
- ・私がそうとは言えないのですが、小学校高学年くらいから、高校生までもよく思春期で親との関係がギスギスしてたり、進路に迷ったり、いじめられてたりと、悩んでいる方は多いと思います。そのためにも、さまざまなやり方（電話、LINE、スクールカウンセラーの来校日の増加、面と面で話すタイプのものなど）の相談できる場所があった方がいいのかもしれない。
- ・学校帰りや、行きたい時すぐ行けるお勉強を教えてくれる場所を増やしてほしいです。
- ・町の人と関われる行事などを増やしてほしい
- ・もう少し電灯を増やしいて欲しいです。冬は夕方下校する時に結構暗くて人気も少ないので不安です。

第IV章 こどもの生活実態調査（こども）の結果

- 自転車専用道路が欲しいです。
- 娯楽施設、レジャースポットを増やしてほしい。

第V章 付属資料

第V章 付属資料

■子ども・若者育成支援に関する意識調査票



秦野市

子ども・若者育成支援に関する意識調査 ～ 調査ご協力をお願いします ～

日頃から秦野市の子ども・子育て支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、この度、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進するため、子ども基本法に基づき、「秦野市子ども計画」を新たに策定します。

その中で市内にお住まいの、15歳～39歳の皆様現状やご希望をおたずねし、計画策定の基礎資料とさせていただきます。子ども・若者育成支援に関する意識調査」を実施いたします。

調査票は「無記名式」であり、ご回答いただいた調査内容はすべて統計的に処理されますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは、一切ありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6年7月 秦野市子ども政策課

<ご記入にあたって>

- 封筒に記載されているあて名の方がご回答ください。
- 回答方法は「①アンケート用紙で回答」と「②Webで回答」があります。
いずれか一方の方法で回答してください。
- 設問は45問程度あります。回答にかかる時間は、約30分です。
- 回答いただいた別添の用紙は、市の子ども・子育てに関する施策の検討みに利用させていただきます。回答したくない別添には、回答いただく必要はありません。
- 回答したくない別添には、回答いただく必要はありません。
- 令和6年8月8日(木)までに回答をお願いします。

①アンケート用紙で回答する方法

1. ご記入にあたっては、鉛筆またはボールペンをご使用ください。
2. 回答は、選択肢に○をつけてお答えいただく場合と、数字等を記入いただく場合があります。
3. 選択肢の理由、お選びいただく数や期間によって異なりますので注意事項に従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容を記入してください。
4. 調査票の記入が済みましたら、周知の白色の返信用封筒にいれて、郵便ポストに投函してください。(切手は不要です)

②Webで回答する方法

パソコン、タブレット、スマートフォンで下記のURLが、二次元バーコード（QRコード）から回答画面にアクセスいただき、IDを入力の上画面の指示に従って回答してください。

◇URL： https://www17.webcas.net/form/sub/enquete/hadano_01

◇二次元バーコード（QRコード）



◇ID：

※重複回答の履歴のための番号となり、個人を特定するものではありません。

ご意見、お問い合わせは ...

秦野市子ども健康部 子ども政策課 子ども政策担当 へご連絡ください。

電話：0463-86-3460 FAX：0463-82-5197
E-mail：kosodate@city.hadano.kanagawa.jp

1 あなたのことについてうかがいます。

問1 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。(あてはまる番号1つに○)
 1. 木町地区 2. 南地区
 3. 東地区 4. 北地区
 5. 大根地区 6. 静巻地区
 7. 西地区 8. 上地区

問2 あなたの性別をお答えください。(あてはまる番号1つに○)
 1. 男性
 2. 女性
 3. その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)

問3 あなたの年齢をお答えください。(あてはまる番号1つに○)
 ※令和6年7月1日現在の年齢を教えてください。
 1. 15歳～19歳 2. 20歳～24歳
 3. 25歳～29歳 4. 30歳～34歳
 5. 35歳～39歳

問4 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者(パートナー)」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。(あてはまる番号1つに○)
 1. 未婚 2. 配偶者(パートナー)あり
 3. 配偶者(パートナー)と死別 4. 配偶者(パートナー)と離別(離婚)

問5 あなたにはお子さんはいらっしゃいますか。いらっしゃる方は、いちばん下のお子さんの年齢をお答えください。(あてはまる番号1つに○)
 ※お子さんの人数が1人の方は、そのお子さんの年齢をお選びください。
 ※妊娠中の方は、第1子・第2子以降を問わず、いずれの場合も「妊娠中」をお選びください。
 1. いない 2. 妊娠中 3. 0歳 4. 1歳 5. 2歳
 6. 3歳 7. 4歳 8. 5歳 9. 6歳 10. 7歳以上

問6 現在、あなたと同居している方を教えてください。なお、「配偶者(パートナー)」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。(あてはまる番号すべてに○)
 ※型別や児童養育施設などで暮らしている方は、「8. その他」をお選びください。
 ※「1」～「8」に○をつけた方は、「9」には○をつけなくても大丈夫です。

- 1. 父
- 2. 母
- 3. きょうだい
- 4. 祖父母
- 5. あなたの配偶者(パートナー)
- 6. あなたの子
- 7. その他の親族
- 8. その他(ホームステイをしている人など)(具体的に:)
- 9. 同居している人はいない(単身世帯)

2 あなたの家庭の生計や暮らし向きについてうかがいます。

問7 あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人を教えてください。(あてはまる番号1つに○)
 1. あなた自身
 2. 父
 3. 母
 4. あなたの配偶者(パートナー)
 5. きょうだい
 6. あなたの子
 7. その他(具体的に:)
 8. わからない、答えられない

問8 主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。(あてはまる番号1つに○)
 1. 就労、事業による収入(農業収入を含む)
 2. 預金やその利息、財産からの収入(株の配当や不動産賃料など)
 3. 年金
 4. 生活保護
 5. その他(具体的に:)
 6. わからない、答えられない

問9 あなたの暮らし向き(衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準)は、世間一般と比べてみて、上から下までのどれにあたると思いますか。あなたの実感で教えてください。(あてはまる番号1つに○)
 1. 上 2. 中の上 3. 中 4. 中の下 5. 下

3 あなたの学歴、就業経験についてうかがいます。

問10 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。
 在学中の方は、現在在学している学校を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 中学校
- 2. 高等学校
- 3. 専門学校・専門学校
- 4. 高等専門学校・短期大学
- 5. 大学・大学院
- 6. その他（具体的に： ）

問11 あなたの現在の仕事を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 学生・生徒（予備校生などを含む）
- 2. パート・アルバイト
- 3. 派遣社員
- 4. 契約社員・嘱託
- 5. 正規の社員・職員・従業員
- 6. 会社などの役員
- 7. 自営業・自由業
- 8. 家族従業員・内職
- 9. 専業主婦・主夫
- 10. 家事手伝い
- 11. 無職（仕事を探している）
- 12. 無職（仕事を探していない）
- 13. その他（具体的に： ）

問12 あなたの就業経験について教えてください。（パート・アルバイトを含む）
 （あてはまる番号1つに○）

- 1. 現在、就業している
- 2. 現在、就業しているが、休職や休業中である
- 3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある
- 4. これまでに就業経験はない



【問12で「1」、「2」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は問15へお進みください。】

問13 あなたの昨年1年間の収入はどのくらいでしたか。税金や社会保険料などを引く前の金額を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 収入はなかった
- 2. 100万円未満
- 3. 100～200万円未満
- 4. 200～300万円未満
- 5. 300～400万円未満
- 6. 400～500万円未満
- 7. 500～700万円未満
- 8. 700～1,000万円未満
- 9. 1,000万円以上
- 10. わからない・答えたくない

問14 あなたの1日あたりの就労時間は何時間ですか。
 自営業のように、特に労働時間が決まっていない場合には、1日あたりの平均した労働時間を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 1時間未満
- 2. 1～2時間未満
- 3. 2～3時間未満
- 4. 3～4時間未満
- 5. 4～5時間未満
- 6. 5～6時間未満
- 7. 6～7時間未満
- 8. 7～8時間未満
- 9. 8～9時間未満
- 10. 9～10時間未満
- 11. 10～11時間未満
- 12. 11～12時間未満
- 13. 12～13時間未満
- 14. 13～14時間未満
- 15. 14時間以上

4 あなた自身の考えについてうかがいます。

問15 あなたが健康のために心掛けていることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)
 ※「1」～「15」に○をつけた方は、「16」には○をつけないでください。

1. 適正体重をキープする
2. 禁煙をする
3. 適度な飲酒は控える
4. バランスの良い食事を心掛ける
5. 週あたり150分の運動を心掛ける
6. ストレスをためこまないようにする
7. 感染症予防を心掛ける (風疹・B型/C型肝炎・性感染症など)
8. ワクチンを接種する (風疹・インフルエンザなど)
9. 健康診断を受ける (血圧・糖尿病・検尿など)
10. 乳がん・子宮頸がんなどのがん検診を受ける (女性)
11. がん検診を受ける (男性)
12. 歯のケアをする
13. かかりつけ医をつくる
14. 将来の妊娠・出産をライフプランとして考える (女性)
15. 将来の妊娠・出産をライフプランについて、パートナーと一緒に考える (男性)
16. 特に心掛けていることはない

問16 あなたは、今、幸せですか。あなたの実感をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問17 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. まったくない
2. ほとんどない
3. しばしばある
4. いつもある

問18 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、安心できる場所、居心地の良い場所など)になっていますか。(①～⑪それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	そう思う	まあ思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	そう思わない	あてはまる番号はない、わからない
① 自分の部屋	1	2	3	4	5	
② 家族(実家や親族の家を含む)	1	2	3	4	5	
③ 祖父母・親戚の家や友達の家	1	2	3	4	5	
④ 学校(卒業した学校を含む)	1	2	3	4	5	
⑤ 職場(過去の職場を含む)	1	2	3	4	5	
⑥ 学校の教室以外の場所(保健室、図書室、校内カフェなど)	1	2	3	4	5	
⑦ 公園や自然の中で遊べる場所	1	2	3	4	5	
⑧ 地域の人が集まっている遊びの場所(プレーパークなど)	1	2	3	4	5	
⑨ 無料で勉強を見学できる場所や、食事や軽食を無料で食べることができるところ(カフェなど)	1	2	3	4	5	
⑩ 悩みごとの相談のつたり、サポートしてくれる場所(電話やオンラインも含む)	1	2	3	4	5	
⑪ オンライン空間(SNS、オンラインゲームなど)	1	2	3	4	5	

5 周囲との関わりについてうかがいます。

問 19 あなたは現在、地域活動（自治会活動、ボランティア活動等）に参加していますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 現在活動に参加している
- 2. 過去に活動に参加したことがあるが、現在は参加していない
- 3. 興味はあるが、活動に参加したことはない
- 4. 活動に参加したことがない

問 20 あなたは今後、地域活動（自治会活動、ボランティア活動等）に参加したいと思えますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 参加したい
- 2. 参加したくない

問 21 あなたの近所の人との関わりを教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 暮らしの面で助け合う人がいる
- 2. 困りごとや悩みごとを相談し合っている
- 3. いざという時には助け合える関係だと思う
- 4. 子どものことで地域と関わることが多い
- 5. 挨拶をする程度
- 6. その他（具体的に：)
- 7. 地域的な関わりは、あまり持ちたくない

6 将来への意識についてうかがいます。

問 22 あなたは自分の将来に不安を感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 感じていない
- 2. あまり感じていない
- 3. 少し感じている
- 4. 感じている
- 5. わからない

問 23 へ

【問 22 で「3」、「4」のいずれかを選択した方のみ、お答えください】

問 23 将来への不安は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）
※「1」～「13」に○をつけた方は、「14」には○をつけしないでください。

- 1. 収入・生活費
- 2. 勉強
- 3. 進学
- 4. 就職
- 5. 仕事
- 6. 家族の生活
- 7. 自分の健康
- 8. 結婚
- 9. 生きがい
- 10. 孤独・孤立
- 11. 友だちなどの人間関係
- 12. 社会情勢・不況
- 13. その他（具体的に：)
- 14. 不安の内容がわからない

7 日常生活についてうかがいます。

問 24 あなたは普段どのくらい外出しますか、現在のことにしてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 仕事や学校で平日は毎日外出する
- 2. 仕事や学校で週に3～4日外出する
- 3. 遊び等で頻繁に外出する
- 4. 人づきあいのためにときどき外出する
- 5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する
- 6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
- 7. 自宅からは出るが、家からは出ない
- 8. 自宅からはほとんど出ない

問 25 へ

【問 24 で「5」～「8」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問 29 へお進みください。】

問 25 あなたの外出状況が現在の状態となつて、どのくらい続きますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 6か月未満
- 2. 6か月～1年未満
- 3. 1年～3年未満
- 4. 3年～5年未満
- 5. 5年～10年未満
- 6. 10年～20年未満
- 7. 20年以上

問 26 へ

【問25で「12」～「17」のいずれれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問28へお進みください。】

問26 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 14歳以下
- 2. 15歳～19歳
- 3. 20歳～24歳
- 4. 25歳～29歳
- 5. 30歳～34歳
- 6. 35歳～39歳

問27 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)
※「11」～「15」に○をつけた方は、「16」、「17」には○をつけないでください。

- 1. 学校になじめなかったこと
- 2. 小学校時代の不登校
- 3. 中学校時代の不登校
- 4. 高校時代の不登校
- 5. 大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校
- 6. 受験に失敗したこと（高校・大学等）
- 7. 就職活動がうまくいかなかったこと
- 8. 職場になじめなかったこと
- 9. 人間関係がうまくいかなかったこと
- 10. 病気
- 11. 妊娠したこと
- 12. 退職したこと
- 13. 介護・看護を担うことになったこと
- 14. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと
- 15. その他（具体的に：)
- 16. 特に理由はない
- 17. わからない

問28へ

【問27で「1」～「15」のいずれれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問29へお進みください。】

問28 あなたの外出状況が現在の状態になった最も大きな理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 学校になじめなかったこと
- 2. 小学校時代の不登校
- 3. 中学校時代の不登校
- 4. 高校時代の不登校
- 5. 大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校
- 6. 受験に失敗したこと（高校・大学等）
- 7. 就職活動がうまくいかなかったこと
- 8. 職場になじめなかったこと
- 9. 人間関係がうまくいかなかったこと
- 10. 病気
- 11. 妊娠したこと
- 12. 退職したこと
- 13. 介護・看護を担うことになったこと
- 14. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと
- 15. その他（具体的に：)

問29 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありますか。または、現在社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 今までに経験があった（または、現在ある）
- 2. どちらかといえば、あった（ある）
- 3. どちらかといえば、なかった（ない）
- 4. なかった（ない）
- 5. わからない、答えられない

問30-1～30-4へ

【問 29 で「1」,「2」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問 33 / おお
 確認ください。】

そうした問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。以下の問 30-1 ~ 問 30-4
 のそれぞれにお答えください。

問 30-1 自分自身について (あてはまる番号すべてに○)

※「1」~「8」に○をつけた方は、「9」,「10」には○をつけしないでください。

1. 人づきあいが苦手
2. 精神的な病気
3. 身体的な病気・ケガ
4. 妊娠
5. 何事も否定的に考えてしまう
6. 勉強が苦手
7. 悩みや不安などが相談できない
8. その他 (具体的に:)
9. 特にない
10. わからない

問 30-2 家族・家庭について (あてはまる番号すべてに○)

※「1」~「13」に○をつけた方は、「14」,「15」には○をつけしないでください。

1. 家族内の不和や離別 (離婚)
2. 家庭内での孤立 (家族間のコミュニケーションが希薄)
3. 親 (保護者) の過度な期待
4. 親 (保護者) の放任
5. 親 (保護者) の厳しいしつけ
6. 親 (保護者) の虐待
7. 親 (保護者) の過干渉
8. 親 (保護者) の甘やかし
9. 親 (保護者) への反発
10. 家庭が貧しい
11. 家庭が裕福で生活の心配がない
12. 看護・介護 (自分が担い手)
13. その他 (具体的に:)
14. 特にない
15. わからない

問 30-3 学校について (あてはまる番号すべてに○)

※「1」~「17」に○をつけた方は、「18」,「19」には○をつけしないでください。

1. 成績が悪い、授業についていけない
2. 先生との関係が悪い
3. 友達との関係が悪い
4. 校則に合わせるのが嫌
5. 集団行動が苦手
6. いじめを受けた
7. 体罰やハラスメントを受けた
8. 小学校時代の不登校
9. 中学校時代の不登校
10. 高校時代の不登校
11. 大学 (専門学校、短期大学等を含む) 時代の不登校
12. 大学、短大、高専、専門学校、高校の中途
13. 中学受験の失敗
14. 高校受験の失敗
15. 大学受験の失敗
16. 不本意な入学
17. その他 (具体的に:)
18. 特にない
19. わからない

問 30-4 仕事・職場について (あてはまる番号すべてに○)

※「1」~「17」に○をつけた方は、「16」,「17」には○をつけしないでください。

1. 職場になじめない
2. 上司や同僚との関係が悪い
3. 就業に失敗
4. 職場を退職
5. 職場を解雇
6. 仕事上でのミス
7. 仕事の量や内容が自分の能力を超えている
8. いじめを受けた
9. ハラスメントを受けた
10. 働きたくない
11. いわゆる「充電」の期間が必要
12. 仕事が自分に向いていない
13. 自分の才能や特技を生かせる仕事でない
14. 本当に自分がやりたい仕事ではない
15. その他 (具体的に:)
16. 特にない
17. わからない

問 31 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありましたか。最もあてはまるものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. あった
2. どちらかといえば、あった
3. どちらかといえば、なかった
4. なかった
5. わからない

} 問 32へ

【問 31で「1」、「2」のいずれかが選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問 33へお進みください。】

問 32 状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)

※「1」～「15」に○をつけた方は、「16」には○をつけしないでください。

1. 家族や親戚の助け
2. 友人の助け
3. 学校の先生に相談したこと
4. スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと
5. 地域の人の助け
6. 病院に行っただけ
7. 相談できる場所に行っただけ
8. 電話相談を利用したこと
9. SNSやメール相談などを利用したこと
10. 趣味の活動に参加したこと
11. 就労・転職したこと
12. 同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと
13. 時間がたって状況が変化したこと
14. 自分の努力で乗りこえたこと
15. その他(具体的に：)
16. わからない、答えられない

問 33 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外で、どのような人や場所なら、相談したいと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)

※「1」～「15」に○をつけた方は、「16」には○をつけしないでください。

1. 相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある
2. 相手と同世代である
3. 相手が同性である
4. 匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる
5. 電話で相談できる
6. SNSやメールなどで相談できる
7. 曜日・時間帯を気にせずに相談できる
8. 相談できる場所が自宅から近い
9. 相手が自宅に来てくれる
10. 無料で相談できる
11. 相手先が公的な支援機関である
12. 相手先が民間の支援団体(NPOなど)である
13. 相手が医師である
14. 相手がカウンセラーなど心理学の専門家である
15. その他(具体的に：)
16. 誰にも相談したくない、⇒問 34へ

【問 33で「16」を選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問 35へお進みください。】

問 34 相談したくないと思う理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

※「1」～「12」に○をつけた方は、「13」には○をつけしないでください。

1. 相談しても解決できないと思うから
2. 自分ひとりで解決するべきだと思うから
3. 誰にも知られたくないことだから
4. 自分が変な人と思われるのではないかと不安だから
5. 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから
6. 相手がどんな人がわからないから
7. 何を聞かれるか不安に思うから
8. 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから
9. 相手にうまく伝えられないから
10. 裏切られたり、失望するのが嫌だから
11. お金がかかると思うから
12. その他(具体的に：)
13. 特に理由はない、わからない

8 結婚への意欲と子育てについてうかがいます。

問 35 あなたは、将来、結婚したいですか。(あてはまる番号1つに○)
 1. すでに結婚(再婚も含む)している ⇒ 問 38 △
 2. すぐにも結婚したい } 問 37 △
 3. 2～3年以内に結婚したい
 4. 5年以内に結婚したい
 5. いずれは結婚したい
 6. 結婚するつもりはない ⇒ 問 36 △

【問 35で「6」を選択した方のみ、お答えください。「1」を選択した方は問 38 △、「2」～「5」のいずれかを選択した方は問 37 △をお進みください。】

問 36 結婚するつもりがないのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)
 1. 結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから
 2. 結婚生活そのものが面倒または大変そうだから
 3. 結婚しなくても別に困らないから
 4. 一人の方が気楽だから
 5. 自分に自信がないから
 6. 人とコミュニケーションをとるのが苦手だから
 7. お金がないから
 8. 時間がないから
 9. 結婚できる年齢ではないから
 10. その他(具体的に：)

問 37 あなたが今、結婚していない理由を3つまでお答えください。(○は3つまで)
 ※ 「1」～「10」に○をつけた方は、「11」には○をつけないでください。
 1. まだ若すぎる
 2. まだ必要性を感じない
 3. 仕事(学業)に打ち込みたい
 4. 自由さや気楽さを失いたくない
 5. 適当な相手にめぐりあわない
 6. 異性とうまくつきあえない
 7. 結婚資金が足りない
 8. 住居のめどがたたない
 9. 親や周囲が同意しない
 10. その他(具体的に：)
 11. 答えたくない

問 38 養育市からどのような支援があれば、結婚の希望をかなえられると思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 結婚希望者の出会いの場の提供(イベントの開催) } 問 39 △
 2. 結婚(婚活)のノウハウを学ぶセミナーの開催
 3. 結婚(婚活)に関する個別相談窓口の設置
 4. 結婚に伴う新生活の経済的支援(住宅の取得、賃借、引越などに関する費用等の補助)
 5. 結婚は個人の問題であるため、支援は必要ない
 6. その他(具体的に：)

【問 38で「1」、「2」のいずれかを選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は、問 40へお進みください。】

問 39 あなた自身が参加すると想定した場合、イベント等の開催場所として望ましいのはことだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)
 1. 養育市内
 2. 近隣自治体
 3. 近隣自治体以外の神奈川県内
 4. 神奈川県外

問 40 今後、お子さんをもちたいと思いますか。現在すでにお子さんがいらっしゃる方は、さらにお子さんをもちたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)
 1. 思う ⇒ 問 41 △
 2. 思わない
 3. わからない

【問40で「2」を選択した方のみ、お答えください。それ以外の方は問42へお進みください。】

問41 今後お子さんをもちたいと思わない理由や、現在すでにお子さんが出て、さらにお子さんをもちたいと思わない理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

※「1」～「17」に○をつけた方は、「18」には○をつけないでください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎる 2. 保育サービスが整っていない 3. 雇用が安定していない 4. 働きながら子育てできる職場環境がない 5. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支える 6. 家が狭い 7. 子どもがのびのびと育つ社会環境でない 8. 自分や夫婦の生活を大切にしたい 9. 自分や配偶者（パートナー）が高年齢のため、産むことが難しい・大変 10. 妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛が怖い 11. 育児への負担 12. 健康上の理由 13. 今のところまだ赤ちゃんを控からない 14. 配偶者（パートナー）の家事・育児への協力が得られない 15. 配偶者（パートナー）が望まない 16. すでに理想のもちたい数の子どもがいる 17. その他（具体的に：) 18. 特になし

問42 あなたは、どのような制度や環境があれば、(さらに)子どもをもちたいと思いませんか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(○は3つまで)

※「1」～「13」に○をつけた方は、「14」には○をつけないでください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの教育費（高等教育）の無償化・減免 2. 0～2歳児の保育料の無償化・減免 3. 子どもを安心して預けられる保育環境の整備 4. 扶養控除制度の拡充 5. 児童手当の拡充 6. 多子世帯への更なる負担軽減 7. 育児関連用品の定期配送・割引券の送付 8. 病児保育や延長保育、一時預かりなど多様な保育サービスの充実 9. 妊娠・出産・育児を相談できる環境の整備 10. 男性の育児休業取得率の向上 11. 育児休業取得者の同僚職員に対する成程手当等の支援の充実 12. 子育てに対して寛容な社会の実現 13. その他（具体的に：) 14. 特になし

問43 あなたは、少子化対策として、どのような施策が有効だと思いますか。次の中からあなたの考えに最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 出合いの場を提供して結婚のお手伝いをする事業を実施した方がよい 2. 子どもを安心して育てられる環境を整備した方がよい 3. 女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい 4. 子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい 5. 男性が家事・育児に関われるような環境を整備した方がよい 6. 子ども・子育てにやさしい社会づくりのための機運醸成を図った方がよい 7. 若者の就労支援や賃金をあげようとする事業を実施した方がよい 8. 教育費や給食費の無償化など費用負担の軽減を図った方がよい 9. 結婚や出産は個人の問題であり、行政が関与すべき問題ではない 10. その他（具体的に：)

問44 貴府は子どもや若者が自分らしく過ごせるまちだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

<ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない 5. わからない

問45 学校や親、市役所の人などに要望することはありますか。ご自由にお書きください。

--

アンケートは以上です。調査にご協力いただき、本当にありがとうございます。

■こどもの生活実態調査票（保護者）



秦野市

子どもの生活実態調査

(小学5年生・中学2年生の保護者)

～ 調査ご協力をお願い ～

日頃から秦野市の子ども・子育て支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、この際、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進するため、ことも基本法に基づき、「秦野市子ども計画」を新たに策定します。

そこで市内にお住まいの、小学5年生・中学2年生の保護者の皆様の現状やご希望をおたずねし、計画策定の基礎資料とさせていただきます。子どもの生活実態調査を実施いたします。

調査票は「無記名式」であり、ご回答いただいた調査内容はすべて統計的に処理されますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは、一切ありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和6年7月 秦野市子ども政策課

<ご回答にあたって>

- 封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご返してください。
- 回答方法は「①アンケート用紙で回答」と「②Webで回答」があります。
いづれか一方の方法で回答してください。
※保護者の方、お子さんの回答方法が異なる場合は、回答を記入した調査票のみを郵送してください。
- 回答は35分程度あります。回答にかかる時間は約20分です。
- 回答いただいた調査内容は、市の子ども・子育てに関する施策の検討のみにご利用させていただきます。他の内容が特定されたり、個人の情報が他に漏れたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。
- 回答したくない期間には、回答いただく必要はありません。
- 令和6年8月8日(木)までに回答をお願いいたします。

①アンケート用紙で回答する方法

1. ご記入にあたっては、鉛筆またはボールペンをご使用ください。
2. 回答は、選択肢に○をつけてお答えいただく場合と、数字等を記入いただく場合があります。
3. 選択肢の場合、お選びいただく数が総数によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容を記入してください。
4. 調査票の記入が済みましたら、同封の白色の返信用封筒に、「保護者用調査票」「うすみどり色」の封筒に入れた子ども用調査票を一緒に入れて、郵便ポストに投函してください。(切手は不要です)

②Webで回答する方法

パソコン、タブレット、スマートフォンで下記のURLから、二次元バーコード（QRコード）から回答画面にアクセスいただき、IDを入力の上画面の指示に従って回答してください。

◇URL : https://www.t7.webbase.net/form/sub/encuete/hadano_02

◇二次元バーコード（QRコード）



◇ID :

※重複回答の確認のための番号となり、個人を特定するものではありません。

ご意見、お問い合わせは ...

秦野市子ども健康部 子ども政策課 子ども政策担当 へご連絡ください。

電話：0463-86-3460 FAX：0463-82-5197

E-mail：kosodate@city.hadano.kanagawa.jp

1 あなたのことについてうかがいます。

問1 封筒のあて名のお子さんとお父さんとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんから見た様
柄でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 母親
- 2. 父親
- 3. 相父母
- 4. その他

問2 あなたの住んでいる地域を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 木町地区
- 2. 南地区
- 3. 東地区
- 4. 北地区
- 5. 大根地区
- 6. 鶴巻地区
- 7. 西地区
- 8. 上地区

2 お子さんの家族、親についてうかがいます。

問3 封筒のあて名のお子さんとお父さんと生計を同一にしているご家族の人数(あなた、お父さんを含む)を
お答えください。(数字を記入)

ご家族の人数 人

問4 封筒のあて名のお子さんの親の現在の年齢についてお答えください。母親・父親それぞれにつ
いて数字で回答し、いない場合やわからない場合は「-」と記入してください。(数字を記入)

母親 歳

父親 歳

問5 封筒のあて名のお子さんと同様、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。
(あてはまる番号1つに○)

- 1. 結婚している(再婚や事実婚を含む) ⇒ 問7△
- 2. 離婚 ⇒ 問6△
- 3. 死別
- 4. 未婚
- 5. わからない
- 6. (生計を同一にしている) 親はいない ⇒ 問12△

【問5で「2」を選択した方のみ、お答えください。「1、3～5」を選んだ方は問7△、「6」を選
んだ方は問12△お進みください。】

問6 離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。
(あてはまる番号1つに○)

- 1. 取り決めしており、受け取っている
- 2. 特に取り決めはしていないが、受け取っている
- 3. 取り決めをしているが、受け取っていない
- 4. 取り決めをしておらず、受け取っていない

3 あなたの家庭や暮らし向きについてうかがいます。

問7 封筒のあて名のお子さんと同様、生計を同一にしている親の健康状態について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい
2. まあよい
3. ふつう
4. あまりよくない
5. よくない

問8 封筒のあて名のお子さんの親が最後に卒業・修了した学校をお答えください。

(A. 母親、B. 父親、それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

A. 母親	1. 中学校卒業 2. 高等学校卒業 3. 短大、高専、専門学校等卒業 4. 大学卒業 5. 大学院修了 6. その他の教育機関卒業(具体的に： 7. いない・わからない
--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

B. 父親

1. 中学校卒業 2. 高等学校卒業 3. 短大、高専、専門学校等卒業 4. 大学卒業 5. 大学院修了 6. その他の教育機関卒業(具体的に： 7. いない・わからない

問9 封筒のあて名のお子さんの親の就業状況について、あてはまるものを回答してください。(A. 母親、B. 父親、それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

A. 母親	1. 正社員・正期職員・会社役員 2. 嘱託・契約社員・派遣職員 3. パート・アルバイト・日雇・非常勤職員 4. 自営業(家族従業員、内職、自由業、フリーランスを含む) 5. 働いていない(専業主婦/主夫を含む) ⇒問10△ 6. いない・わからない
--------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

B. 父親

1. 正社員・正期職員・会社役員 2. 嘱託・契約社員・派遣職員 3. パート・アルバイト・日雇・非常勤職員 4. 自営業(家族従業員、内職、自由業、フリーランスを含む) 5. 働いていない(専業主婦/主夫を含む) ⇒問10△ 6. いない・わからない

【問9のA、Bで「5」を選択した方がみ、お答えください。それ以外の方は問11へお進みください】

問10 封筒のあて名のお子さんの親が働いていない最もあてはまる理由を教えてください。

(A. 母親、B. 父親、それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

A. 母親	1. 働きたいが、希望する条件の仕事がないため 2. 子育てを優先したため 3. 家族の介護・介助のため 4. 自分の病気や障害のため 5. 通学しているため 6. その他の理由() 7. わからない
--------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

B. 父親

1. 働きたいが、希望する条件の仕事がないため 2. 子育てを優先したため 3. 家族の介護・介助のため 4. 自分の病気や障害のため 5. 通学しているため 6. その他の理由() 7. わからない

【問9のA、Bで「5」以外を選択した方のみ、お答えください。】

問11 封筒のあて名のお子さんの親の普段の帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。

自宅が仕事場の場合は、仕事が終わる時間を選んでください。(A. 母親、B. 父親、それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

A. 母親	1. 18時まで 2. 18時～20時 3. 20時～22時 4. 22時以降（早朝帰宅も含む） 5. 交代勤務で帰宅時間は決まっていない 6. 残業などで帰宅時間は決まっていない 7. いない・わからない
--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

B. 父親	1. 18時まで 2. 18時～20時 3. 20時～22時 4. 22時以降（早朝帰宅も含む） 5. 交代勤務で帰宅時間は決まっていない 6. 残業などで帰宅時間は決まっていない 7. いない・わからない
--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 お子さんの日常生活や学習についてうかがいます。

問12 封筒のあて名のお子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 認可保育所・認定こども園 2. その他の教育・保育等の施設 3. 親・親族以外の個人がお世話をしていた 4. 親・親族がお世話をしていた 5. その他（具体的に：)

問13 封筒のあて名のお子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 幼稚園・認可保育所・認定こども園 2. その他の教育・保育等の施設 3. 親・親族以外の個人がお世話をしていた 4. 親・親族がお世話をしていた 5. その他（具体的に：)

問14 あなたと封筒のあて名のお子さんの間わり方について、次のようなことがどれくらいあてはまりますか。(①～⑤それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまらない
① テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4	
② お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4	
③ お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4	
④ お子さんから、知識や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4	
⑤ お子さんに勉強を勧めている	1	2	3	4	

問 21 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。（あてはまる番号1つに○）
 ※令和5年の年間収入についてお答えください。
 ※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- 勤め先収入（定期収入、賞与等）
- 事業収入（原材料費、人件費、営業上の経理費等を除く）、内職収入（材料費等を除く）
- 公的年金・恩給、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当等）
- 農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の経理費等を除く）
- 資産収入（預貯金利子、家賃収入等、家・土地などの資産売却代金や生命保険・損害保険からの受取金等は除く。）
- その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）

1. 50万円未満
2. 50～100万円未満
3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満
5. 200～250万円未満
6. 250～300万円未満
7. 300～350万円未満
8. 350～400万円未満
9. 400～450万円未満
10. 450～500万円未満
11. 500～600万円未満
12. 600～700万円未満
13. 700～800万円未満
14. 800～900万円未満
15. 900～1,000万円未満
16. 1,000万円以上

問 22 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、タバコ、コーヒーなどの嗜好品は含みません。（あてはまる番号1つに○）

1. よくあった
2. ときどきあった
3. まれにあった
4. まったくなかった

問 23 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（あてはまる番号1つに○）

1. よくあった
2. ときどきあった
3. まれにあった
4. まったくなかった

問 24 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。（あてはまる番号すべてに○）

※「1」～「3」に○をつけた方は、「4」には○をつけないでください。

1. 電気料金
2. ガス料金
3. 水道料金
4. あてはまるものはない

問 25 子どもの教育費で負担が大きいと感じるものがありますか（ありましたか）、おおむね過去1年の間でお考えください。（あてはまる番号すべてに○）

※「1」～「9」に○をつけた方は、「10」には○をつけないでください。

1. 授業料
2. 学用品費
3. 給食費
4. クラブ活動費
5. 通学費（交通費）
6. 修学旅行費
7. 塾の費用
8. 習い事の費用
9. その他（具体的に：)
10. 負担が大きいと感じるものはない

問 26 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で答えてください。

（あてはまる番号1つに○）

0：まったく満足していない ←										
↑										
10：十分に満足している										
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 27 あなたの家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。(①～⑤それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	現在利用している	過去に利用していたが、 以前利用したことがない	利用したことがない
① 就学援助 ^{※1}	1	2	3
② 生活保護 ^{※2}	1	2	3
③ 生活困窮者の自立支援相談窓口 ^{※3}	1	2	3
④ 児童扶養手当 ^{※4}	1	2	3
⑤ 母子父子家庭等相談窓口 ^{※5}	1	2	3

※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学習用品等を補助する制度。

※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。

※3 生活困窮者の自立支援相談窓口：お金、仕事、住居など、様々な課題を抱えた生活に困窮する方のための相談窓口（はたの地域福祉総合相談センター「きやっち。」等）。相談窓口では一人ひとりの状況に合わせて、専門の支援員が関係機関と連携して、解決に向けた支援を行う。

※4 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。（児童手当とは異なります。）

※5 母子父子家庭等相談窓口：母子・父子家庭相談や離婚前相談に応じています。また、自立に向けた資格取得・就労相談、経済的な支援に関する相談、生活相談、子育てに関する相談、必要に応じて専門機関を紹介いたします。）

【問 27の①～⑤のいずれかで「3」を選択した方のみ、お答えください。】

問 28 利用したことがない制度について、利用したことのない理由は何か。(①～⑤のうち、利用したことがない項目について、あてはまる番号1つに○)

	要員の対象外（収入等の条件を満たさない） だと思っただから	利用はできるが、 特に利用したいと思わなかったから	今までの支援制度を知らなかったから	利用したが、 手続がわからなかった、利用しにくいから	それ以外の理由
① 就学援助	1	2	3	4	5
② 生活保護	1	2	3	4	5
③ 生活困窮者の自立支援相談窓口	1	2	3	4	5
④ 児童扶養手当	1	2	3	4	5
⑤ 母子父子家庭等相談窓口	1	2	3	4	5

問 29 次の選択肢から、あったら利用したいと思う支援やサービスを選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

※「1」～「5」に○をつけた方は、「6」には○をつけないでください。

1. 学校や家庭以外で子どもが勉強できる場所	
2. 子ども食堂など地域の人が子どもに食事を提供してくれる場所	
3. 放課後や休日に子どもを預かってくれる場所	
4. 自分が仕事や職業に活かせる資格を取るための支援	
5. その他（具体的に：_____）	
6. いずれも利用したいとは思わない	

問 30 お子さんの体調が悪れないときに、いつも診てもらう小児科（かかりつけ医）は決まっていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 決まっている 2. 決まっていない 3. 決まっている子どもと決まっていない子どもがいる 4. その他（具体的に： ）

問 31 お子さんの体調が悪いときに、診察を受け付けてくれる小児科が見つからず、休日夜間急患診療所も問まっていたために、小児科を探すのに困った経験はありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. ない 2. ある <u>二</u> 問 32△

【問 31で「2」を選択した方のみ、お答えください。】

問 32 問 31 の回答について、それは、何曜日のいつごろでしたか。（あてはまる番号1つに○）

1. 平日の夜間 2. 平日の早朝 3. 土曜日の午後 4. 小児科が休みの時間帯 5. その他（具体的に： ）

問 33 あなたの住んでいる地区に今以上に小児科が必要と感じますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 必要だと思う 2. 必要だと思わない 3. わからない

問 34 あなたが健康のために心掛けていることは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）
※「1」～「15」に○をつけた方は、「16」には○をつけないでください。

1. 適正体重をキープする 2. 禁煙をする 3. 過度な飲酒は控える 4. バランスの良い食事を心掛ける 5. 週あたり150分の運動を心掛ける 6. ストレスをためこまないようにする 7. 感染症予防を心掛ける（風疹・B型/C型肝炎・性感染症など） 8. ワクチンを接種する（風疹・インフルエンザなど） 9. 健康診断を受ける（血圧・糖尿病・検尿など） 10. 乳がん・子宮頸がんなどのがん検診を受ける（女性） 11. がん検診を受ける（男性） 12. 歯のケアをする 13. かかりつけ医をつくる 14. 将来の妊娠・出産をライフプランとして考える（女性） 15. 将来の妊娠・出産やライフプランについて、パートナーと一緒に考える（男性） 16. 特に心掛けていることはない

問 35 兼野市に搬送することがあれば、ご自由にお書きください。

（ここに自由にお書きください）

アンケートは以上です。調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

■こどもの生活実態調査票（こども）



秦野市

子どもの生活実態調査

（小学5年生・中学2年生のみなさん）

～ 調査ご協力のお願い ～

この調査は、秦野市にお住まいの小学5年生・中学2年生のみなさんの学校や家での生活の様子、将来についての考えや希望などについてお聞きするものです。調査票は、名前を記入しないので、お聞きした調査内容から、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは、一切ありません。みなさんの将来やこれからの秦野市のために必要な取り組みを決めることに使いますので、ご協力をお願いいたします。

令和6年7月 秦野市こども政策課

<ご回答にあたって>

- 封筒のあて名のお子さんがご回答ください。
- 回答方法は「①アンケート用紙で回答する方法」と「②Webで回答する方法」があります。どちらか一方の方法で回答してください。
- 返却は22時程度あります。回答にかかる時間は15分～20分です。
- 返が回答したかわからないので、安心して回答してください。
- あなたの回答を、おうちの父や学校の先生に身せる必要はありません。
- 回答したくない場合は、答えなくてかまいません。
- 令和6年8月8日（木）までに回答をお願いします。

①アンケート用紙で回答する方法

1. ご記入にあたっては、鉛筆またはボールペンをご使用ください。
2. 回答は、返封封筒に〇をつけてお返しいただく場合と、郵送等をお返しいただく場合があります。
3. 返封封筒の返送、お返しいただく返封封筒によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その返封にある（ ）内に具体的な返送先を記入してください。
4. ご回答いただいた調査票は、返封のうすみどり色の封筒に入れ、シールでとじてください。とじ終わったら、保護者の名前に置してください。

②Webで回答する方法

パソコン、タブレット、スマートフォンで下記のURLか、二次元バーコード（QRコード）から回答画面にアクセスいただき、IDを入力の方のうえ画面の指示に従って回答してください。

- ◇URL：https://www.t7.webcas.net/form/cslb/encuete/hadano_03
- ◇二次元バーコード（QRコード）



◇ID：

※2次元コードの暗号のための番号となり、個人を特定するものではありません。

ご意見、お問い合わせは…

秦野市こども健康部 こども政策課 とも政策担当 へご連絡ください。
 電話：0463-86-3460 FAX：0463-82-5197
 E-mail：kosodate@city.hadano.kanagawa.jp

2 日常生活や勉強（学校生活）についてうかがいます。

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)
 1. 男 2. 女 3. その他、答えたくない

問2 あなたの学年を教えてください。(あてはまる番号1つに○)
 1. 小学5年生 2. 中学2年生

問3 あなたの住んでいる地域を教えてください。(あてはまる番号1つに○)
 1. 本町地区 2. 南地区 3. 東地区 4. 北地区
 5. 大根地区 6. 緑谷地区 7. 西地区 8. 上地区

問4 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまる番号1つに○)
 1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

2 日常生活や勉強（学校生活）についてうかがいます。

問5 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強していますか。
 ※勉強には学校の宿題もふくみます。(あてはまる番号すべてに○)
 ※「1」～「8」に○をつけた方は、「9」には○をつけないでください。

1. 自分で勉強する
2. 塾で勉強する
3. 学校の補習を受ける
4. 家庭教師に教えてもらう
5. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する
6. 家の人に教えてもらう
7. 友達と勉強する
8. その他（具体的に：)
9. 学校の授業以外で勉強はしない

問6 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。
 ※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。
 (A、Bをそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	まったくしない	30分より少ない	30分～1時間	1時間～2時間	2時間～3時間	3時間以上
A: 学校がある日(月曜日～金曜日)	1	2	3	4	5	6
B: 学校がない日(土曜日・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6

問7 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつもわかる ⇒問9△

2. だいたいわかる ⇒問9△

3. 教科によってはわからないことがある } 問8△

4. わからないことが多い

5. ほとんどわからない

【問7で「3」～「5」のいずれかを選んだ人のみ、お答えください】

問8 いくつかから、授業がわからないことがあるようにまりましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 小学校1・2年生のころ

2. 小学校3・4年生のころ

3. 小学校5・6年生のころ

4. 中学生になってから

問9 あなたは、将来、どの学校まで進学したいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 中学

2. 専修・専門学校 (中学校卒業後)

3. 高校

4. 専修・専門学校 (高校卒業後)

5. 短大・大学以上

6. その他 (具体的に:)

7. まだわからない ⇒問10△

【問9で「1」～「6」のいずれかを選んだ人のみ、お答えください】

問10 問9の進学先を選んだ理由は何か。(あてはまる番号すべてに○)

※「1」～「8」に○をつけた方は、「9」には○をつけないでください。

1. 希望する学校や職業があるから

2. 自分の成績から考えて

3. 親がそう言っているから

4. 兄・姉がそうしているから

5. まわりの先輩や友達がそうしているから

6. 家にお金がないと思うから

7. 早く働く必要があるから

8. その他 (具体的に:)

9. 特に理由はない

前11 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）同じ時間に寝ていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. いつも同じような時間に寝ている	2. どちらかといえば同じような時間に寝ている	3. どちらかといえば寝る時間は決まっていない	4. 寝る時間はとくに決まっていない
--------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------

前12 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。

①～③それぞれについて、あてはまる番号1つに○

	週に1回食べる	週に5回～6回食べる	週に3回～4回食べる	週に1～2回、ほとんど食べない
①朝食	1	2	3	4
②夕食	1	2	3	4
③昼休み・昼休みなどの前回の食事	1	2	3	4

前13 親戚、頼んだり頼られていることはありませんか。（あてはまる番号すべてに○）
※「1」～「11」に○をつけた方は、「12」には○をつけないでください。

1. 友達との関係のこと	2. 親戚や成金のこと	3. 将来の進路のこと	4. クラブ（部）活動ができないこと	5. 塾や習い事のこと	6. 学費などを含む家族のお金のこと	7. 自分と家族の関係のこと	8. 家族内の人間関係のこと（両親の仲が良くないなど）	9. 病気や障がいのある家族のこと	10. 自分のために使える時間が少ないこと	11. その他（具体的に：）	12. あてはまるものがない ⇒ 問15へ
--------------	-------------	-------------	--------------------	-------------	--------------------	----------------	-----------------------------	-------------------	-----------------------	----------------	-----------------------

【問13で「1」～「11」のいずれかを選んだ人のみ、お答えください。】

前14 前13で回答した語りごとや悩みについて、相談にのってくれたり、話を聞いてくれる人がいますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる	2. 相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない	3. 相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人はいるが、相談したくない
----------------------------	-----------------------------	-------------------------------------

前15 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。

「0」(まったく満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で答えてください。
(あてはまる番号1つに○)

0 : まったく満足していない	10 : 十分に満足している									
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

前16 【以下のそれぞれの質問について、「1.あてはまらない」「2.まああてはまる」「3.あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、できるだけ全部の質問に答えください。あなたのこころ半々くらいのことを考えて答えてください。

(0)～(9)それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
① 私は、他人に対して親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。	1	2	3
② 私は、よく罰やおなかがいけなくなったり、気持ちが悪くなったります。	1	2	3
③ 私は、他の子どもたちと、よく分け合う。(食べ物・ゲーム・ペンなど)	1	2	3
④ 私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。	1	2	3
⑤ 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。	1	2	3
⑥ 私は、誰かが心を痛めていたり、落ちこんでいたり、いやな思いをしているときなど、すすんで助ける。	1	2	3
⑦ 私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。	1	2	3
⑧ 私は、落ちこんでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。	1	2	3
⑨ 私は、同じくらいの子供の子どもからは、だいたいは好かれている。	1	2	3
⑩ 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。	1	2	3
⑪ 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。	1	2	3
⑫ 私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。	1	2	3
⑬ 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする。(親・先生・他の子どもたちなど)	1	2	3
⑭ 私は、他の子どもたちより、大人という方がうまいく。	1	2	3
⑮ 私は、ごわがりで、すぐにおびえたりする。	1	2	3

前17 あなたは、次の①～④のような場を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思えますか。(①～④それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	あてはまる番号	今後利用したいと思わない	今後利用したいと思わない
① (自分や友人の家以外) 平日の夜や休日を通して過ごすことができる場所 (学童保育所、プレパーク、フリースペース、こどもの居場所など)	1	2	3	4
② (自分や友人の家以外) 夕ごはんを無料で頂くことができる場所 (こども食堂など)	1	2	3	4
③ 勉強を無料でみえてくれる場所	1	2	3	4
④ (家や学校以外) 荷でも相談できる場所 (電話やネットの相談を含む)	1	2	3	4

秦野市こども計画策定に関するアンケート調査
報告書

令和6年10月

発行 秦野市

編集 秦野市こども健康部こども政策課

〒257-8501 神奈川県秦野市桜町1-3-2

電 話 0463-86-3460 (直通)

F a x 0463-82-5197